

小田原市 みどりに関するアンケート調査
参考資料
(無作為抽出回答/WEB回答別の集計)

目 次

1 傾向差について	1
(1) 傾向差がみられた設問について	1
(2) 傾向差を生み出す要因	6
資料	11
各設問の集計グラフ	11

1 傾向差について

(1) 傾向差がみられた設問について

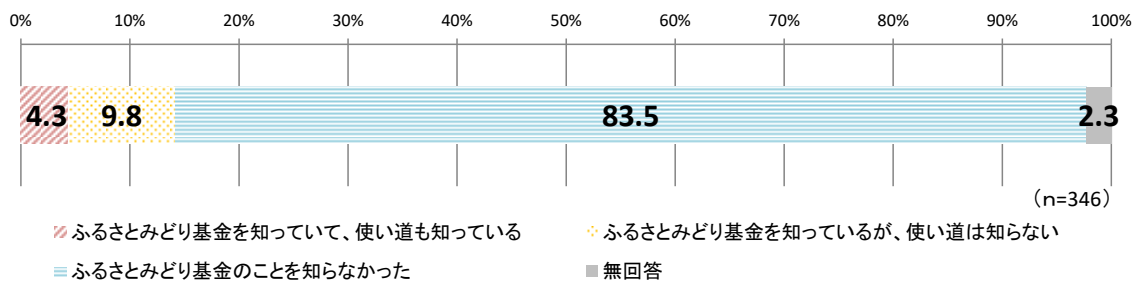
① 認知度を問う設問

本アンケートでは「ふるさとみどり基金」「生物多様性」「グリーンインフラ」という言葉の認知度を図る設問を設けましたが、いずれも無作為抽出調査よりもWEB調査の方が認知度が高くなりました。

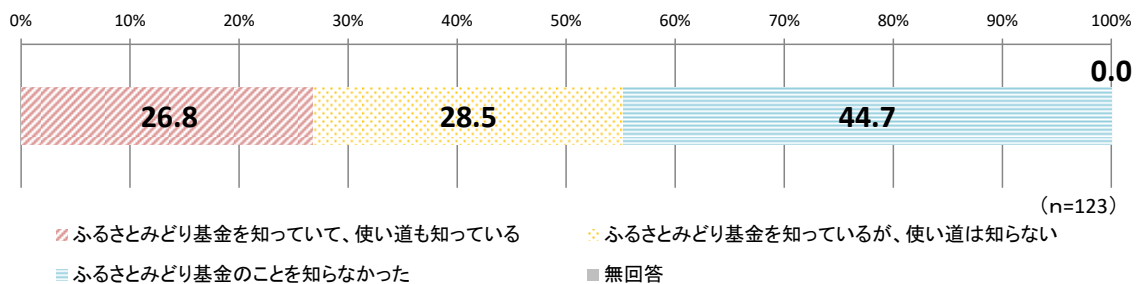
問18 「ふるさとみどり基金」(※1をご覧ください)をご存じですか。また、ふるさとみどり基金がどのように使われているか、ご存知ですか。

※1 ふるさとみどり基金…小田原市では、小田原の自然、歴史、文化などを保全するために募金をいただき、緑豊かな都市づくりに係る事業の経費に充てるための基金として「ふるさとみどり基金」を設けています。

<無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>



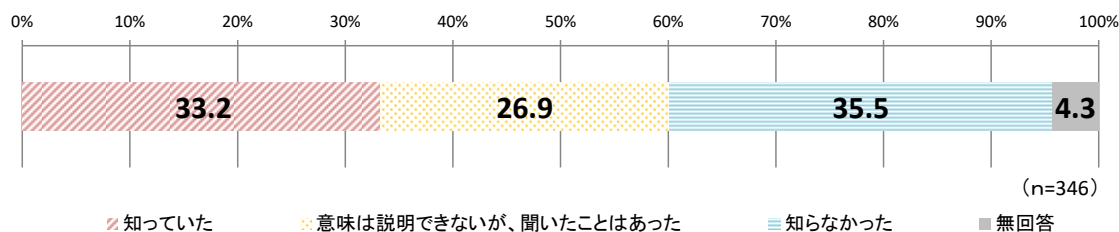
<WEB調査の回答結果分のみの集計>



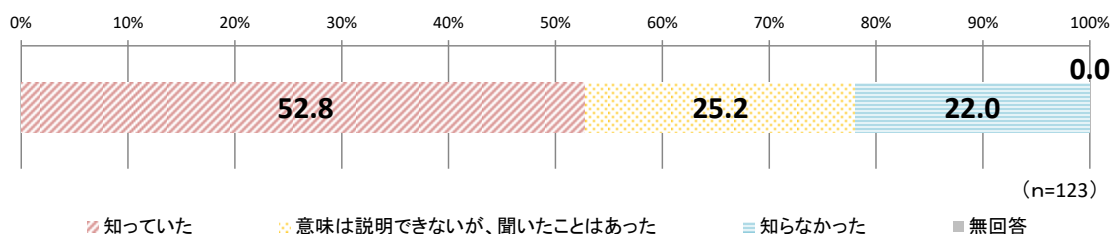
問 2 2 「生物多様性」(※ 3 をご覧ください) という言葉をご存知ですか。

※ 3 生物多様性…地球上には、約 3000 万種の生きものが存在していると言われていたますが、全ての生きものには違いがあります。様々な生きものが、多様な生息環境で自分たちの生きる場所を見つけ、互いに違いを活かしながら繋がり、調和していることを「生物多様性」と言います。

＜無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞



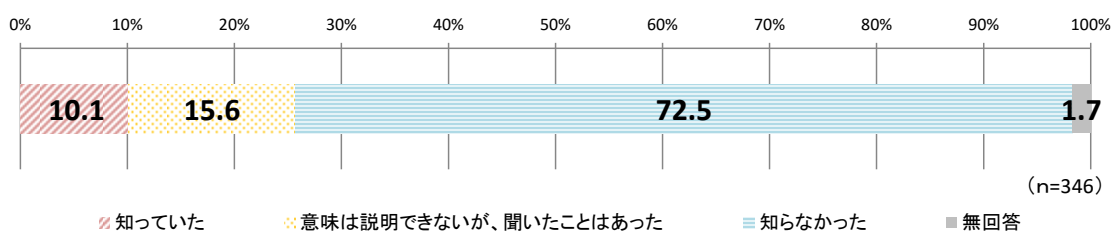
＜WEB調査の回答結果分のみの集計＞



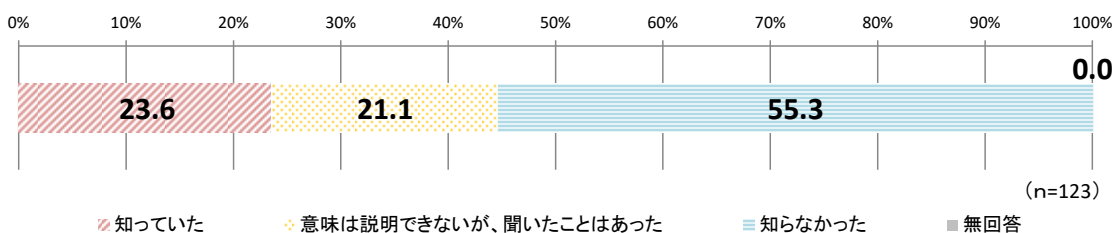
問 2 6 「グリーンインフラ」(※ 4 をご覧ください) という言葉をご存知ですか。

※ 4 グリーンインフラ…自然環境が有する機能（生物の生息・生育の場の提供、良好な景観形成、気温上昇の抑制等）を社会における様々な課題解決に活用しようとする考え方のことです。

＜無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞



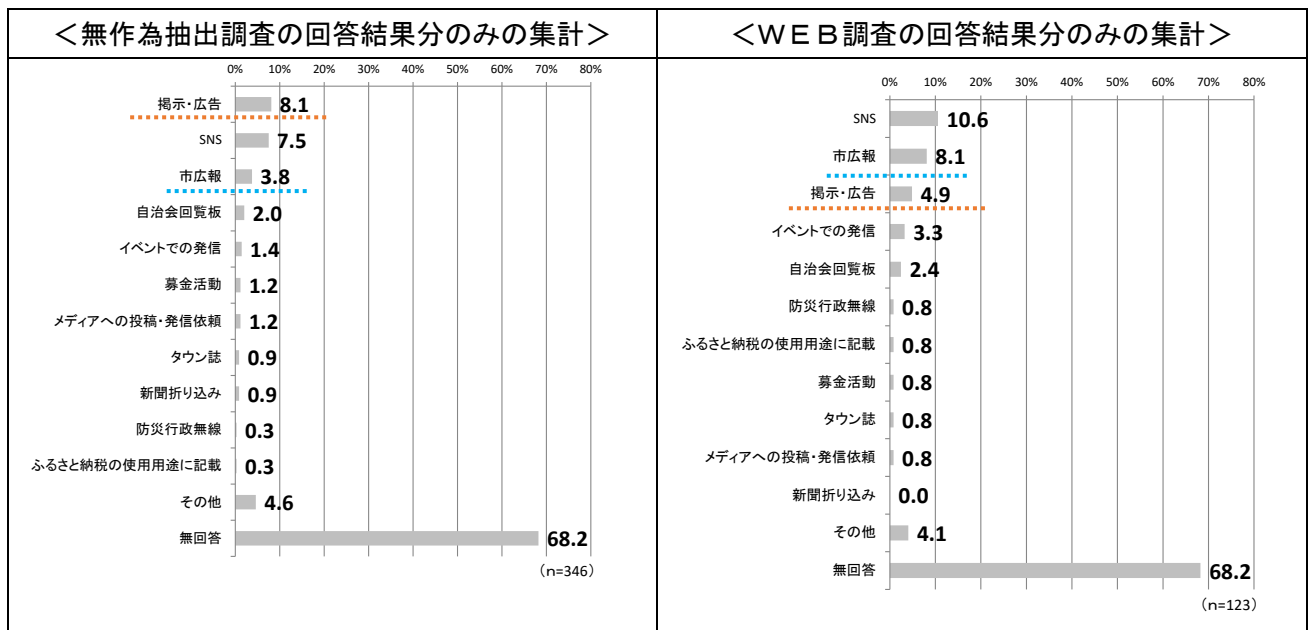
＜WEB調査の回答結果分のみの集計＞



② 情報発信手法について設問

「ふるさとみどり基金」のPR方法について、無作為抽出では「掲示・広告」が、WEBでは「市広報」が相対的に高くなりました。

問19 「ふるさとみどり基金」は現在、市ホームページ、市広報でのPRを行っています。どのようなPR方法だと、あなたのもとへ伝わりやすいと思いますか。



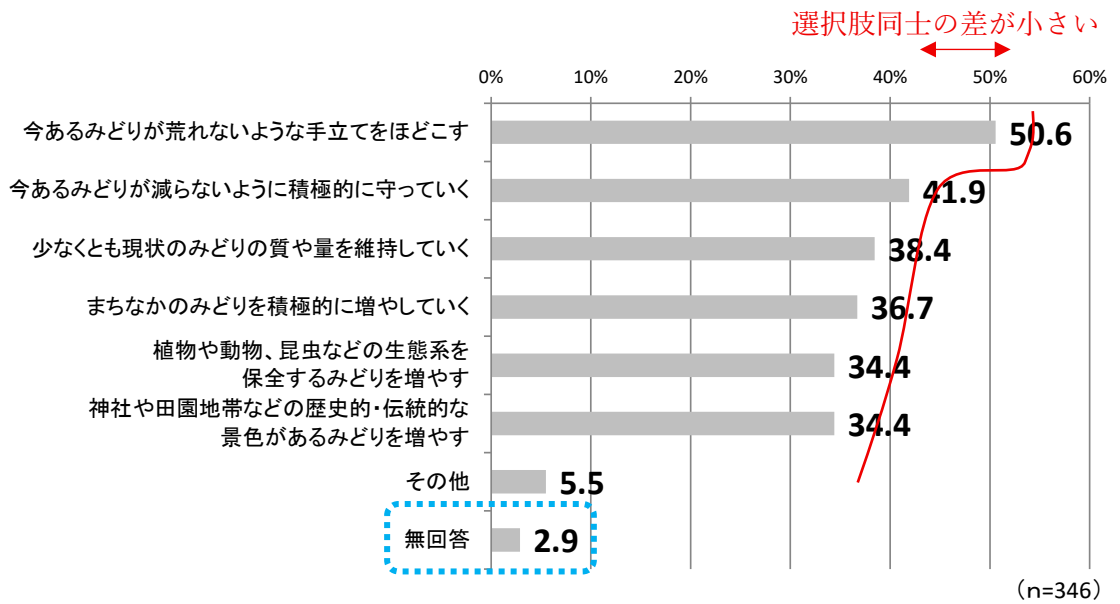
③ その他

共通傾向

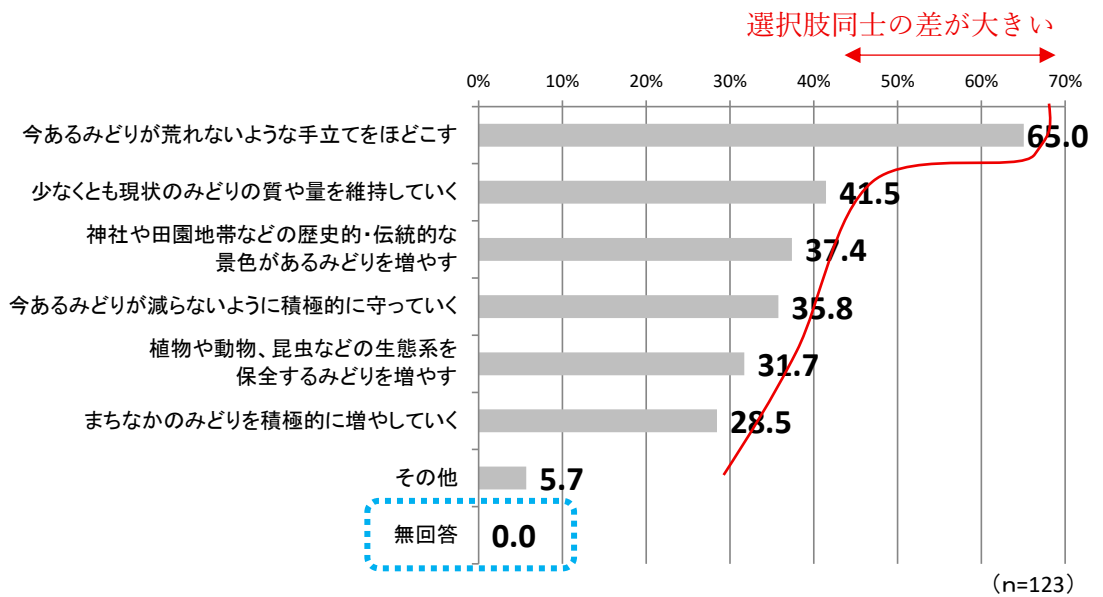
いくつかの設問では、選択される選択肢は似通っているものの、WEB 回答の方が、やや回答が特定の選択肢に集中しやすい傾向がみられました。また、WEB の方が「無回答」となるケースが少ない傾向がみられました。

例： 問13 小田原市の“みどり”について、どのようにしていくのが望ましいと思いますか。

<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>



<参考：WEB調査の回答結果分のみの集計>

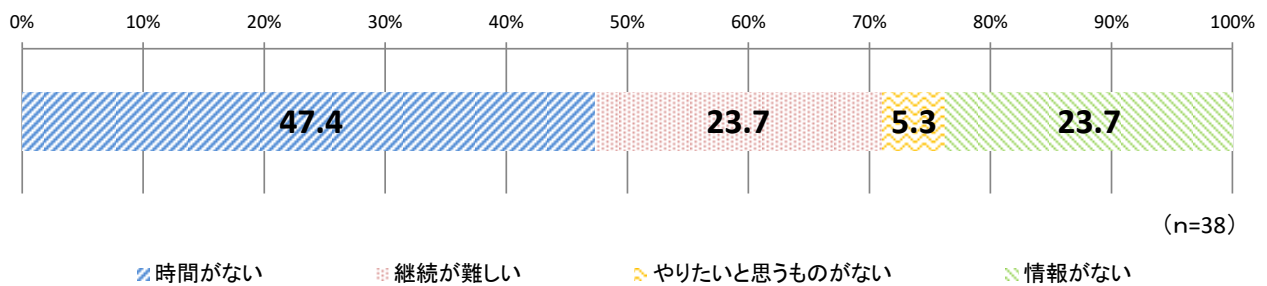


活動できない理由についての設問

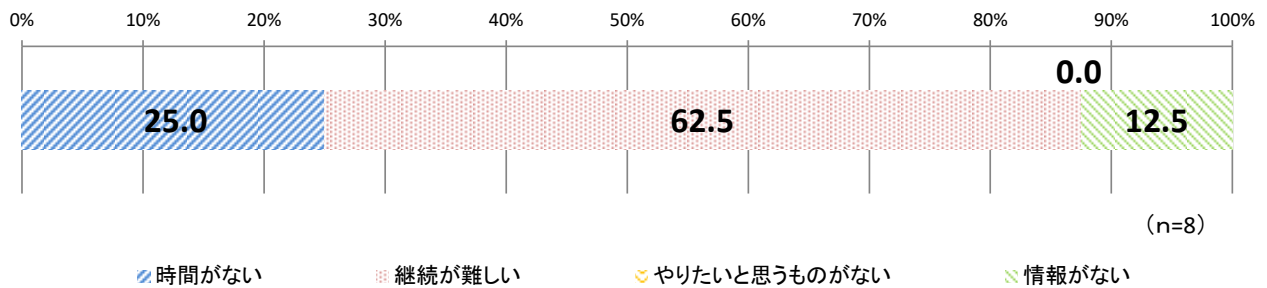
緑の活動に参加したくてもできない理由について、グラフ集計では大きく傾向差がみられました。無作為抽出では「時間がない」「情報がない」という回答が、WEBでは「継続が難しい」という回答が、相対的に高くなっています。ただし、この設問に関してはWEB回答の母数が少ないため、参考結果です。

問2 4 問2 3「地域の緑や生物の活動（緑化講習会や自然観察会、ボランティア活動など）に参加したことはありますか。」で「②やりたいができない」を選んだ方へ。それはなぜですか。

＜無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞



＜WEB調査の回答結果分のみの集計＞



(2) 傾向差を生み出す要因

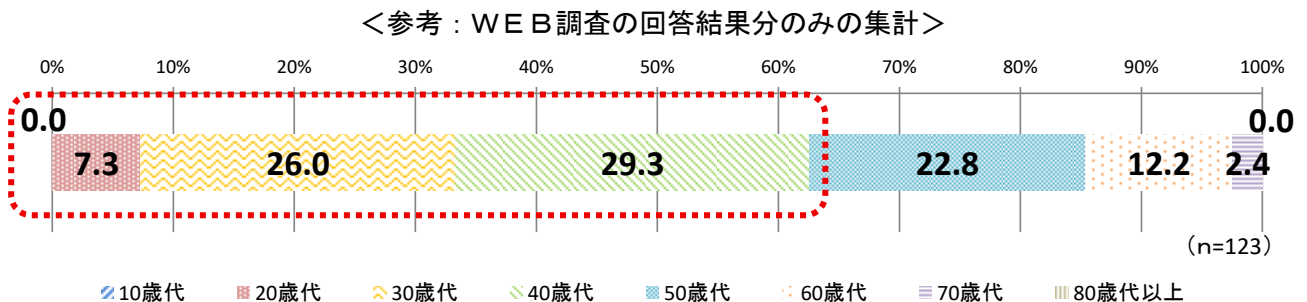
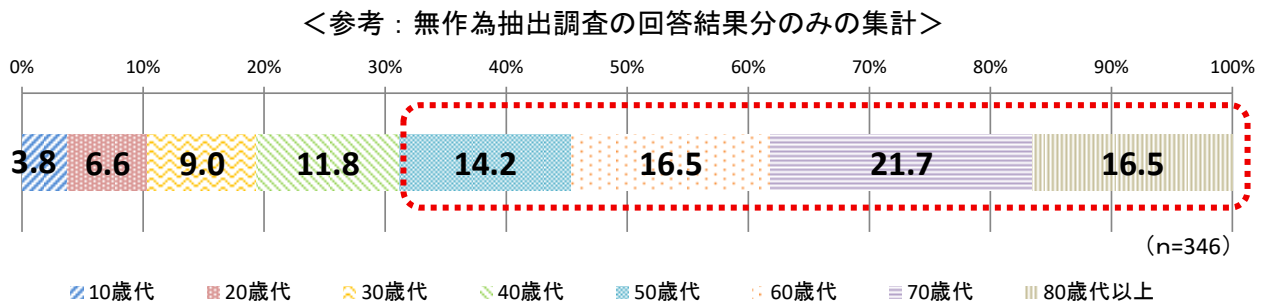
傾向差を生み出す要因として、属性や手法による原因が主に考えられます。

① 属性

無作為抽出と WEB では回答者属性について傾向差がありました。このうち年代別や居住歴で大きく差が出ています。年代と居住歴は相関関係があると考えられるため、ここでは代表して年代別でのクロス集計で比較します。

問2 性別

年代別では、無作為抽出では50歳代以上が7割強、WEBでは40歳代以下が6割強を占めています。そこでこの二区分でのクロス集計と比較します。

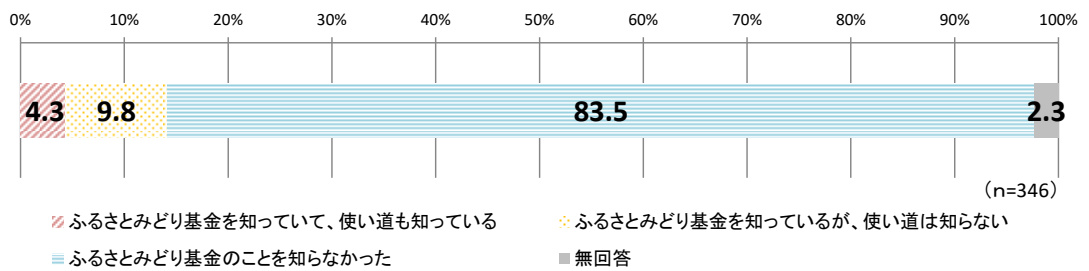


認知度について、「生物多様性」は若い世代の方が認知度が高く、年齢との手法の相関性がみられたため、この設問に限れば、単純に年代属性が反映された可能性があるともみることができます。

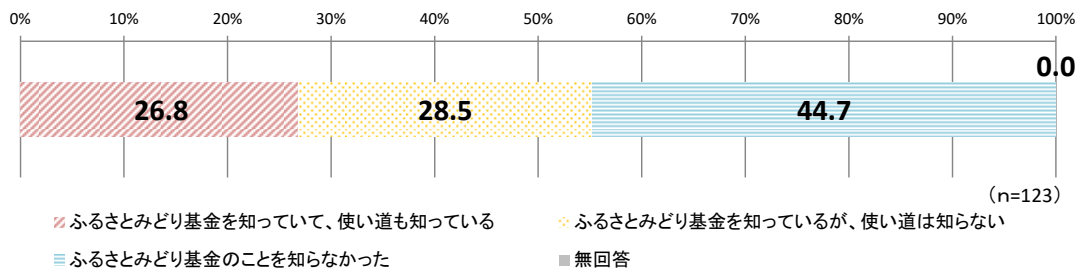
「ふるさとみどり基金」「グリーンインフラ」は、年代との相関性がみられませんでした。

問18 「ふるさとみどり基金」をご存じですか。また、ふるさとみどり基金がどのように使われているか、ご存知ですか。

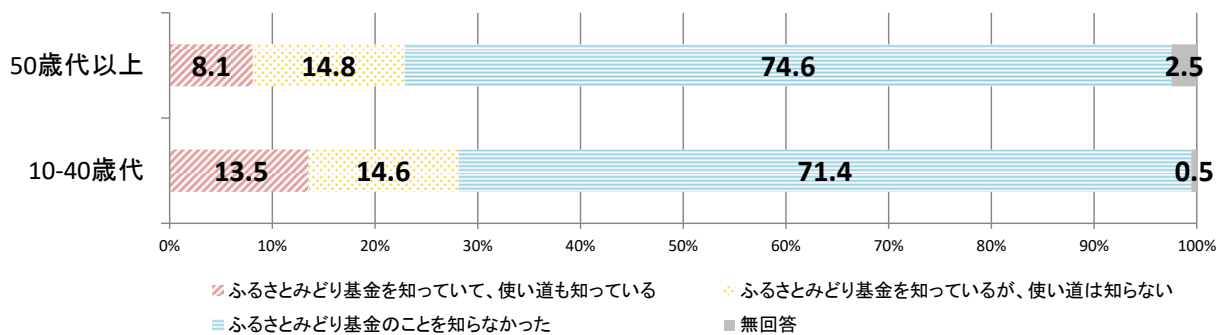
<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>



<参考：WEB調査の回答結果分のみの集計>

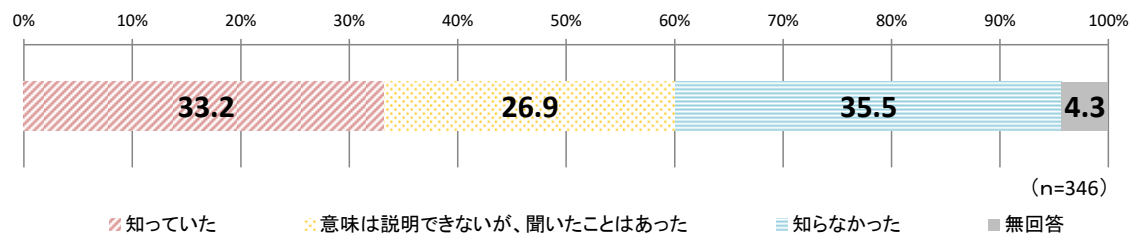


<参考：年代別集計>

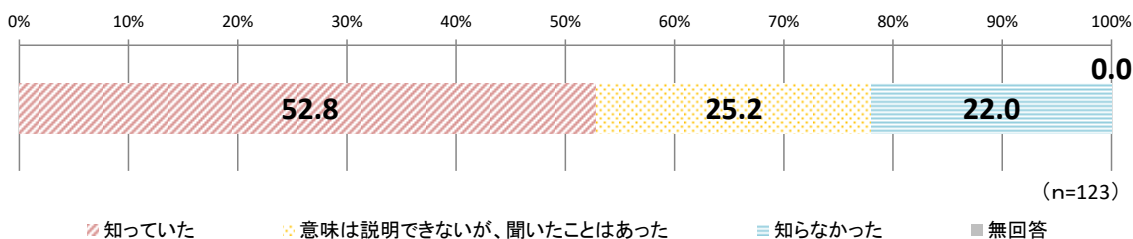


問 2 2 「生物多様性」という言葉をご存知ですか。

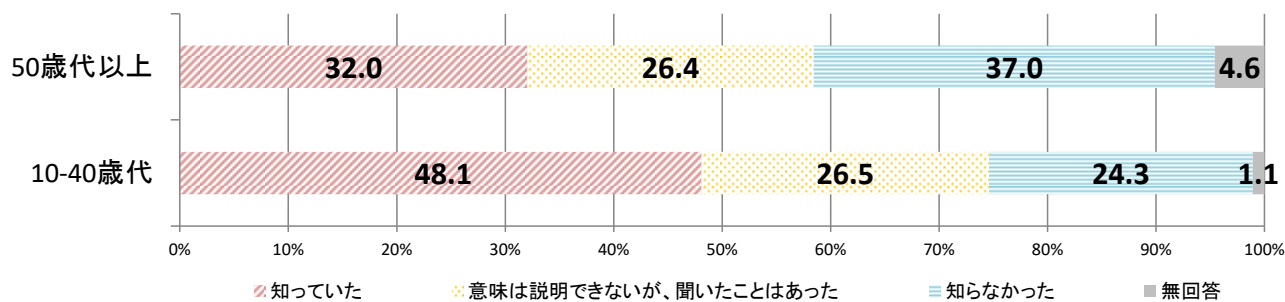
<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>



<参考：WEB調査の回答結果分のみの集計>

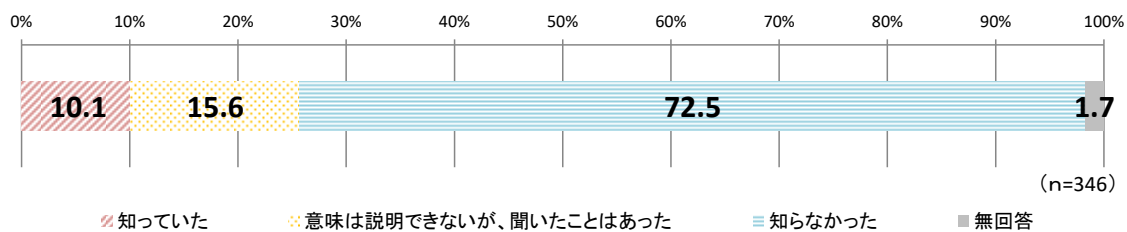


<参考：年代別集計>

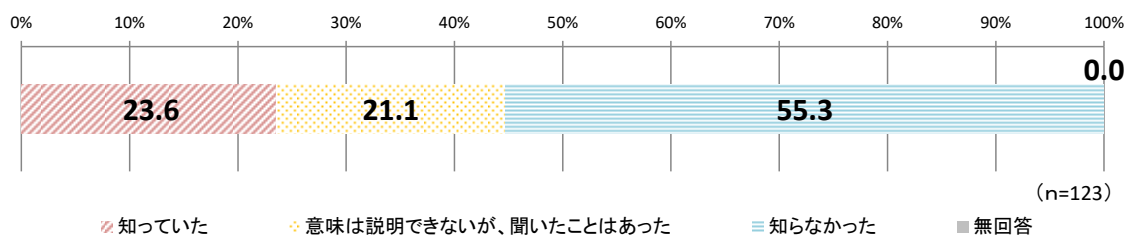


問26 「グリーンインフラ」という言葉をご存知ですか。

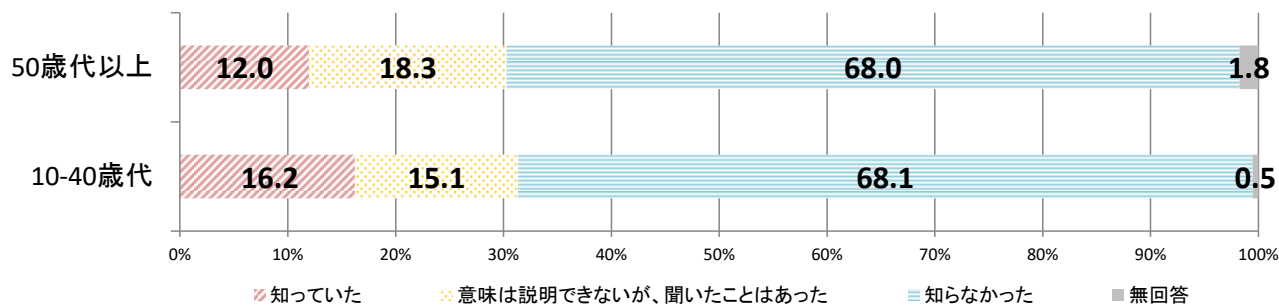
<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>



<参考：WEB調査の回答結果分のみの集計>



<参考：年代別集計>



② 手法

研究論文等では、手法の違いが、回答行動やデータ特性に差異をもたらす可能性は指摘されています¹。一般に、以下の傾向があるとされています。

紙面方式	<ul style="list-style-type: none">● 記入作業に一定の手間を要するため、回答者は比較的慎重に選択肢を検討する傾向● その結果、複数選択式の設問では選択肢が限定され、回答が特定の選択肢に集中しやすい（なお、今回は逆の結果）。● 紙面では設問の見落としや記入漏れが発生しやすく、無回答が生じやすい。
WEB方式	<ul style="list-style-type: none">● WEB フォームによる回答は操作が容易で、選択肢の確認や選択が負担なく行えるため、複数選択式の設問では回答が分散しやすい（なお、今回は逆の結果）。● また、システム上で未回答を防ぐ仕組み（必須設定や入力チェック）を設けられることから、無回答率は紙面に比べて低くなる傾向。● さらに、WEB 回答はスマートフォン等で短時間に行われることが多く、直感的な選択が増えることも回答傾向に影響を与える（見やすさや分かりやすさが影響）。● また自由回答を設定した場合には分量制限が少ないので、回答者は「遠慮」なく自身の意見を述べることができるとされている²。

一方、紙面回答をWEB 回答に切り替えたとしても、過去の調査結果と比較することが可能であることを示唆している研究や³結果に有意差は生じないとする研究もあり⁴、本業務でも結果を融合して分析活用することは可能であると考えられます。

¹ Tom W. Smith、Jibum Kim、A Review of Survey Data-Collection Modes: With a Focus on Computerizations、理論と方法（Sociological Theory and Methods）2015、Vol.30 No.2:185-200
https://www.jstage.jst.go.jp/article/ojjams/30/2/30_185/_pdf/-char/ja?utm_source=copilot.com

² 日本学術会議「Web 調査の有効な学術的活用を目指して」
https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-24-t292-3.pdf?utm_source=copilot.com

³ 歸山亜紀、小林大祐、平沢和司、コンピュータ支援調査におけるモード効果の検証、理論と方法 2015、Vol.30 No.2:273-292
https://www.jstage.jst.go.jp/article/ojjams/30/2/30_273/_pdf/-char/ja?utm_source=copilot.com

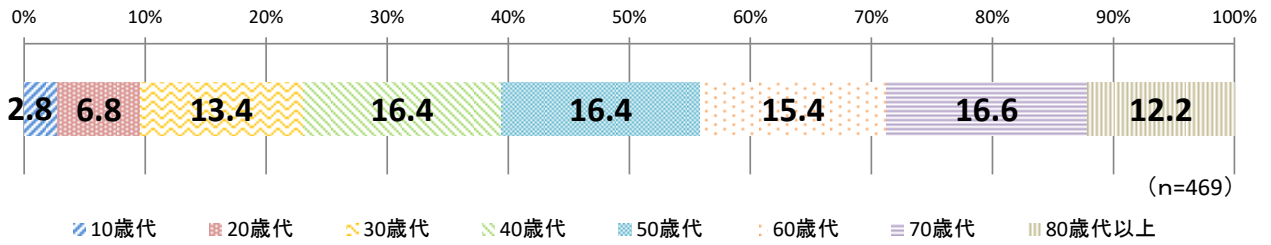
⁴ 林 明明、インターネット調査と従来型紙面調査による調査結果に違いはあるのか（継続）、（公財）電気通信普及財団 研究調査助成報告書 No.32 2017
https://www.taf.or.jp/files/items/747/File/030.pdf?utm_source=copilot.com

資料

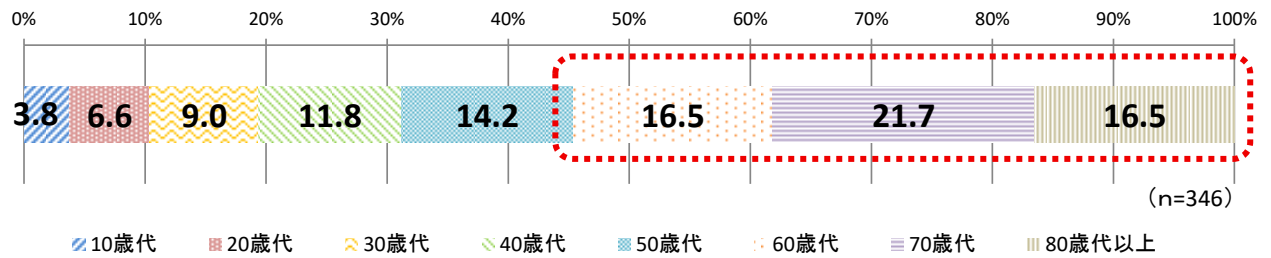
各設問の集計グラフ

問1 年齢

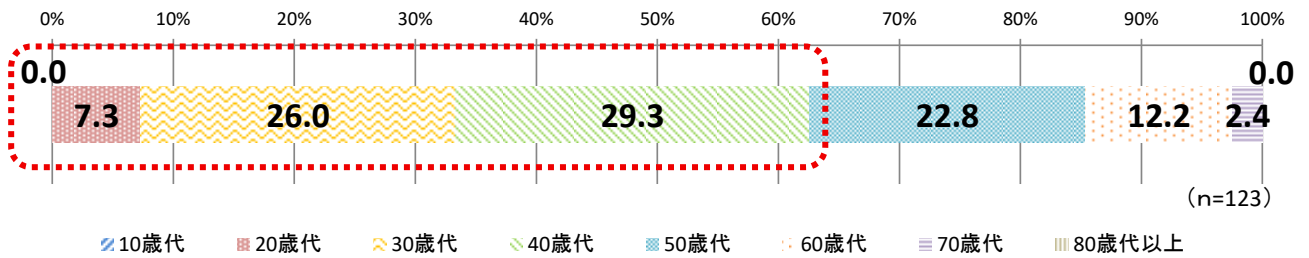
<無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果>



<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>

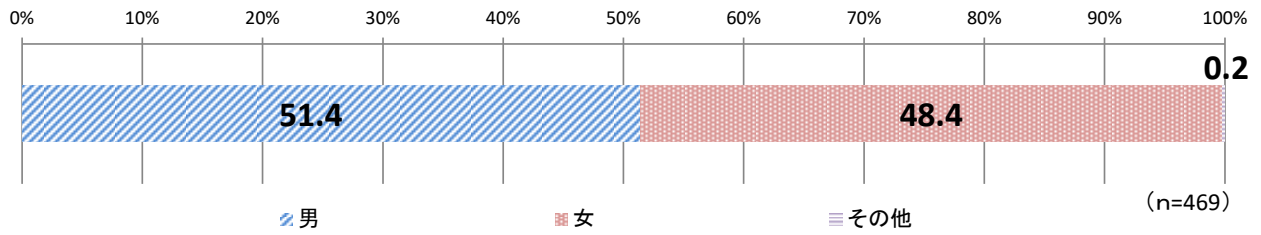


<参考：WEB調査の回答結果分のみの集計>

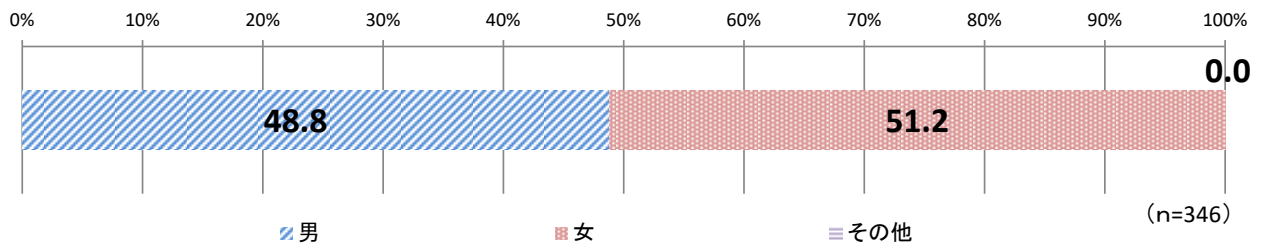


問2 性別

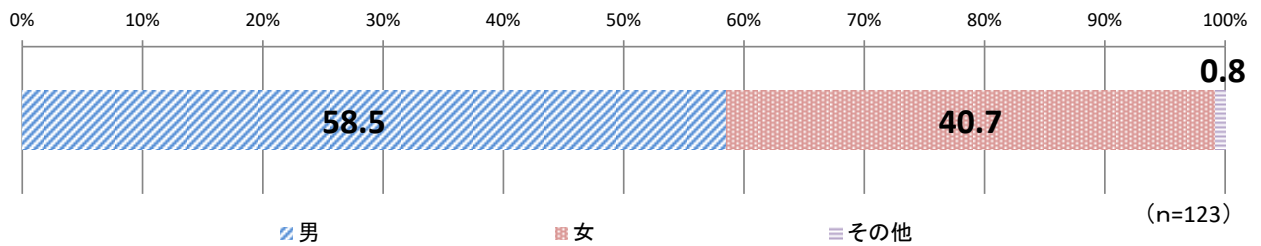
<無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果>



<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>

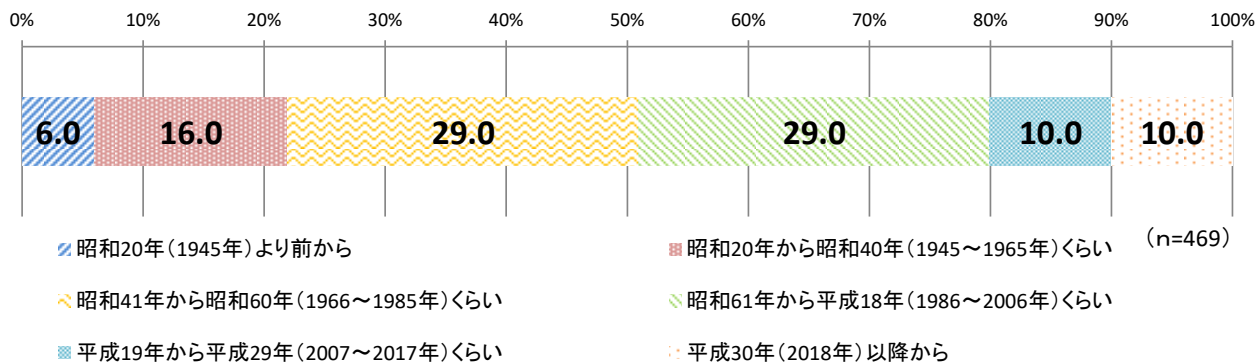


<参考：WEB調査の回答結果分のみの集計>

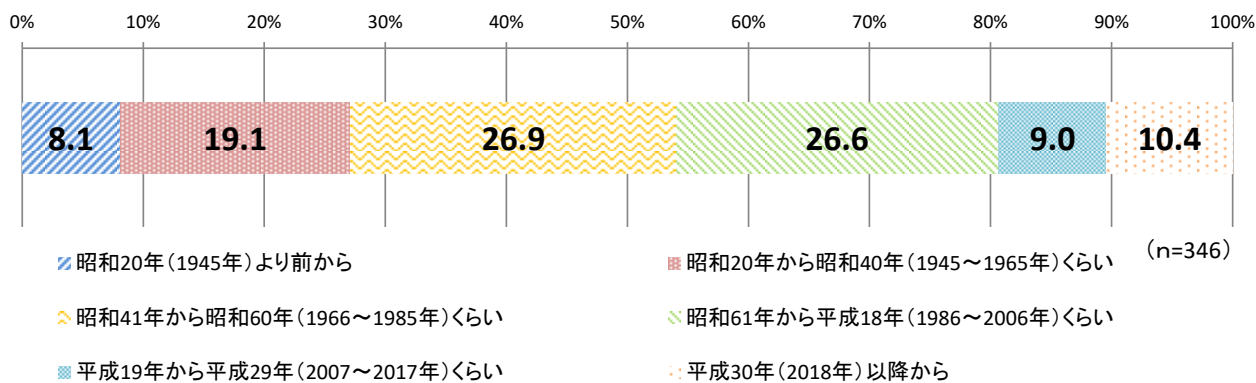


問3 いつ頃から小田原市にお住まいですか。

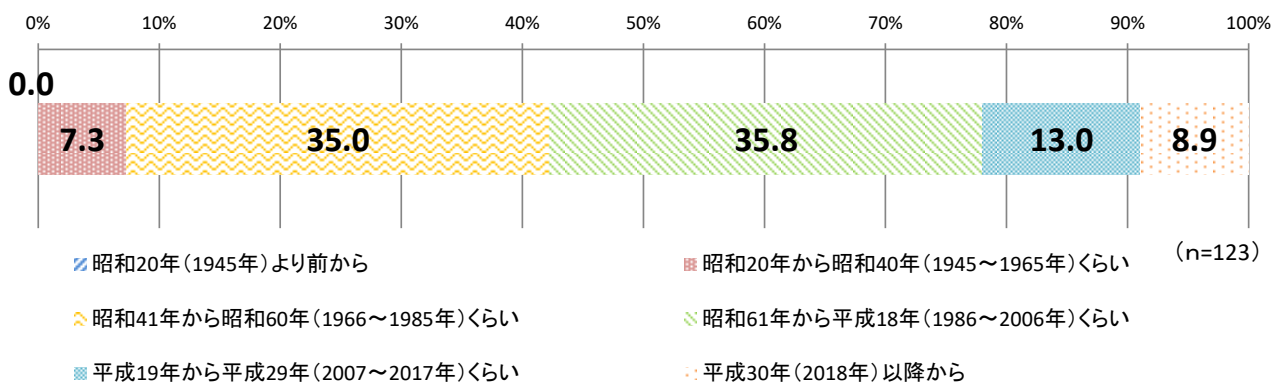
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞

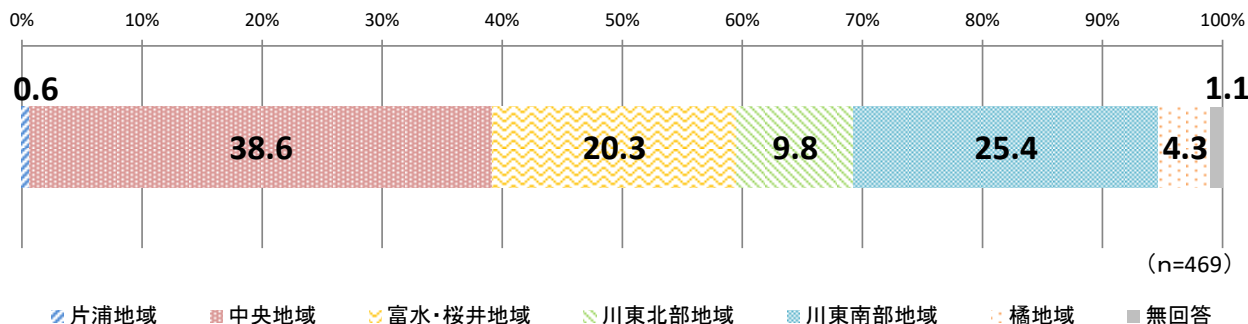


＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞

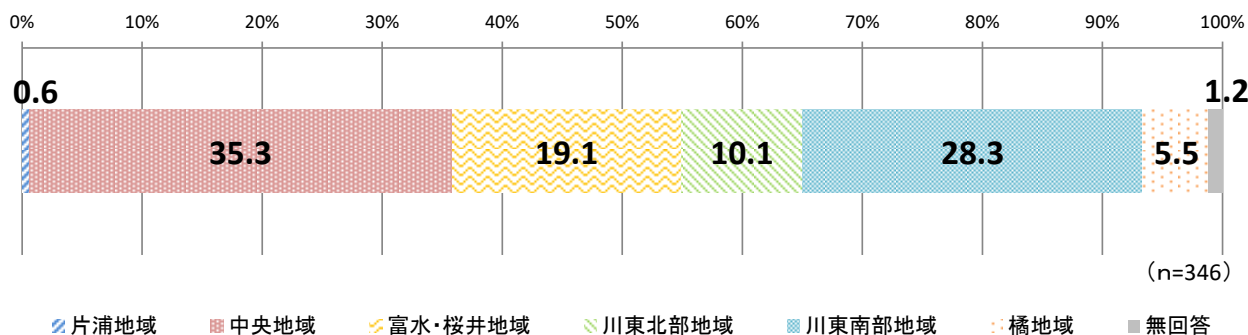


問4 お住まいはどちらですか。

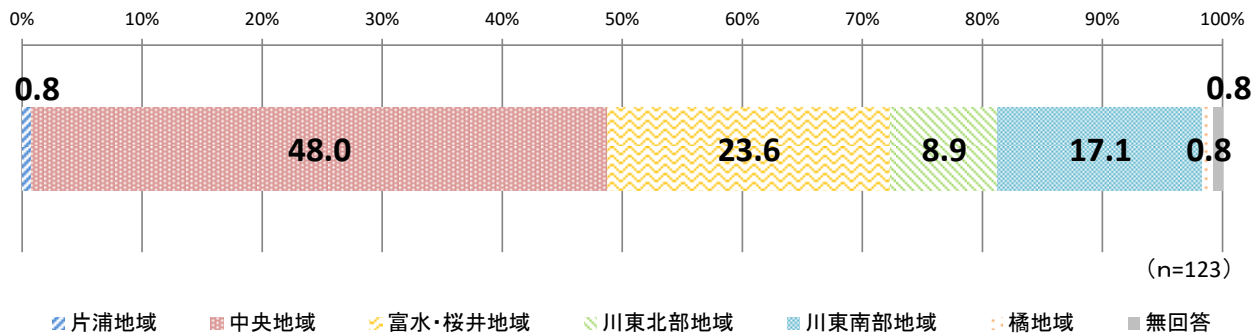
<無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果>



<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>

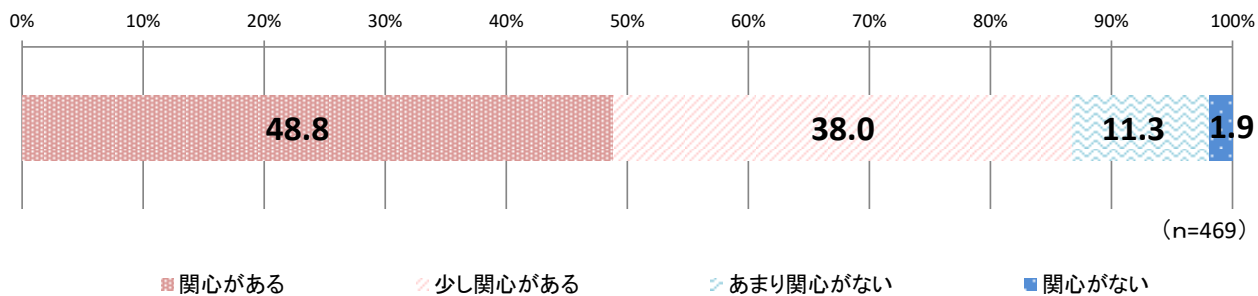


<参考：WEB調査の回答結果分のみの集計>

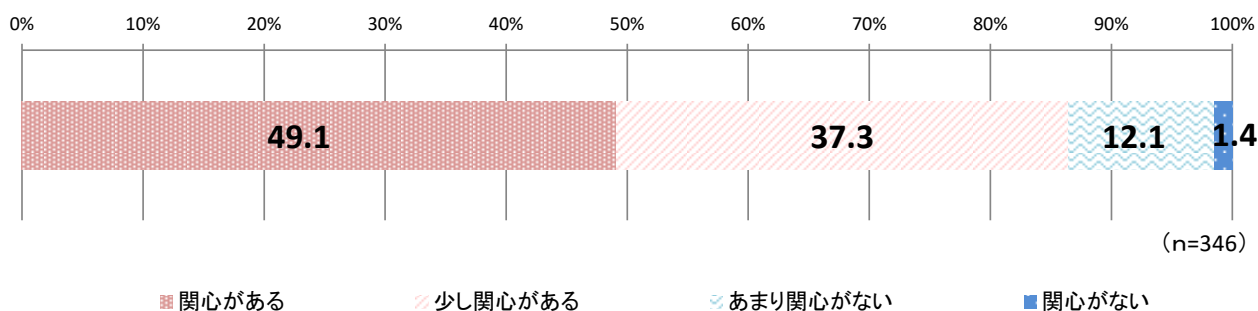


問5 小田原市の“みどり”に関心がありますか

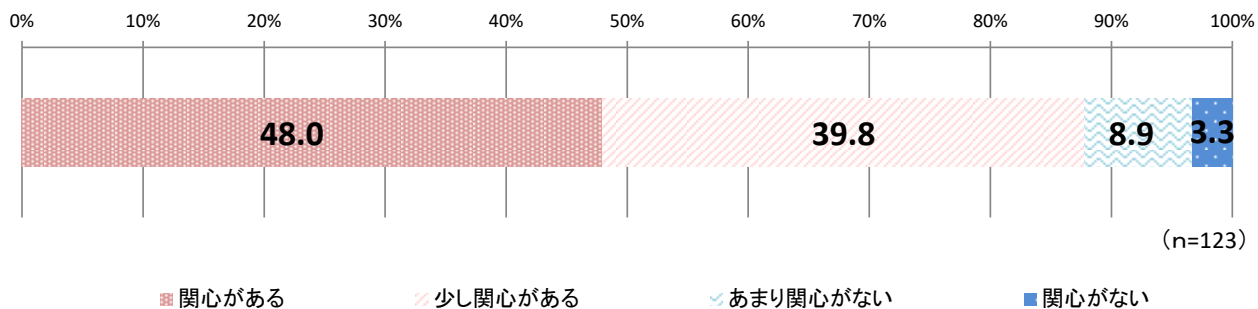
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞

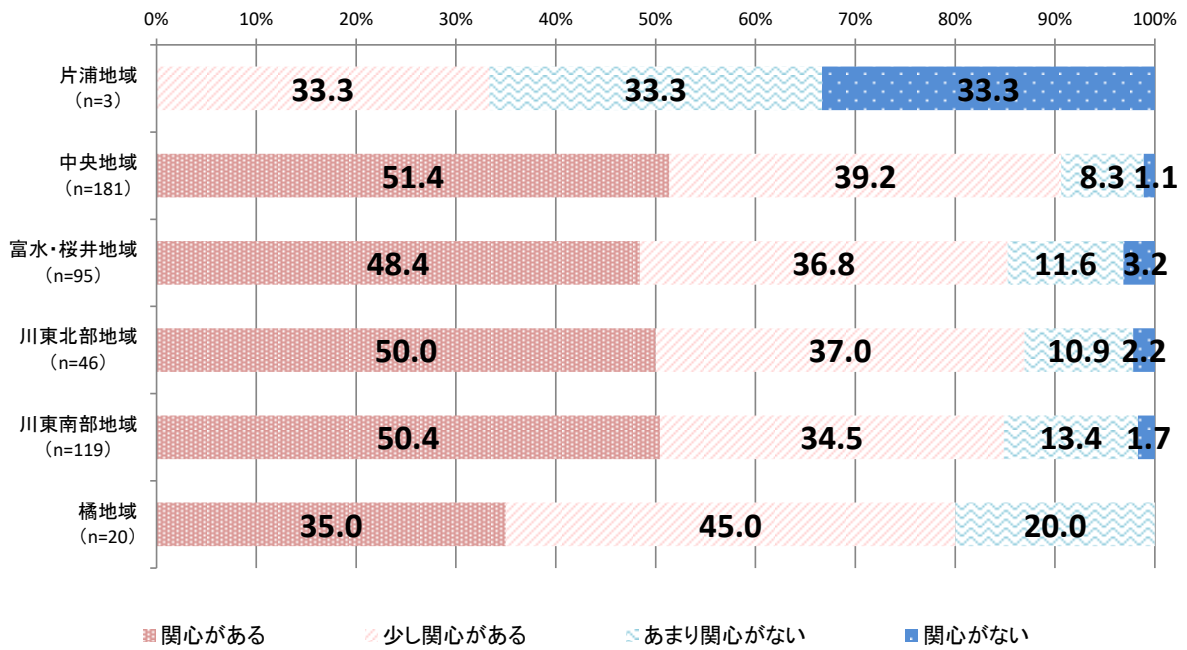


＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞

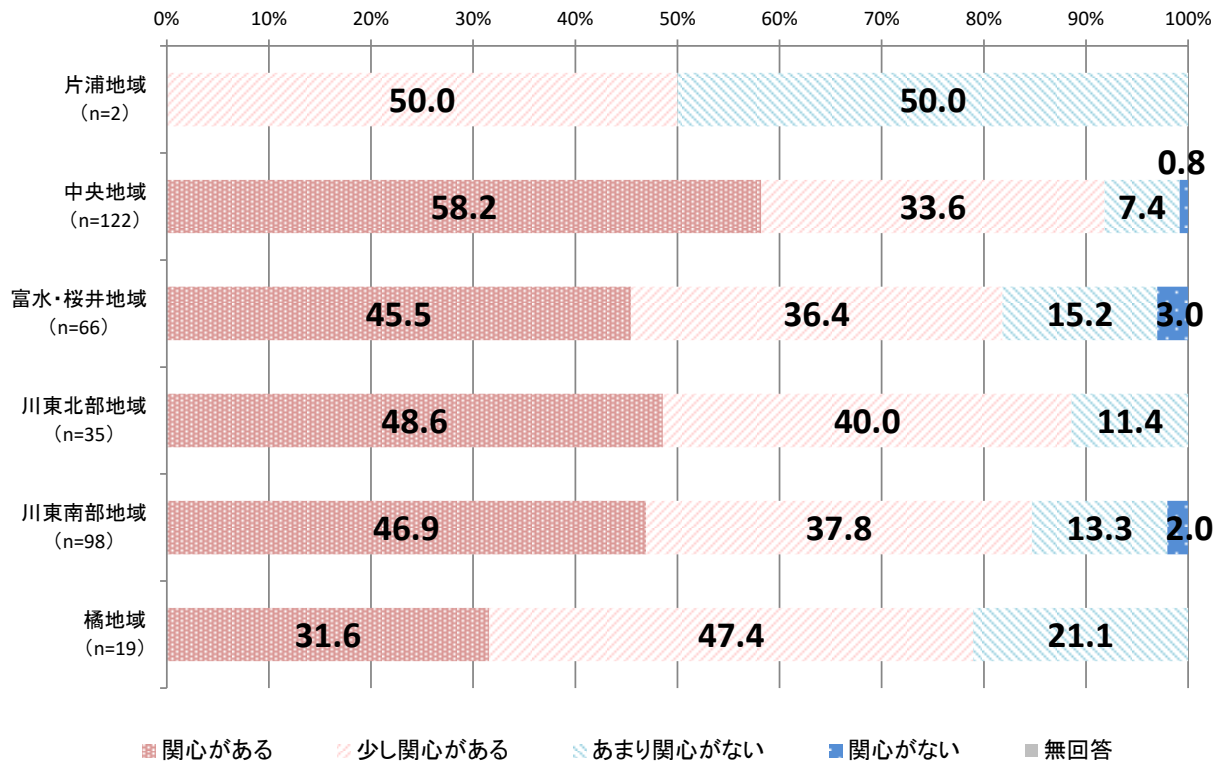


地域別集計

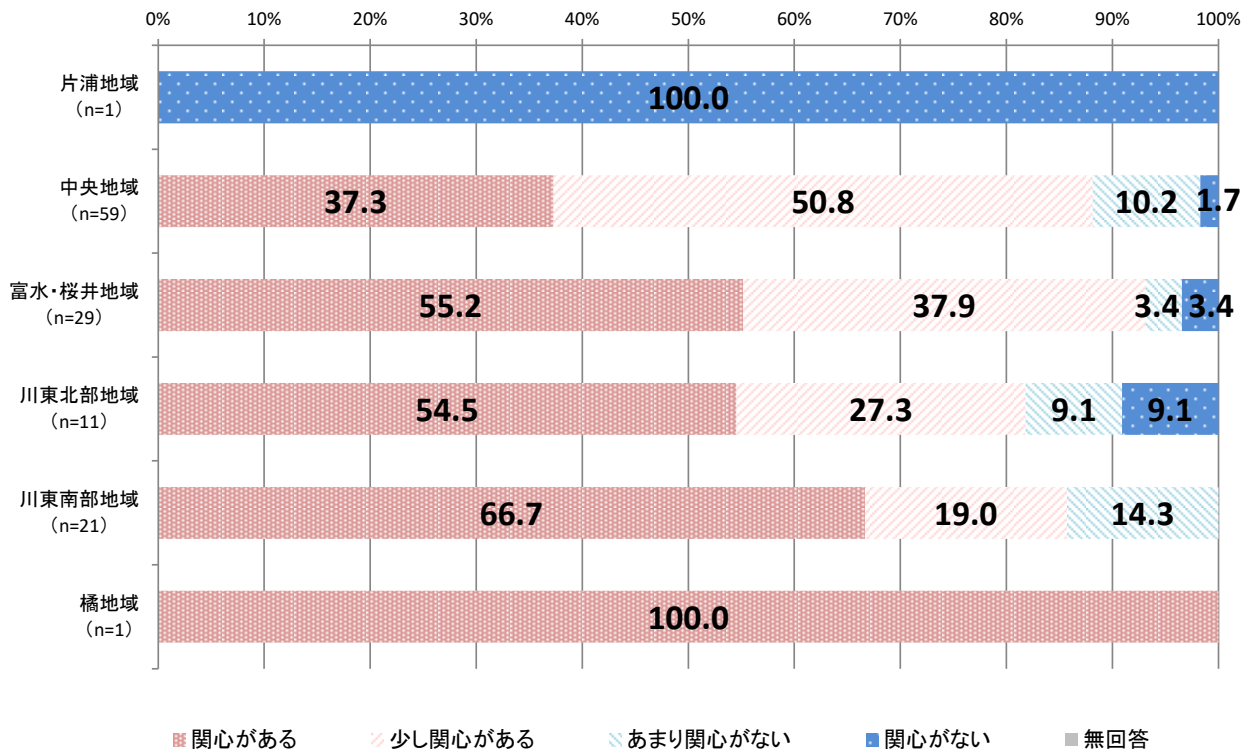
<無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果>



<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>

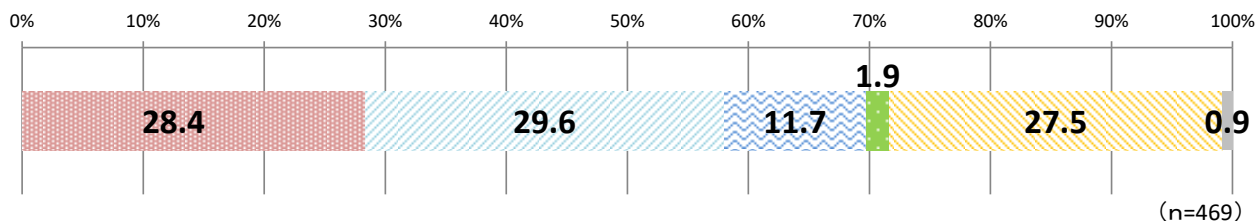


<参考：WEB調査の回答結果分のみの集計>



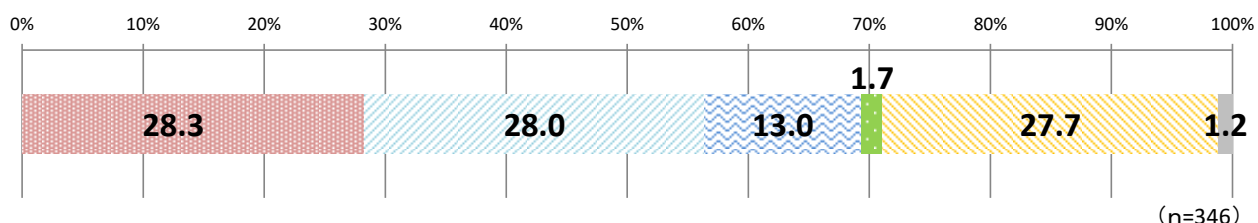
問6 お住まいの周りの“みどり”の変化について、どのように感じますか。

＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



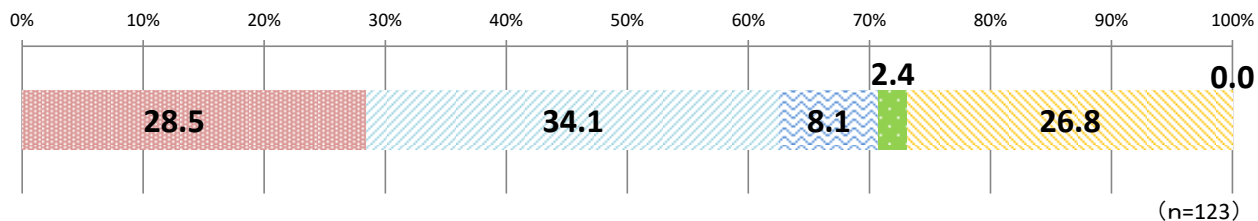
■ 減っている ■ 量は減っていないと思うが、荒れてきた ■ 量が減っているうえに、荒れてきている ■ 増えている ■ 変わらない ■ 無回答

＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞



■ 減っている ■ 量は減っていないと思うが、荒れてきた ■ 量が減っているうえに、荒れてきている ■ 増えている ■ 変わらない ■ 無回答

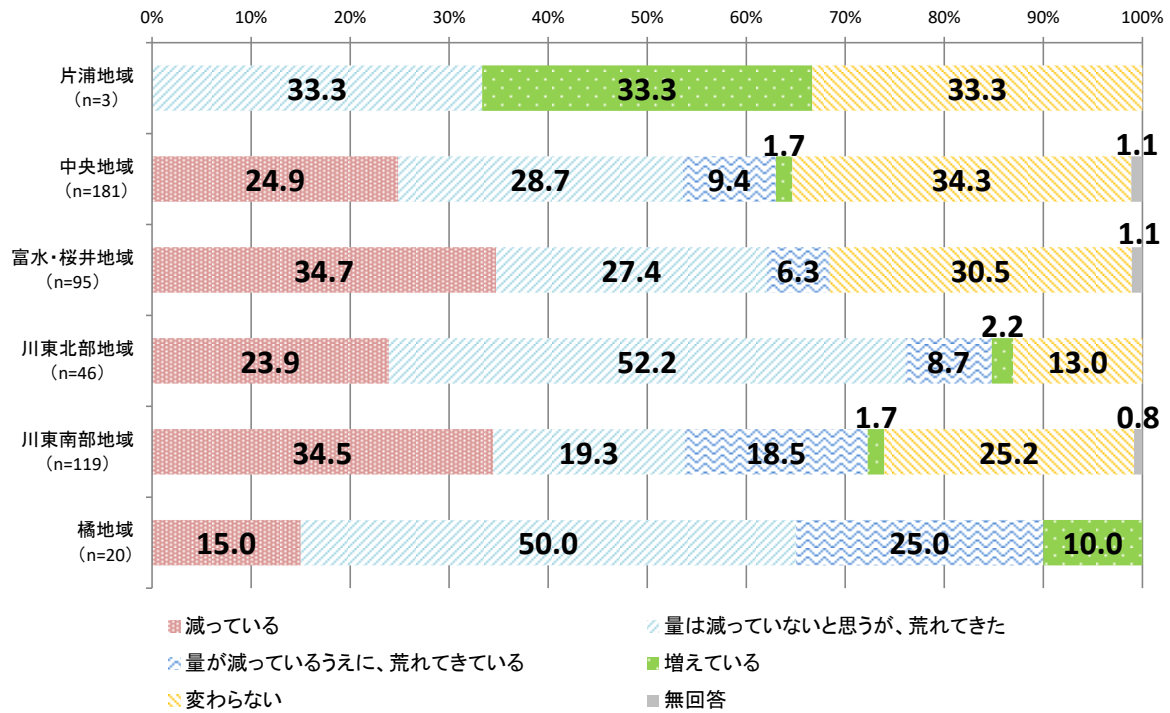
＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞



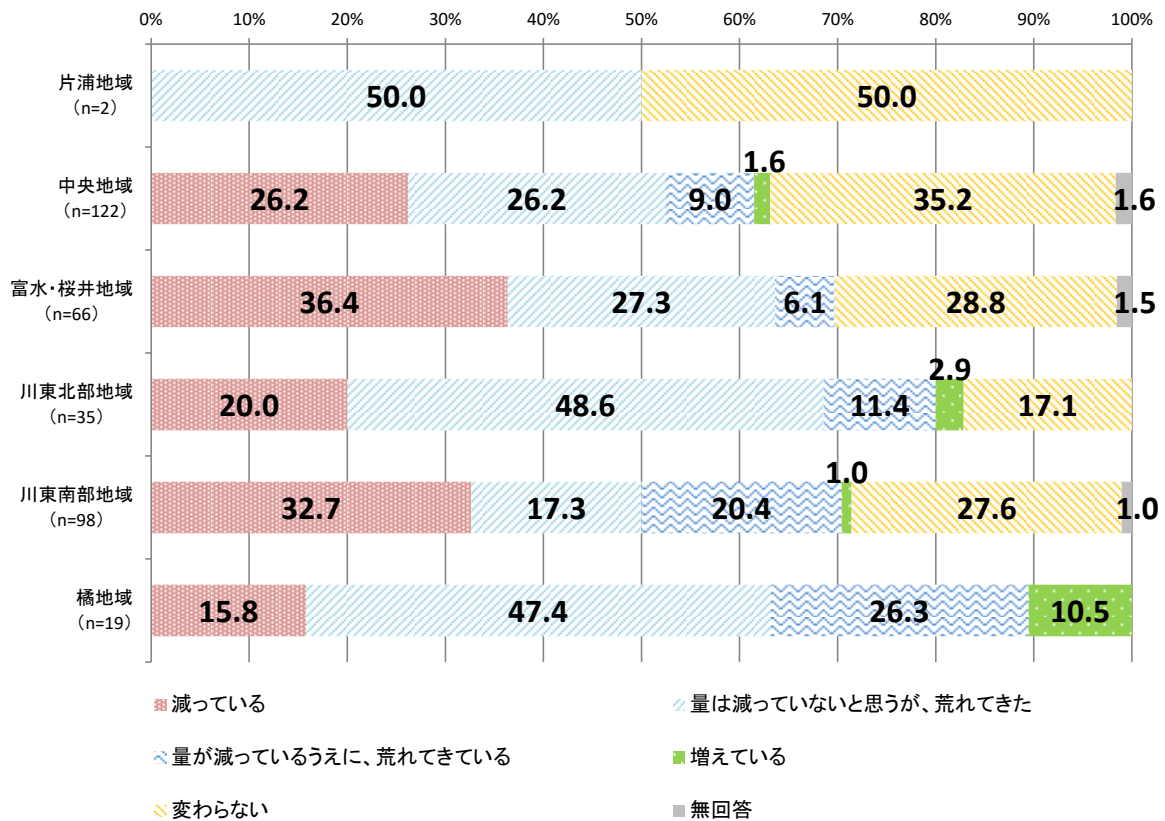
■ 減っている ■ 量は減っていないと思うが、荒れてきた ■ 量が減っているうえに、荒れてきている ■ 増えている ■ 変わらない ■ 無回答

地域別集計

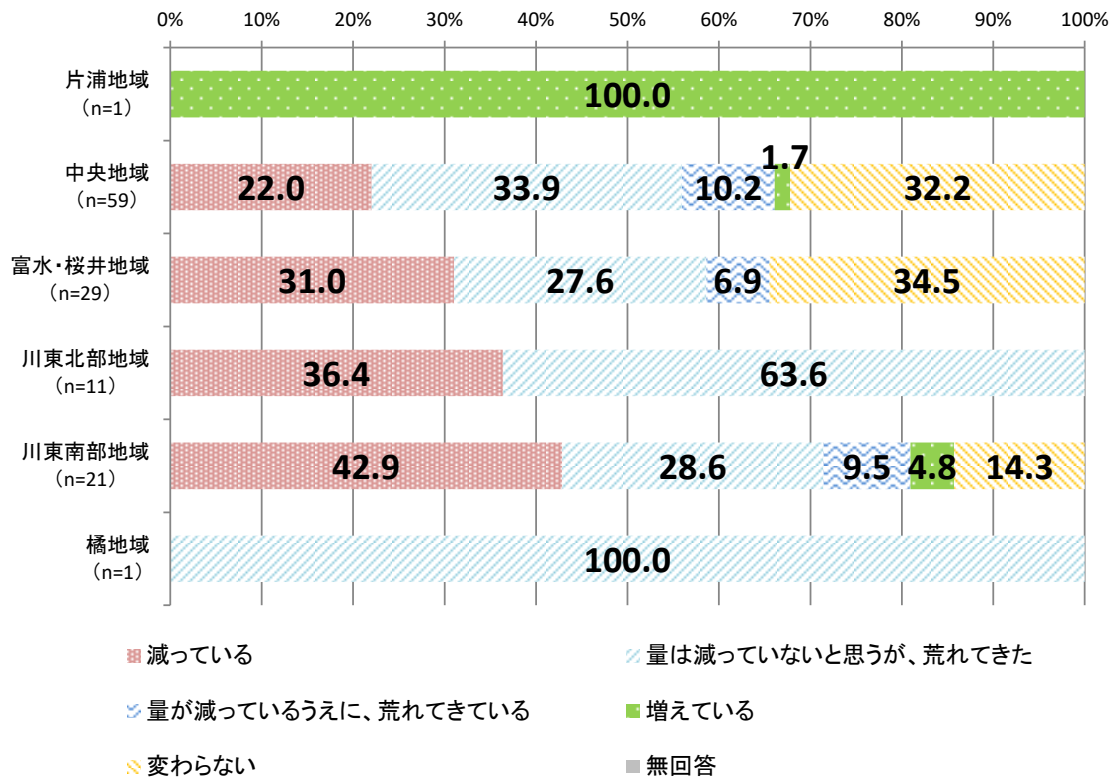
<無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果>



<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>

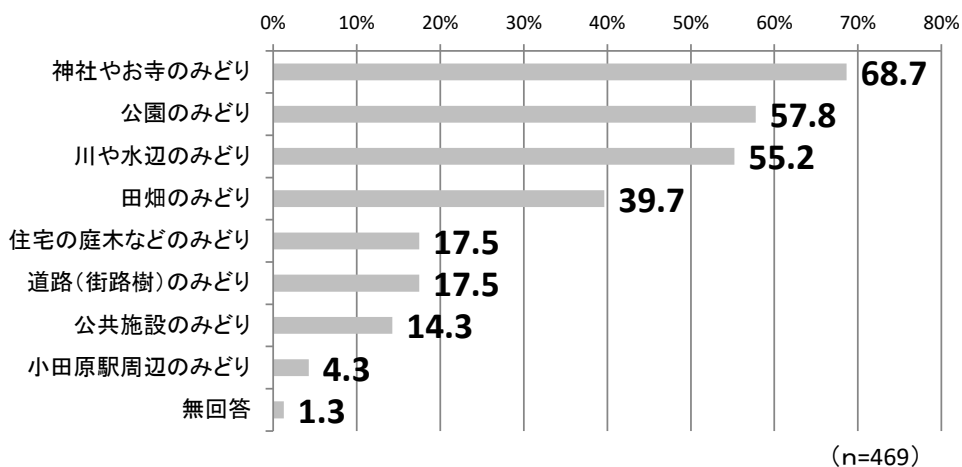


＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞

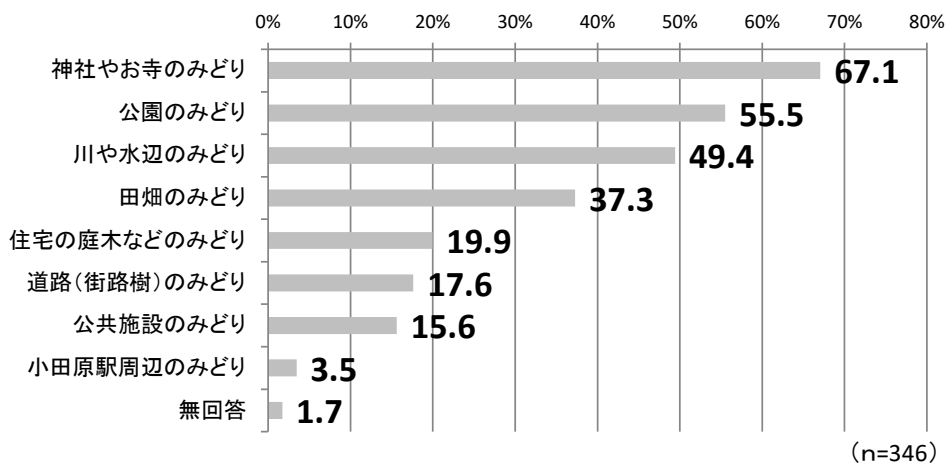


問7 “みどり”が多いと感じる場所はどこですか。

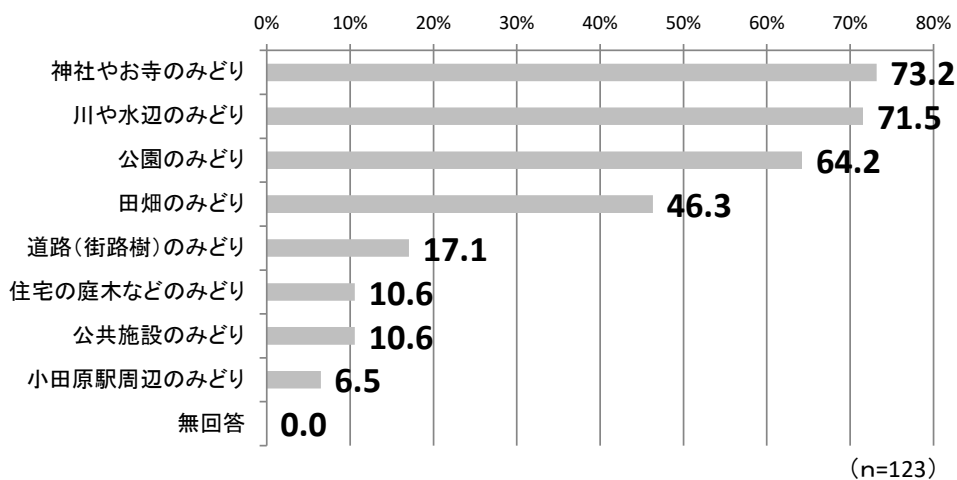
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞

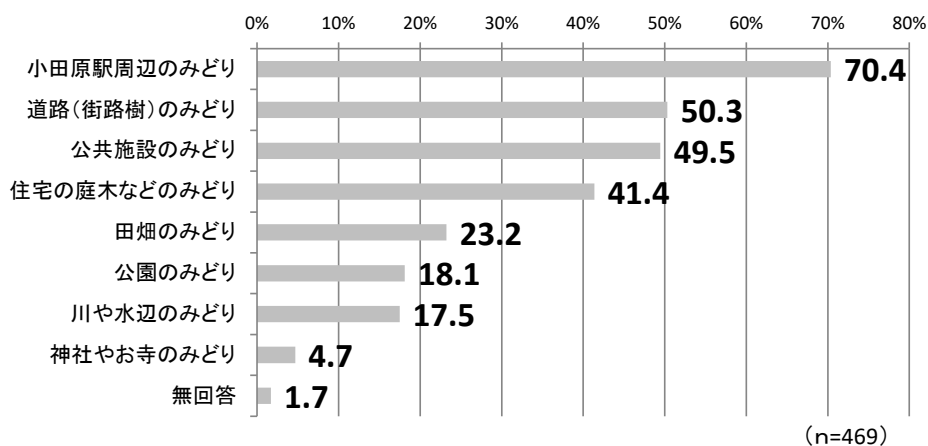


＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞

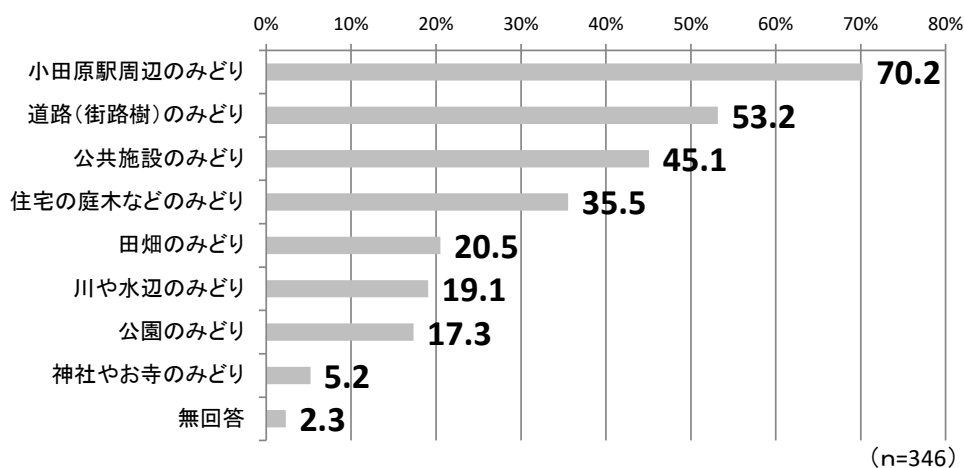


問8 “みどり”が少ないと感じる場所はどこですか。

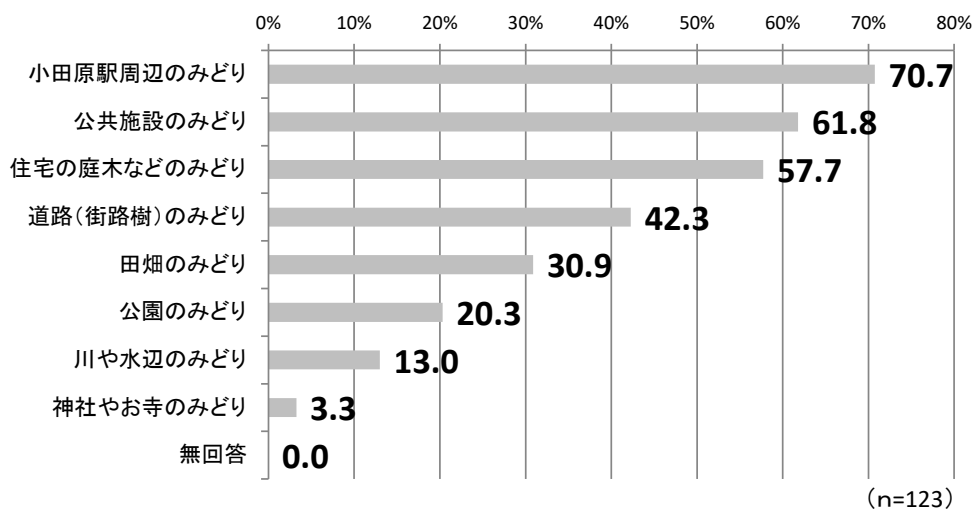
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみを集計＞

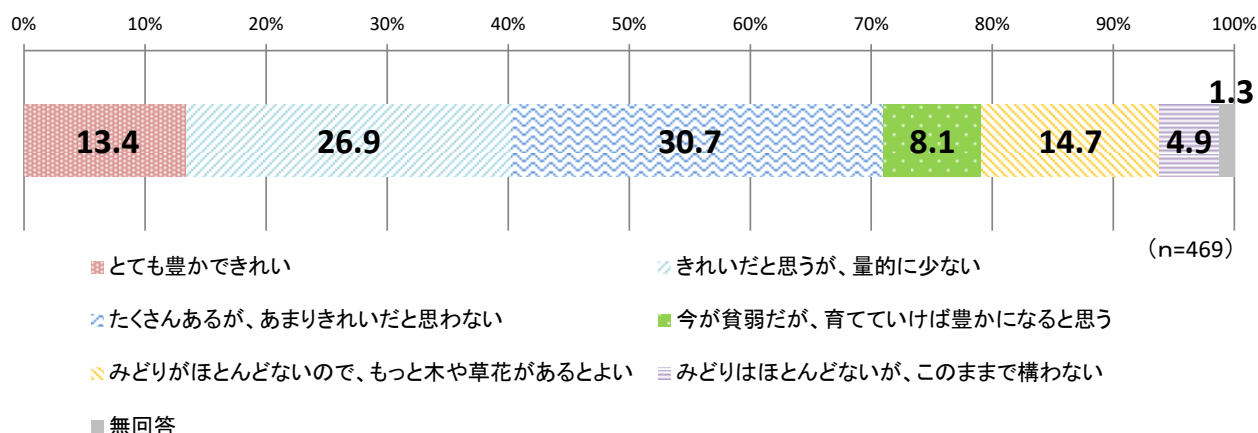


＜参考：WEB調査の回答結果分のみを集計＞

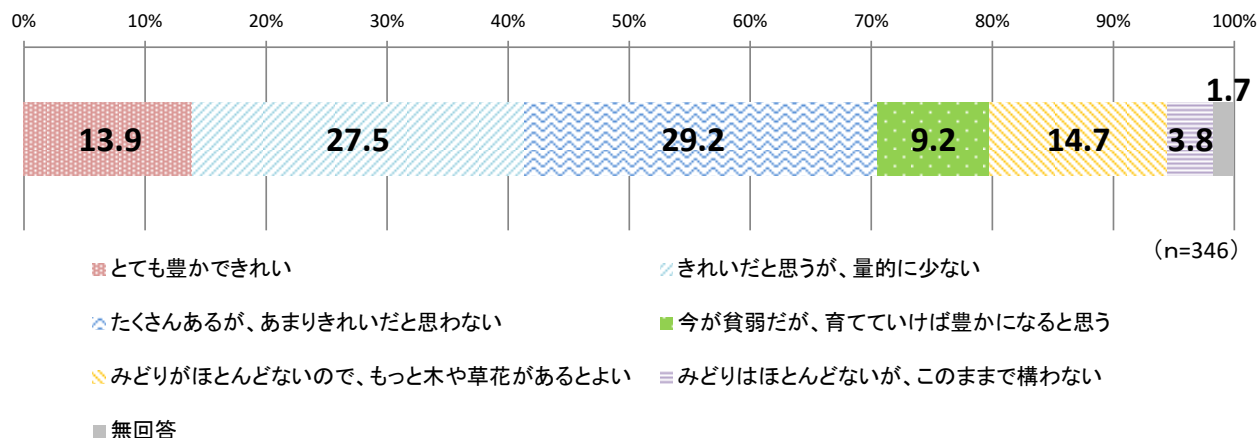


問9 あなたのお住まいの周りの“みどり”の現状についてどう思われますか。

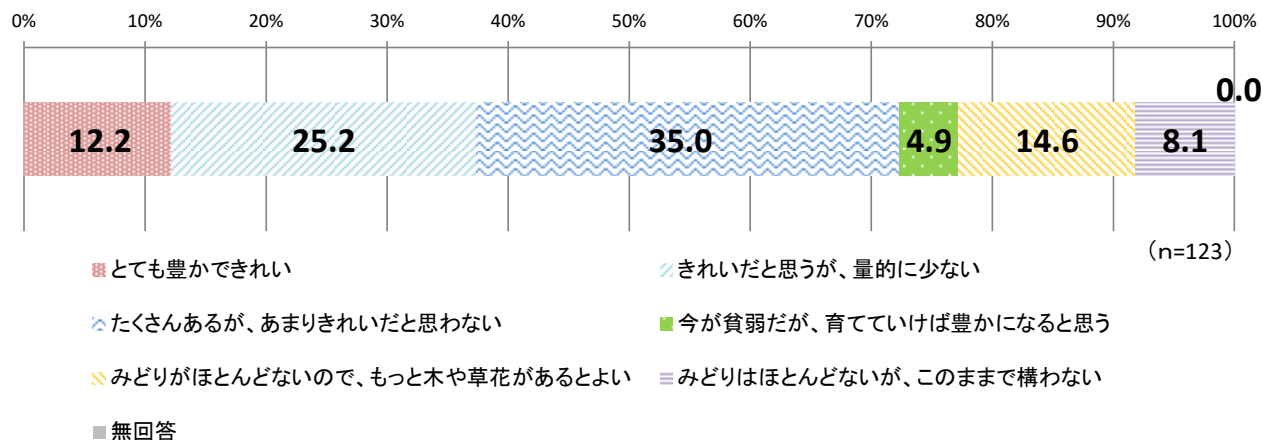
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞

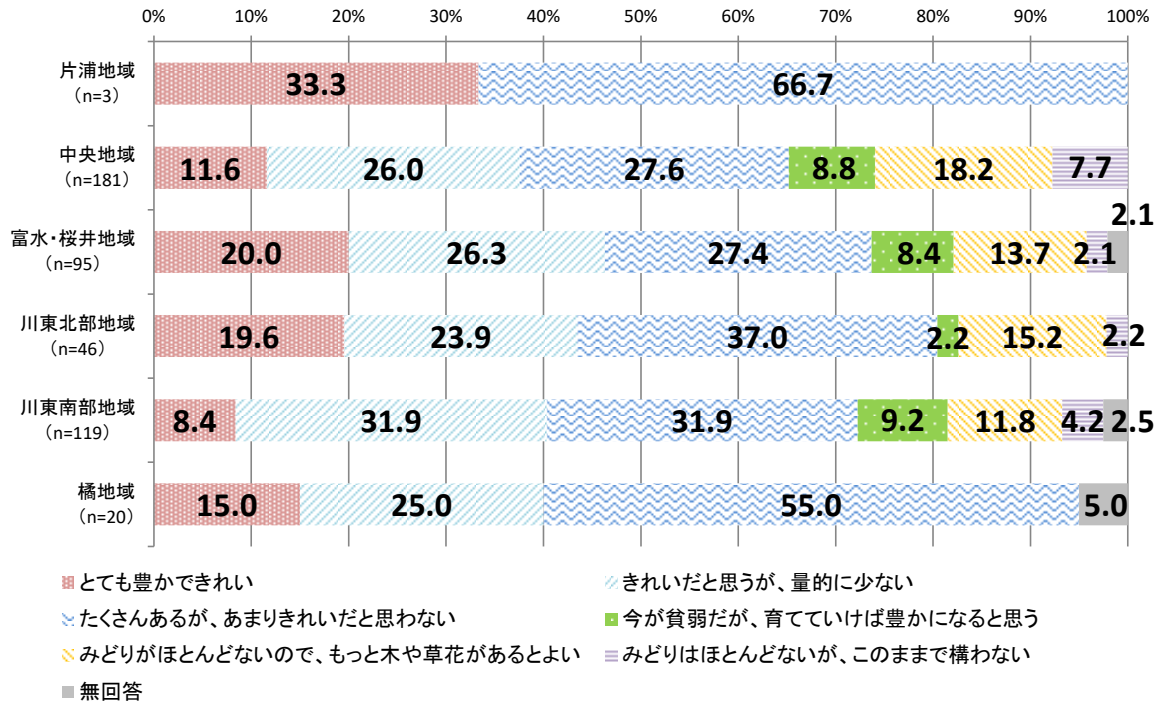


＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞

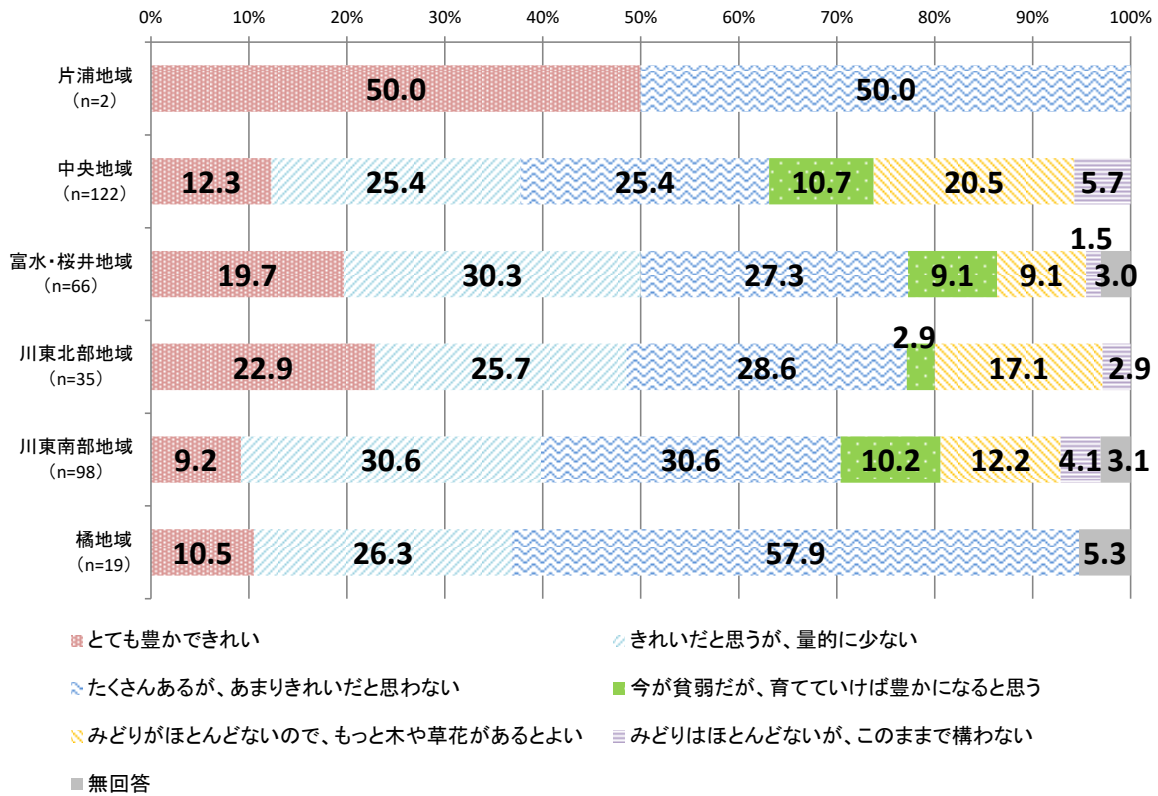


地域別集計

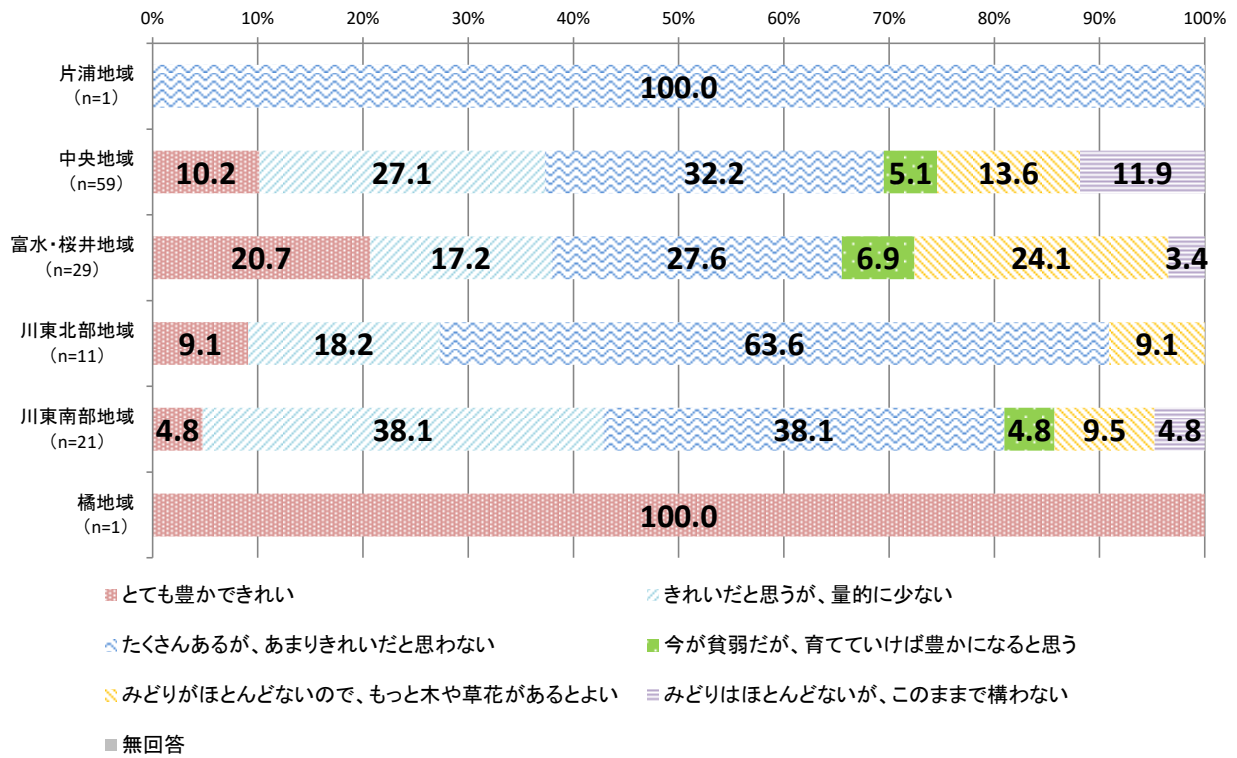
<無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果>



<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>

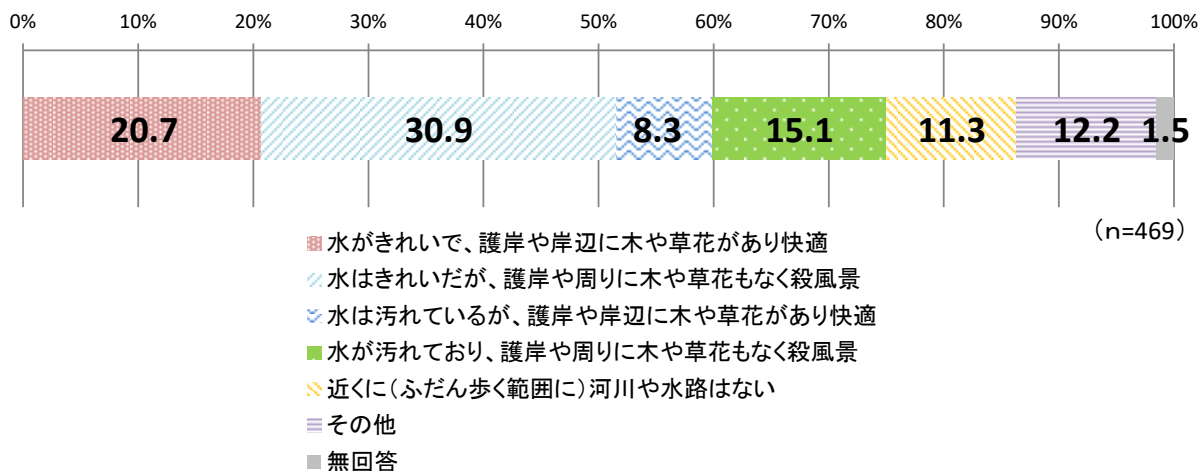


＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞

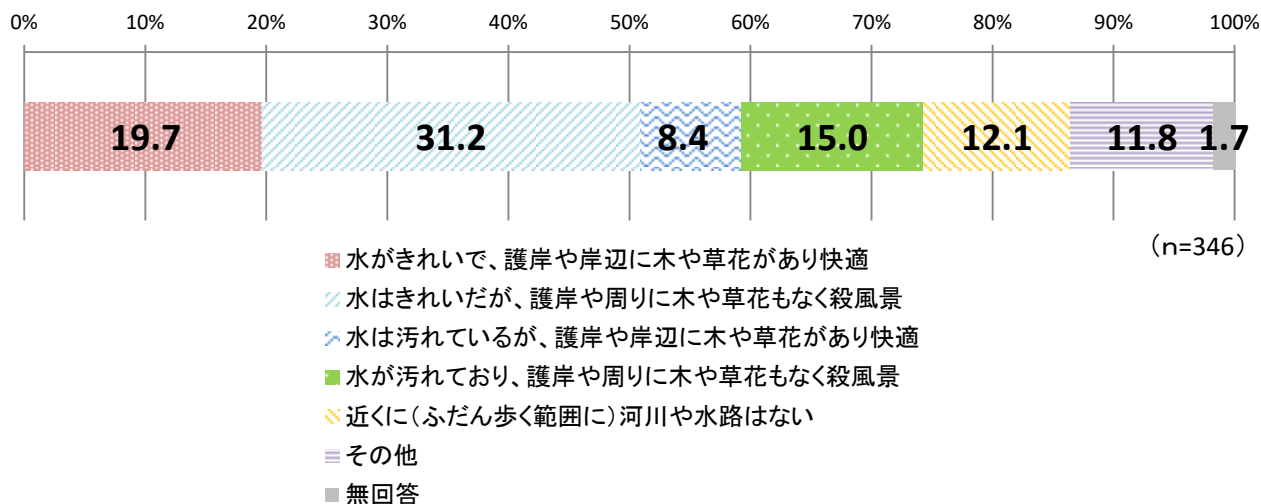


問10 あなたのお住まいの近くに流れている河川や水路について、どう思われますか。

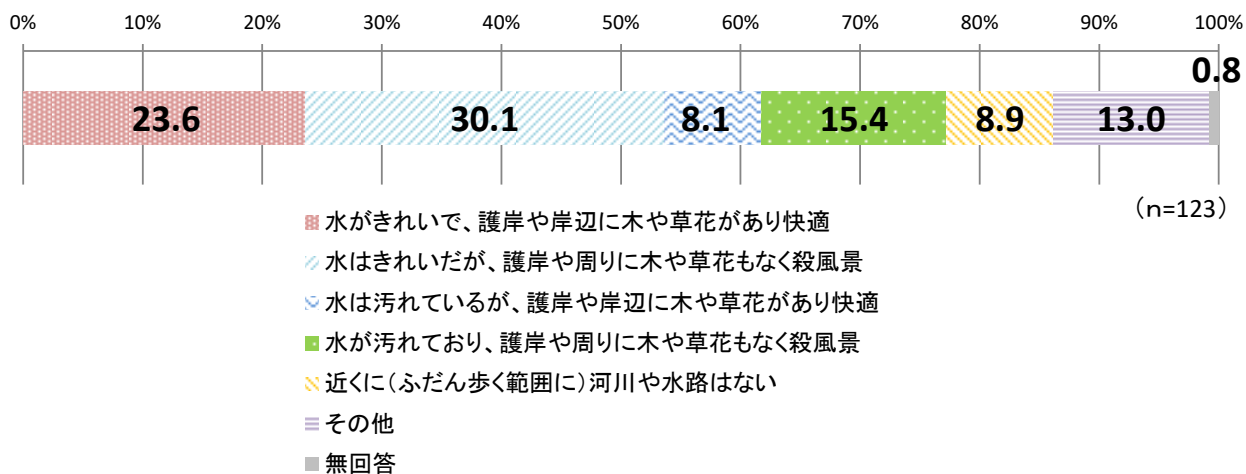
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞

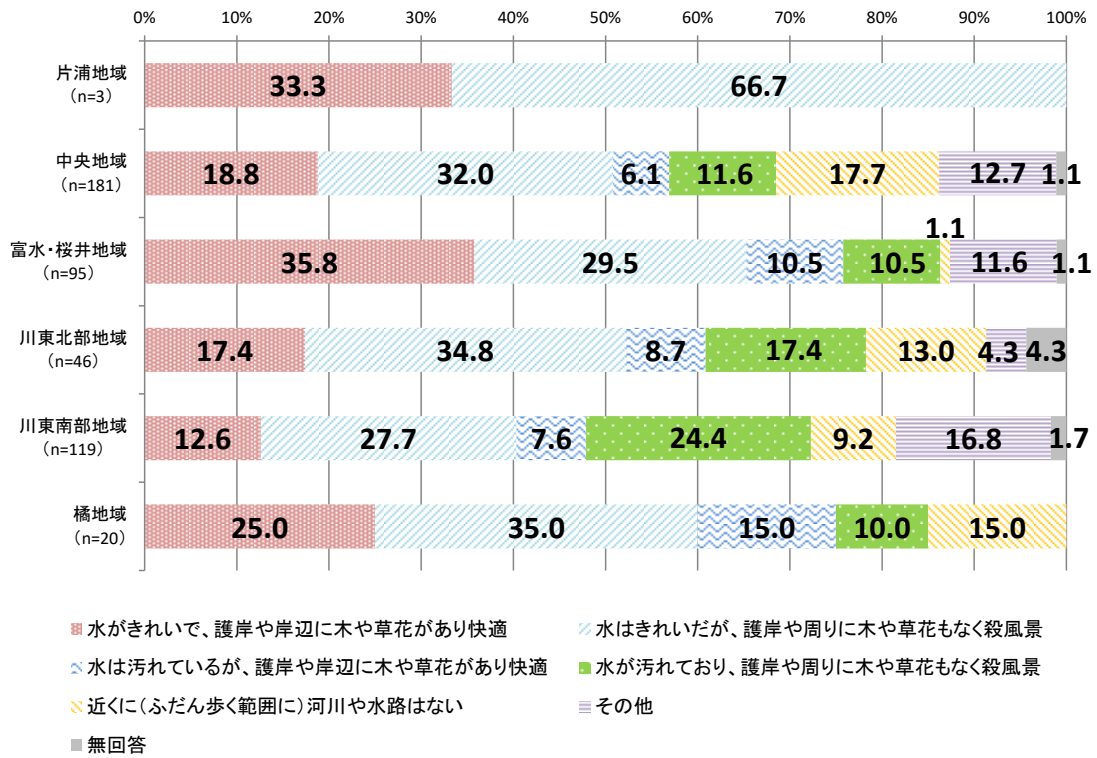


＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞

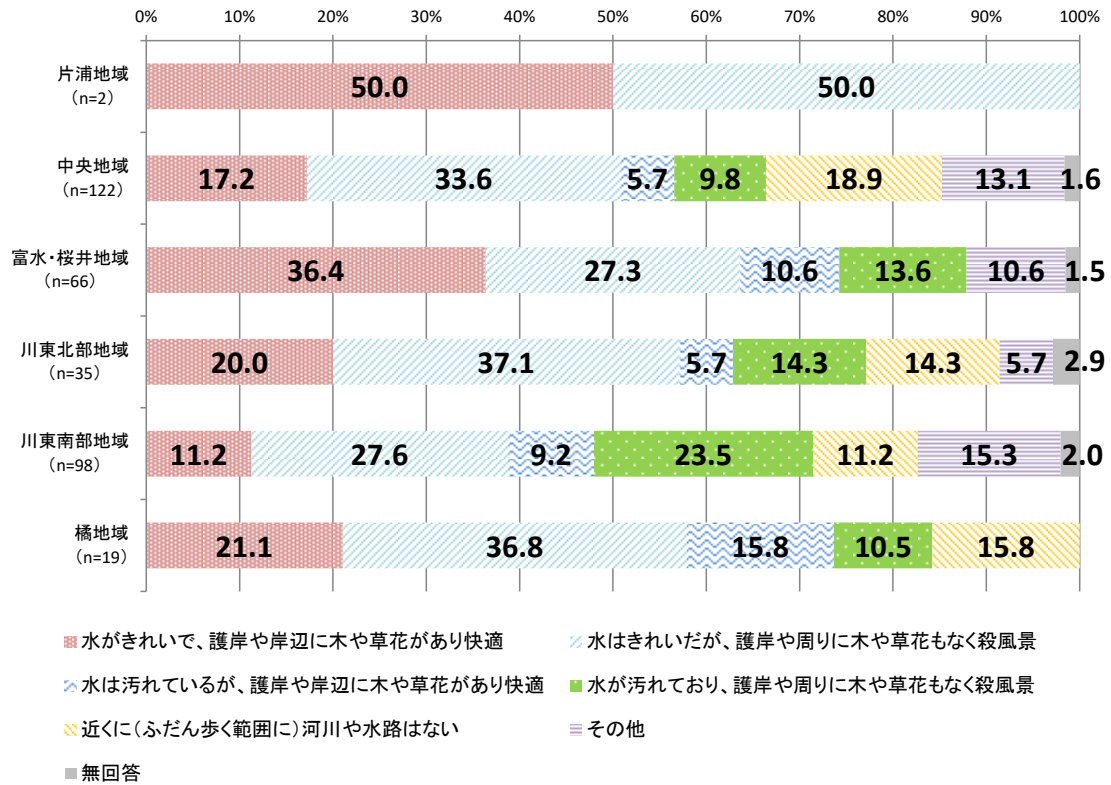


地域別集計

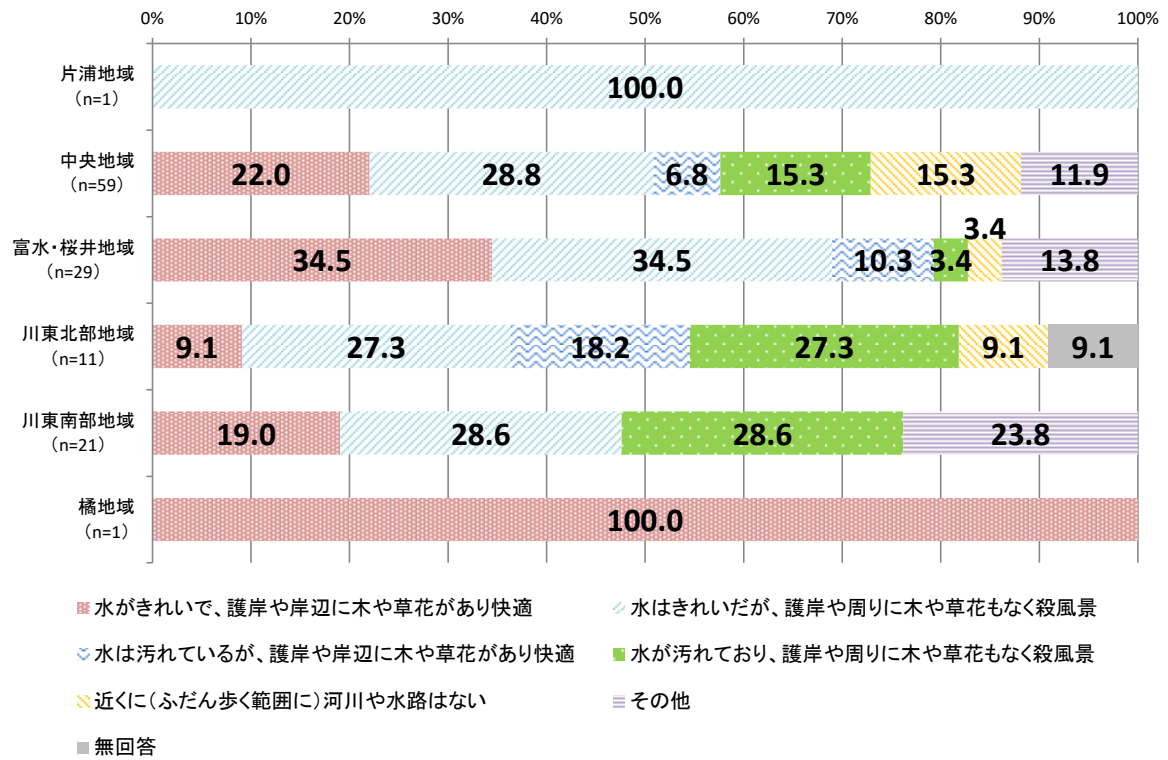
<無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果>



<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>

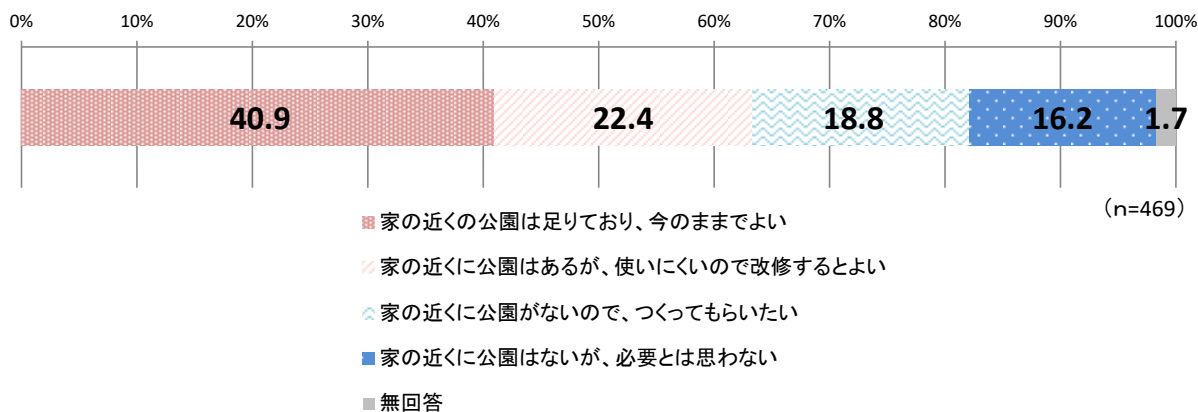


＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞

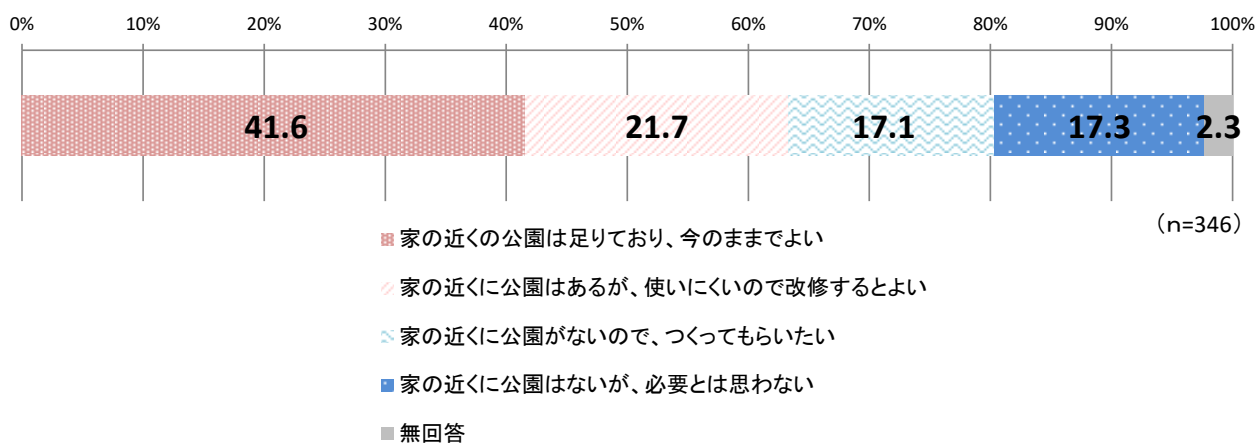


問 1 1 あなたの身の回りの公園について、どう思われますか。

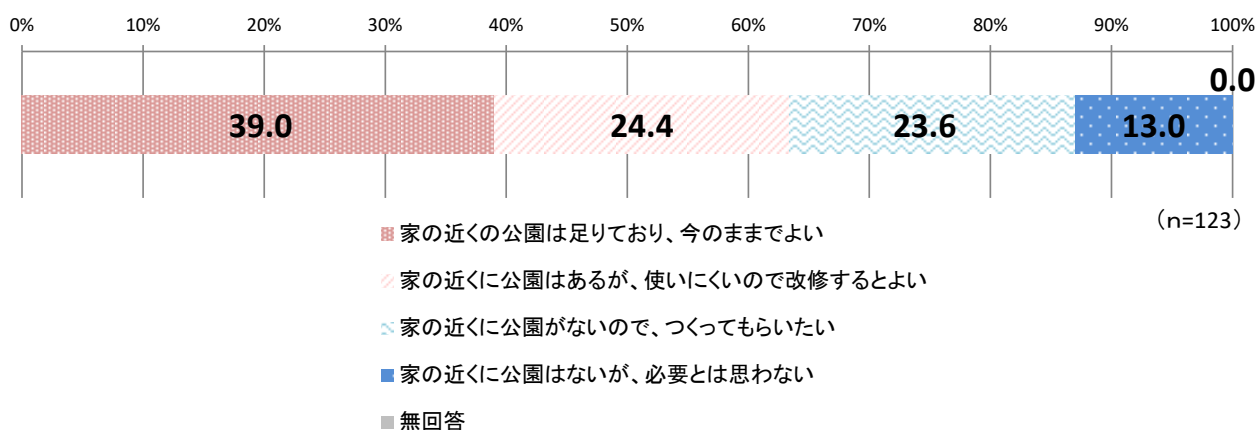
<無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果>



<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>

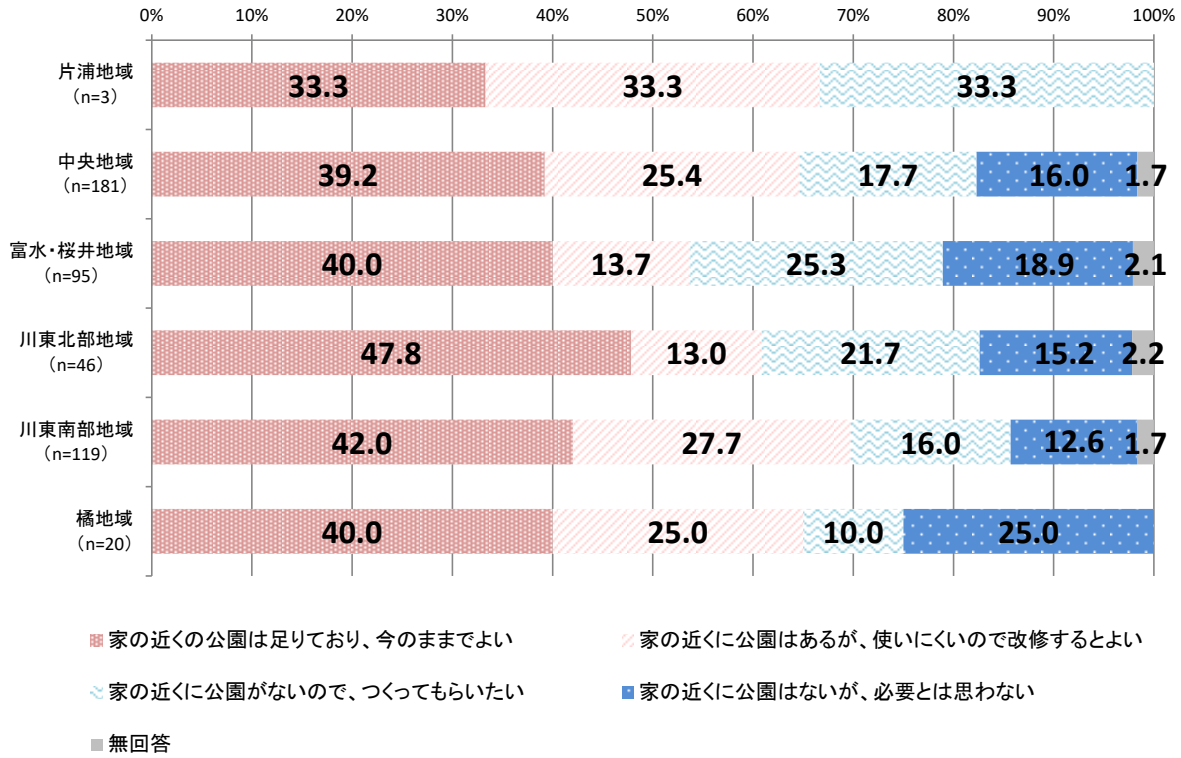


<参考：WEB調査の回答結果分のみの集計>

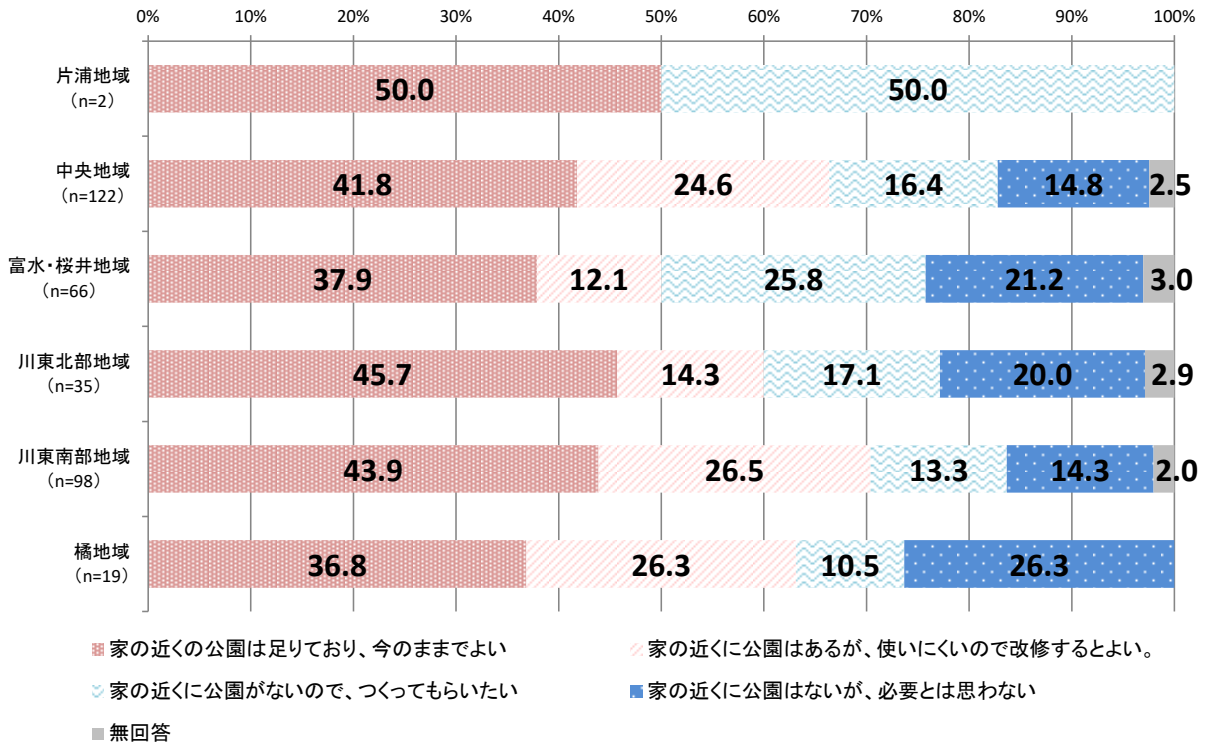


地域別集計

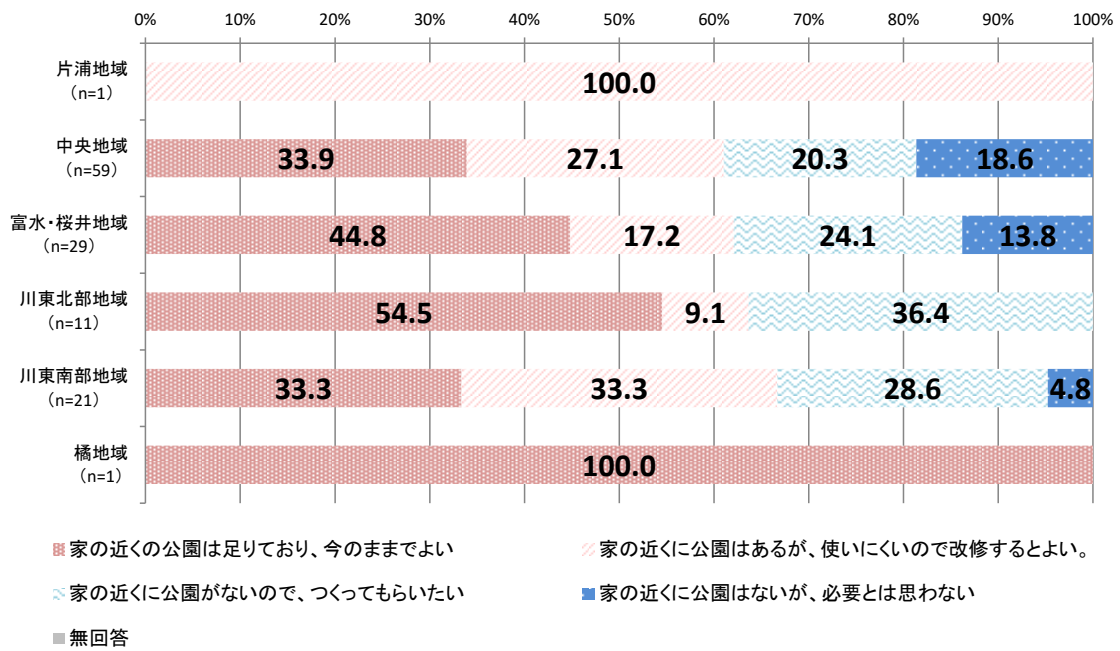
<無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果>



<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>



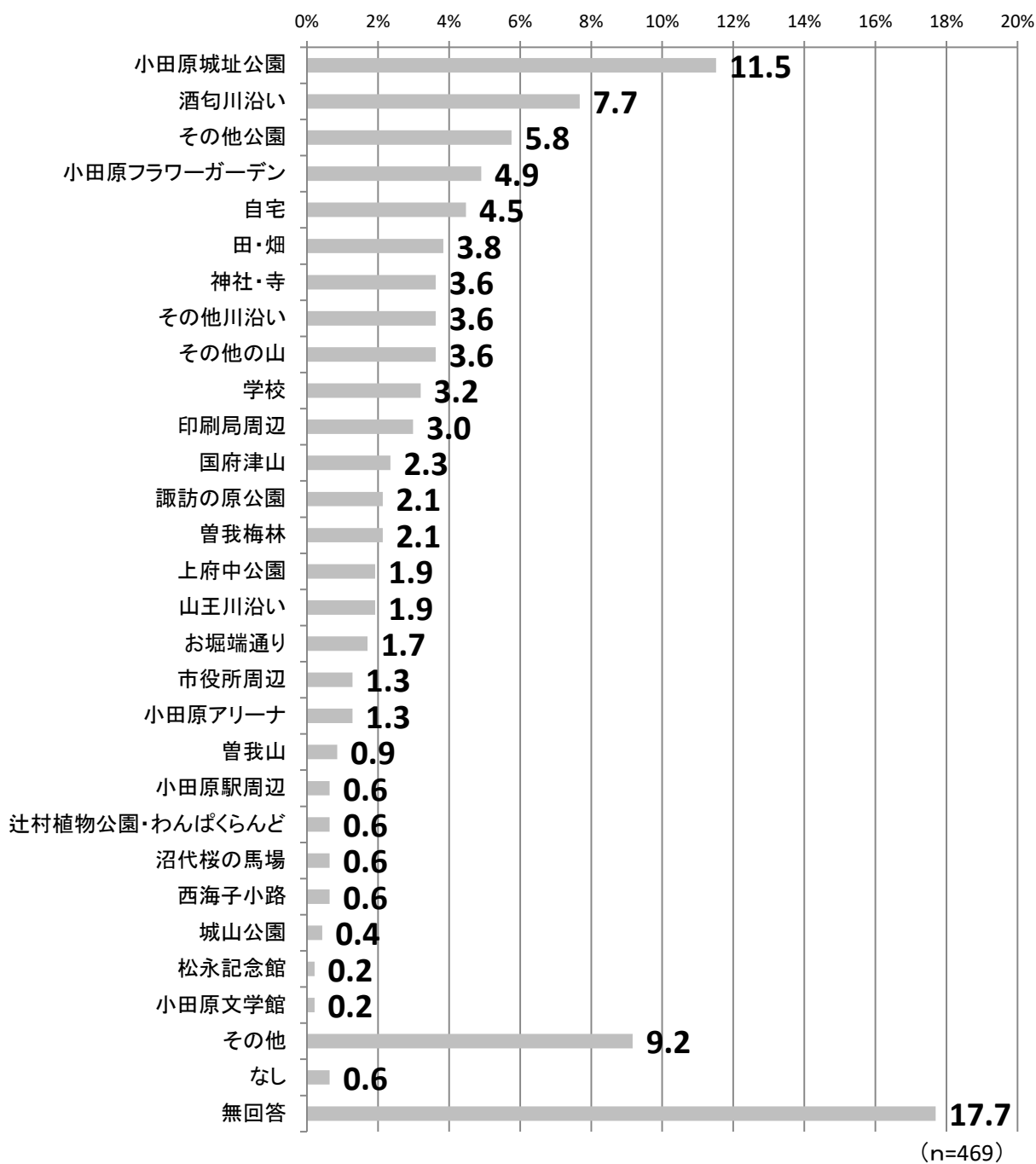
＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞



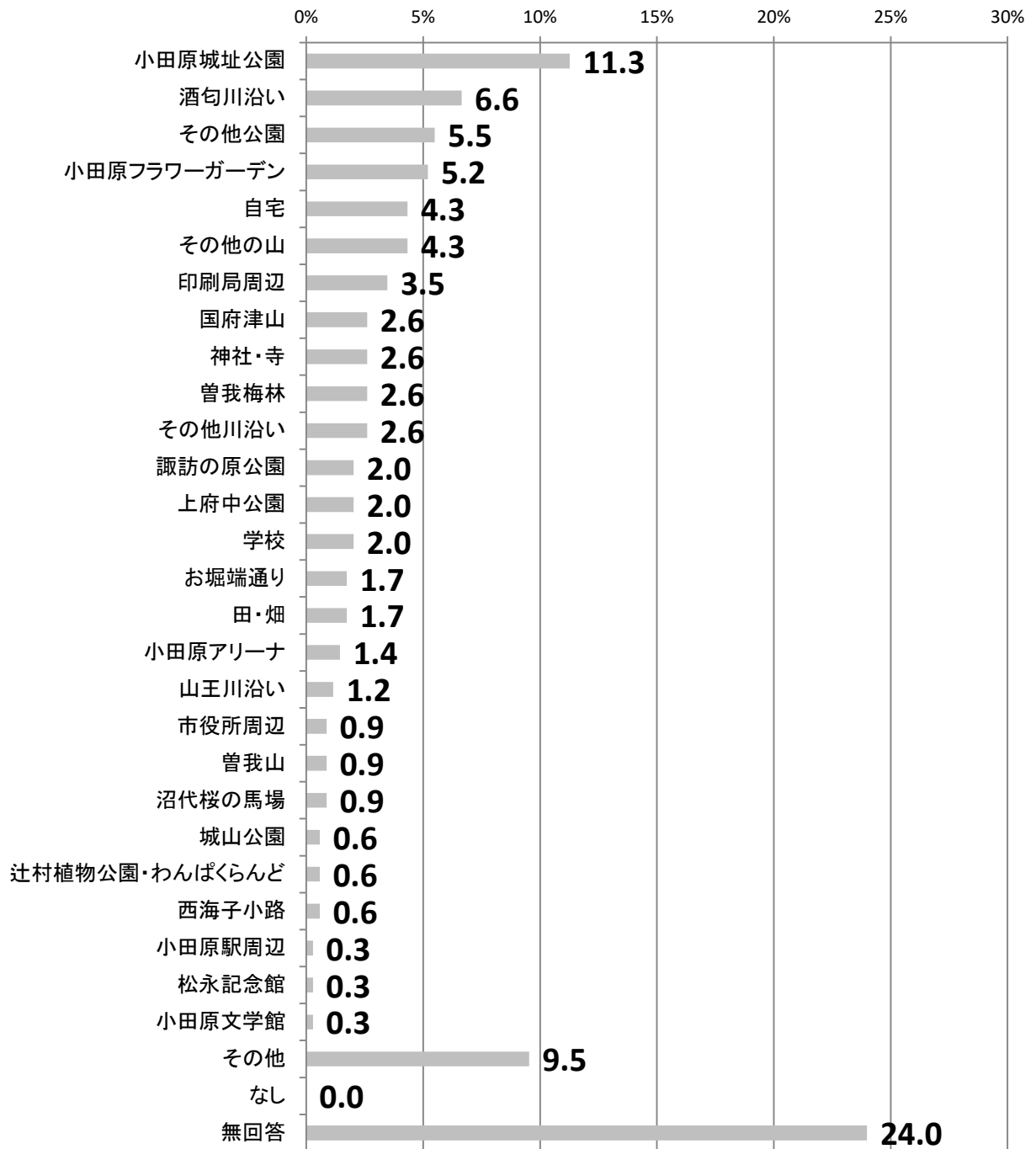
問12 緑を取り入れ、景観に彩りを加えるうえで、何が重要だと思いますか。

【一番四季を感じる身近な場所】

<無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果>

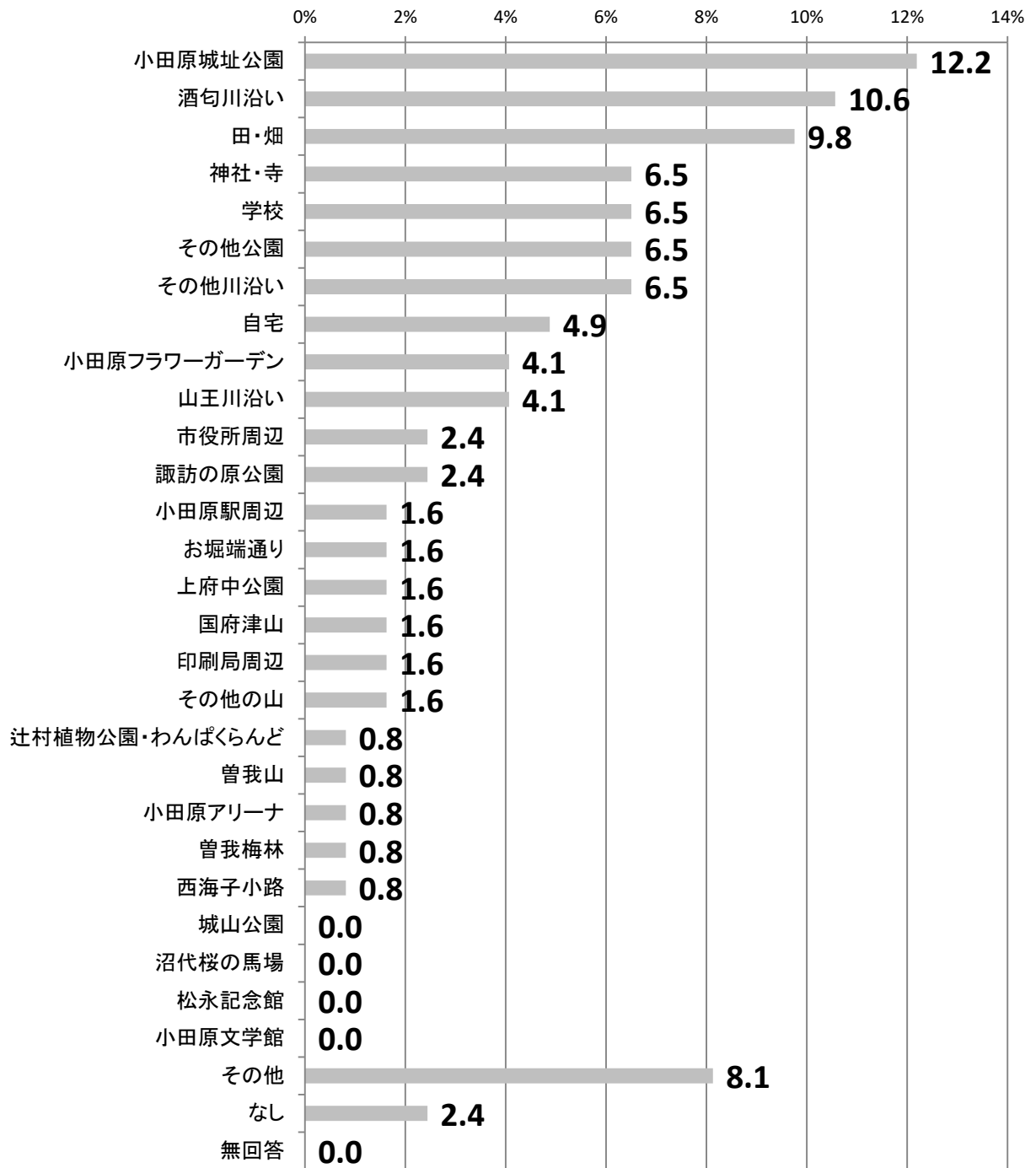


<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>



(n=346)

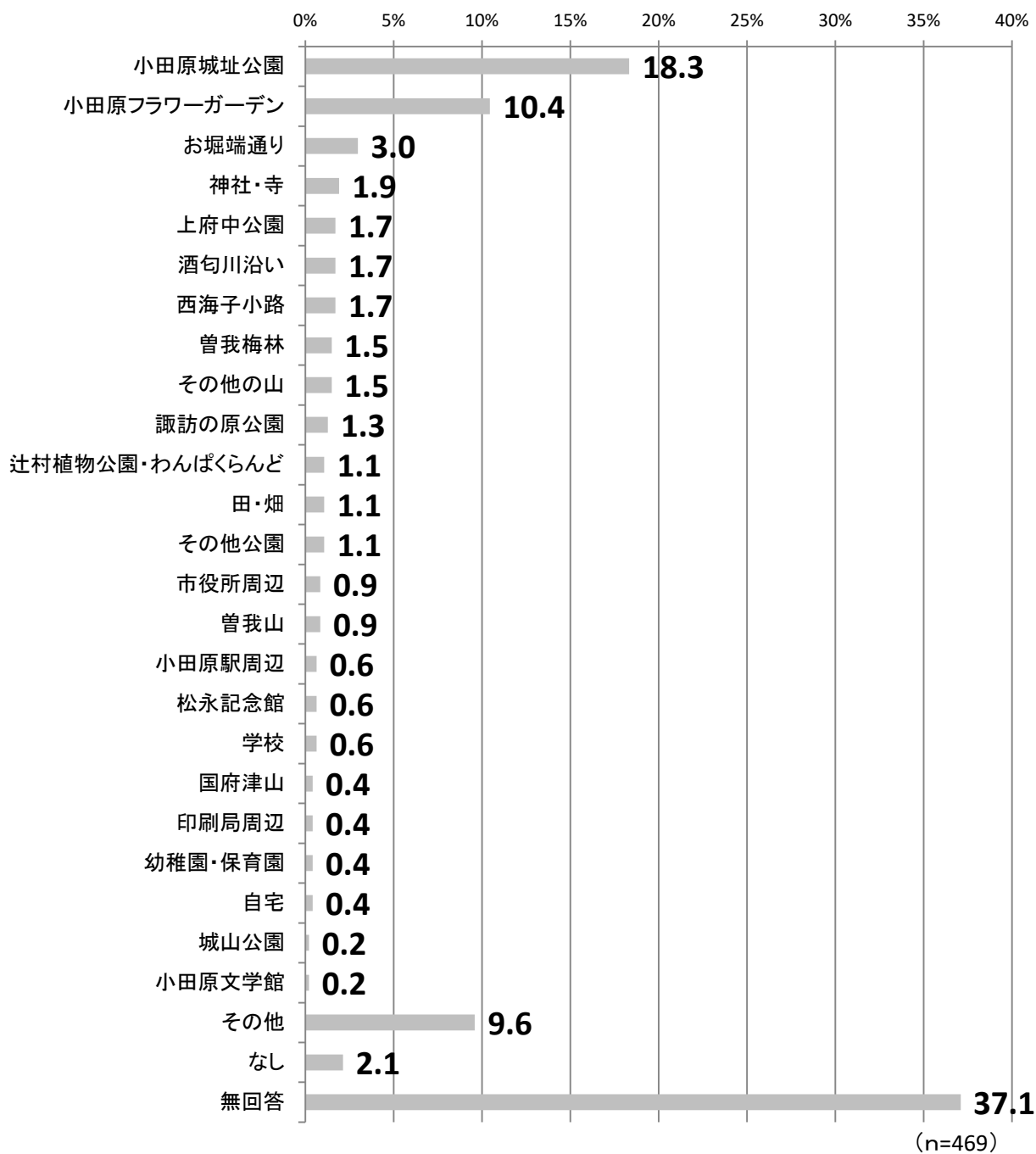
＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞



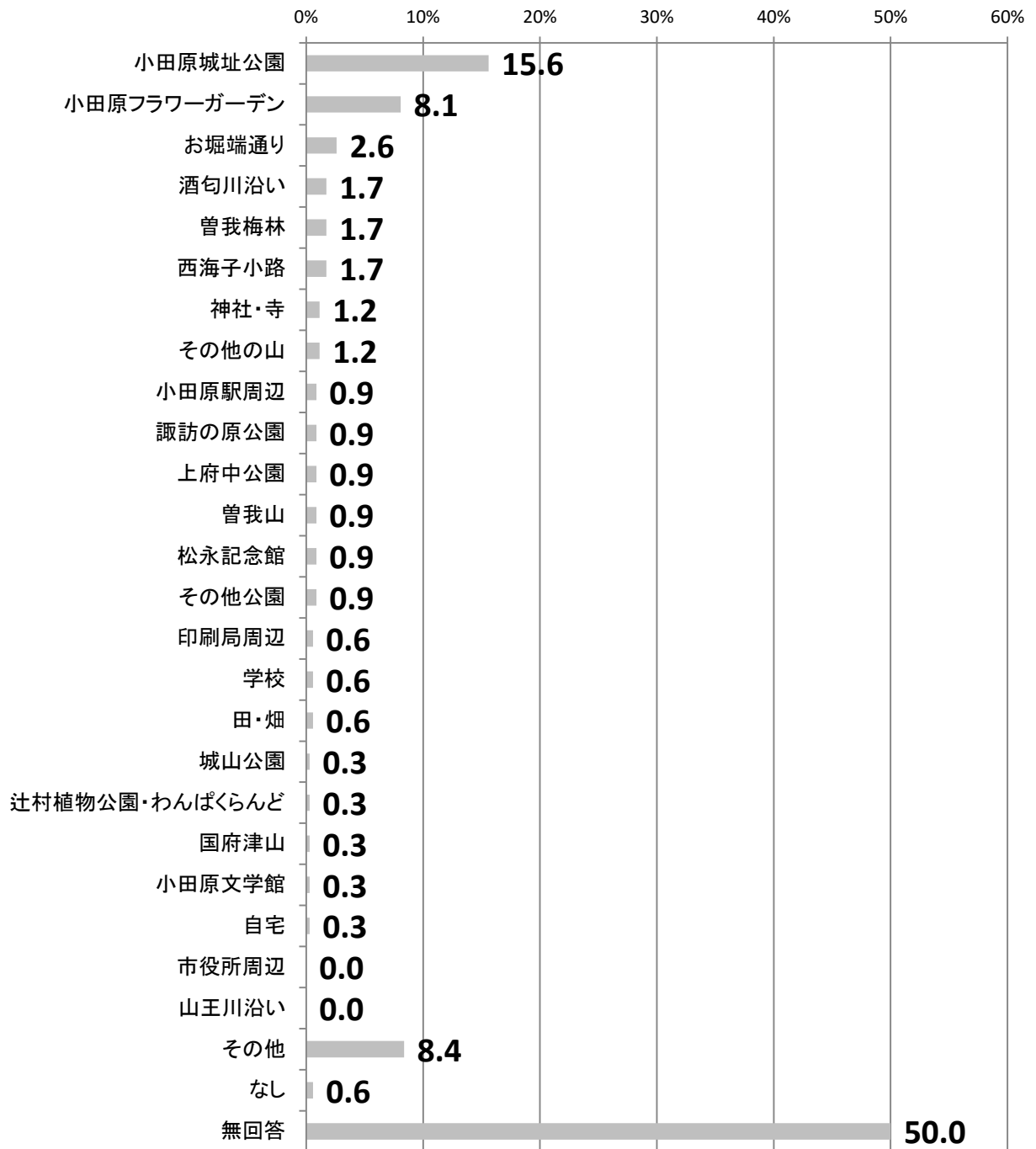
(n=123)

【一番四季を感じるその他市内】

＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞

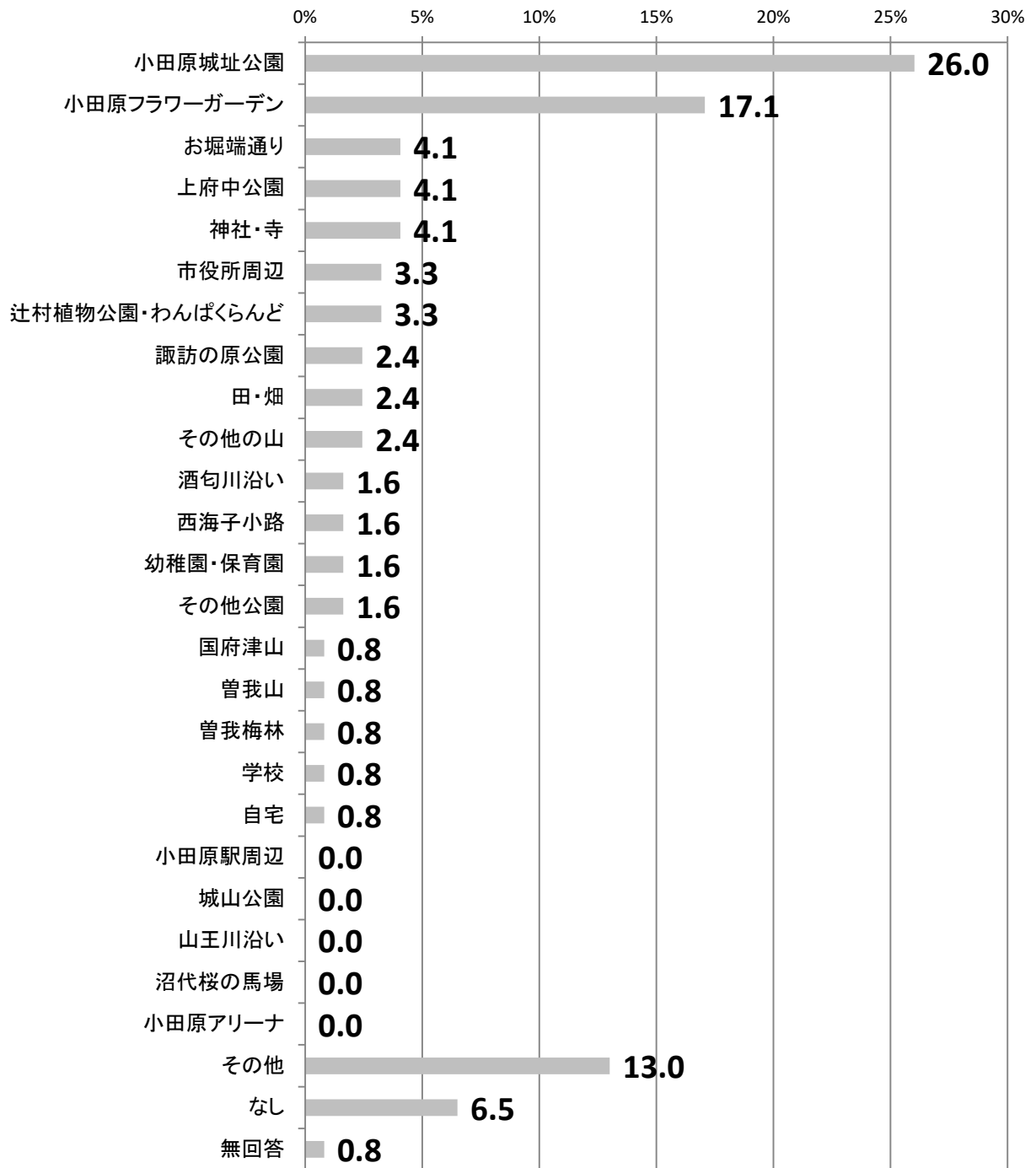


<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>



(n=346)

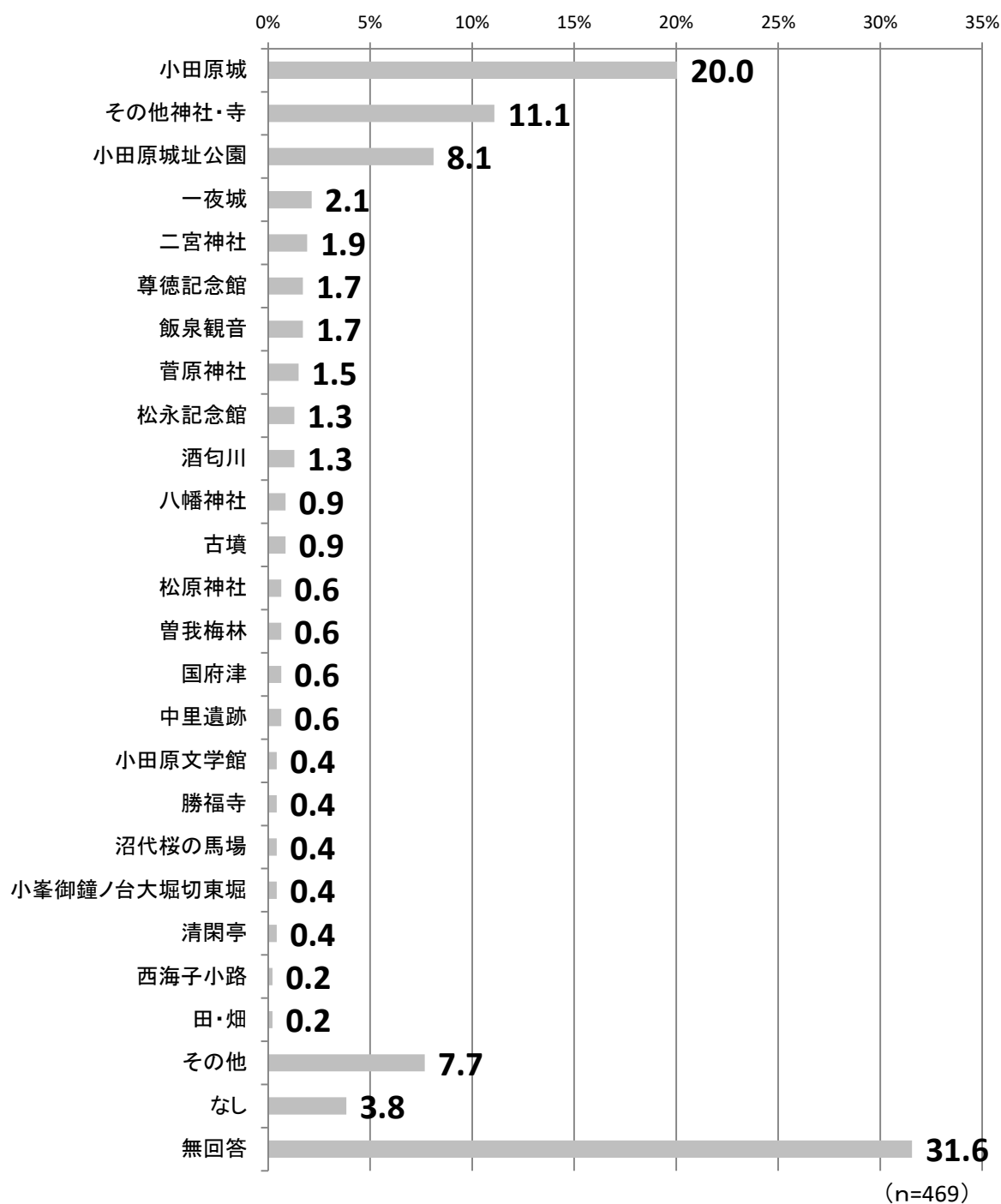
<参考：WEB調査の回答結果分のみの集計>



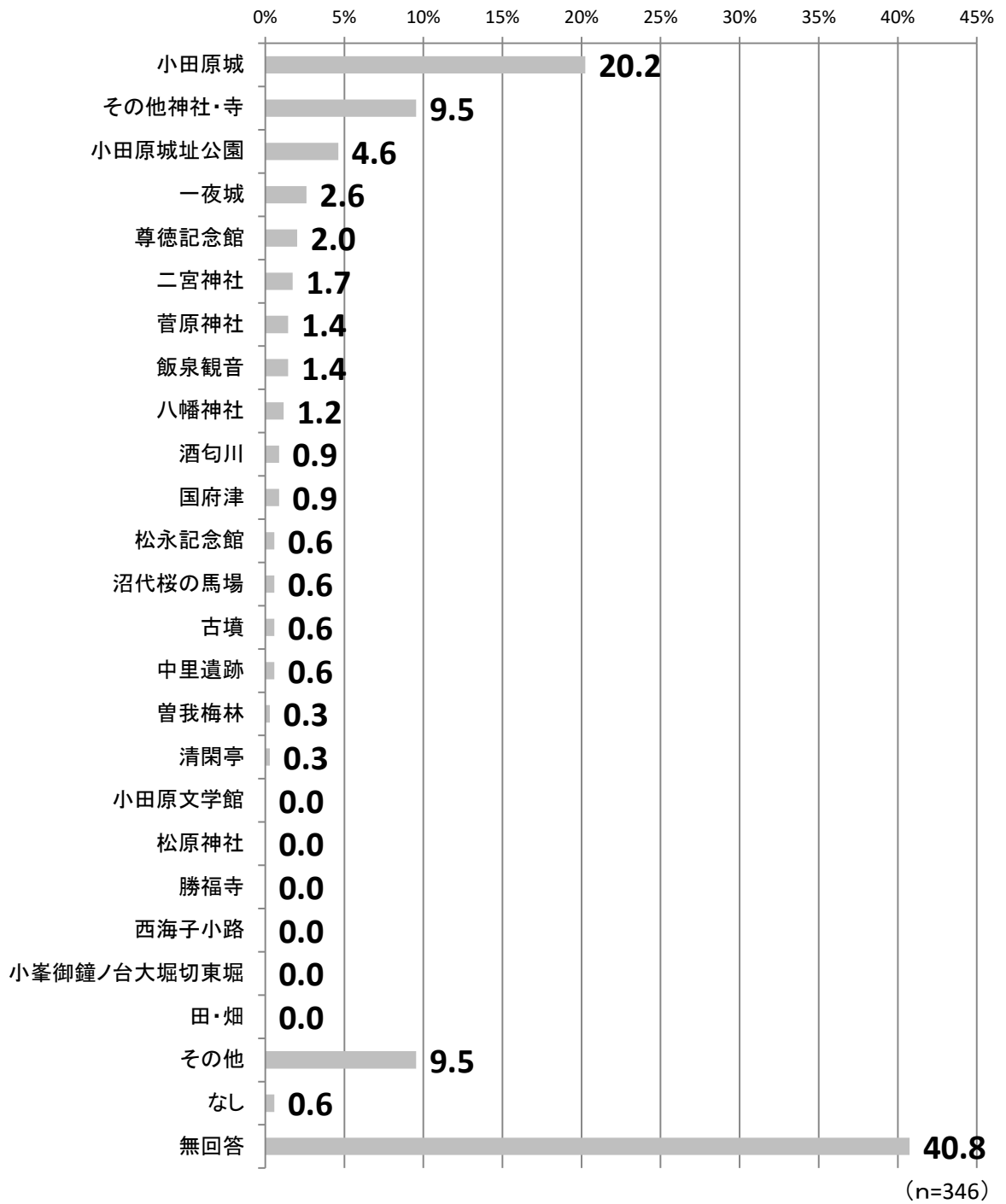
(n=123)

【一番歴史を感じる身近な場所】

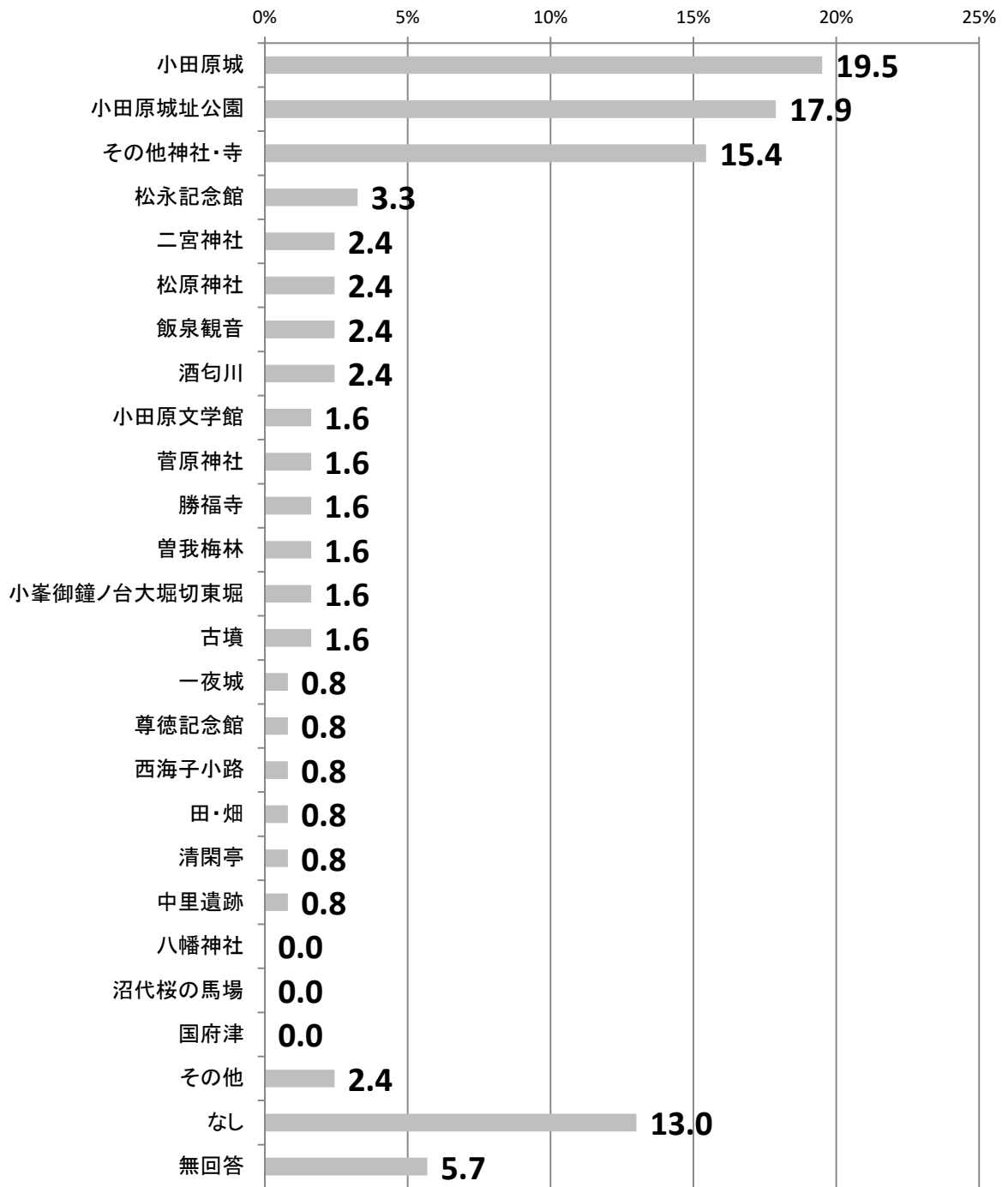
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>



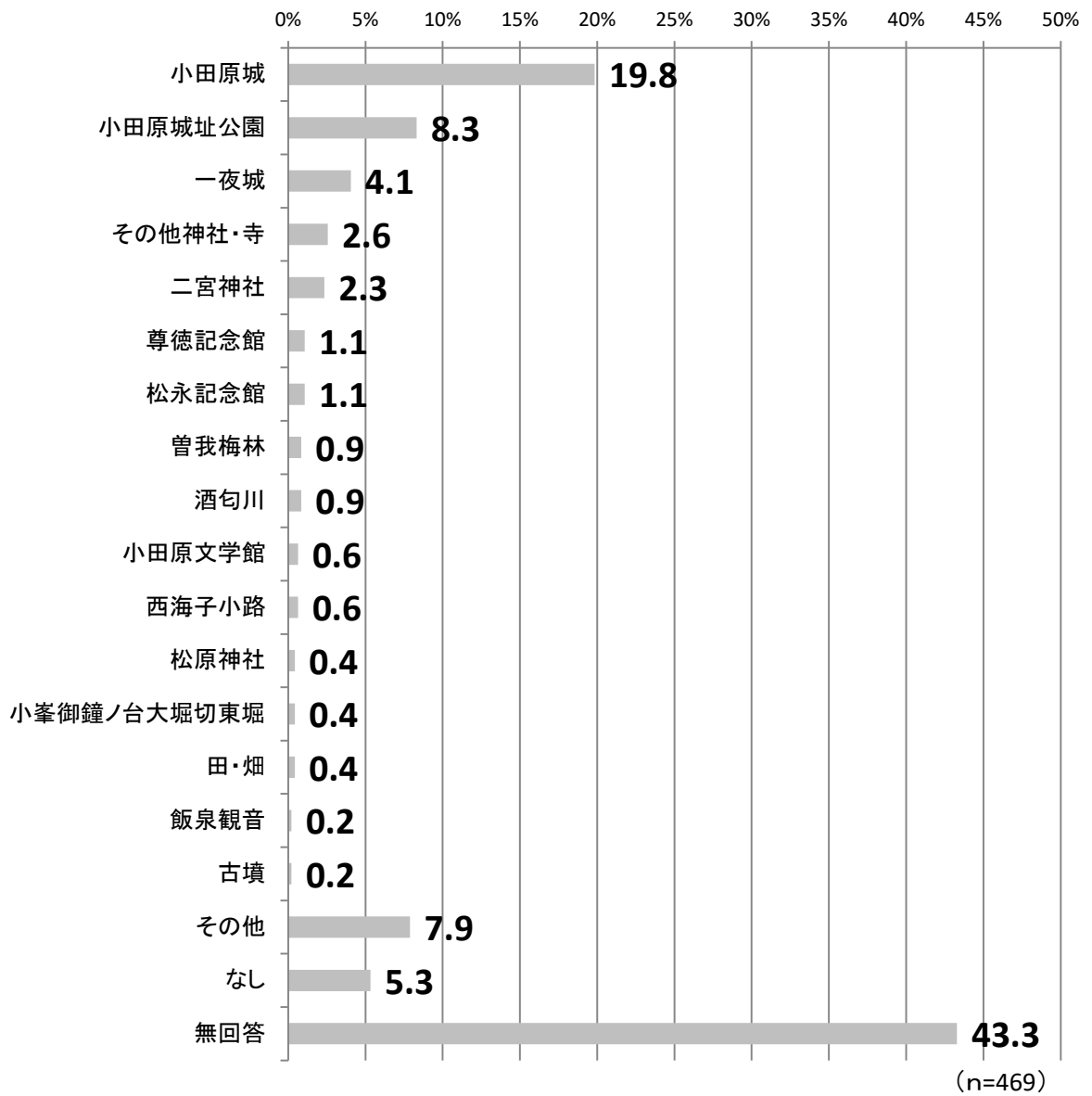
＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞



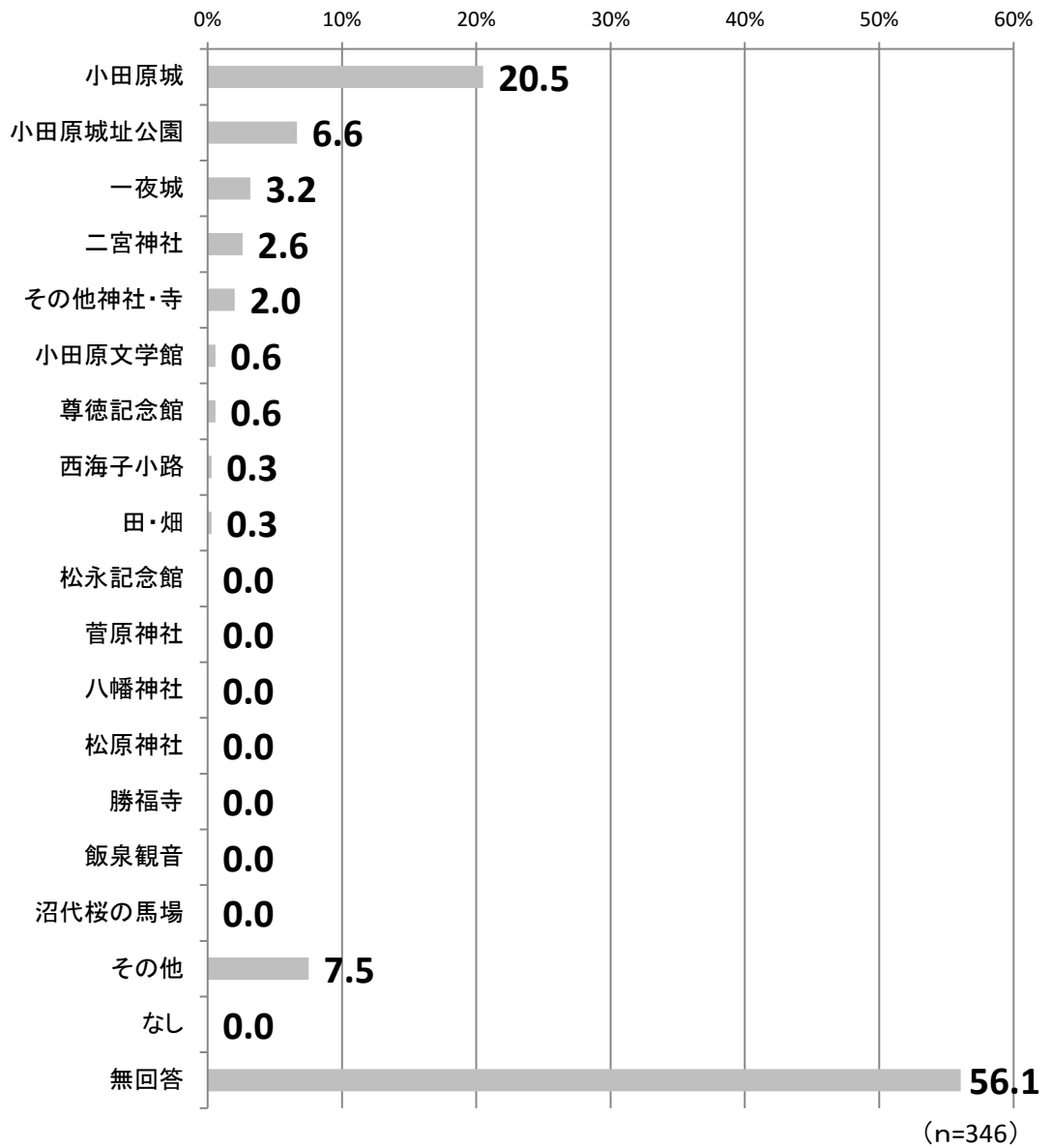
(n=123)

【一番歴史を感じるその市内】

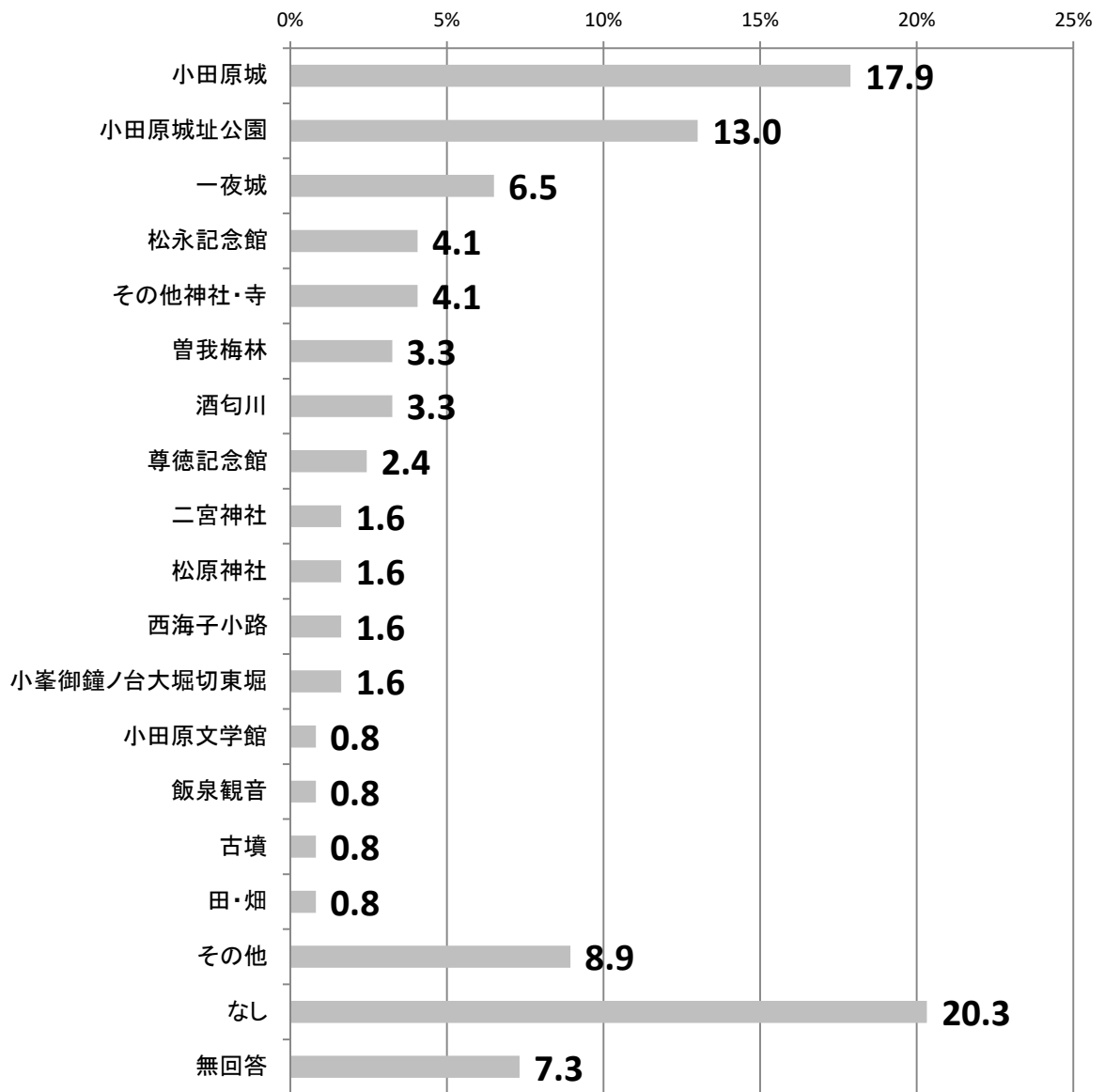
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>



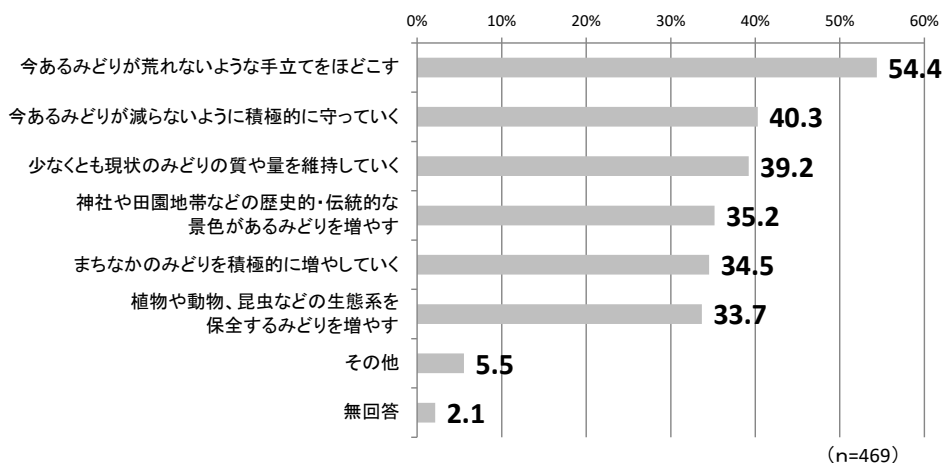
＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞



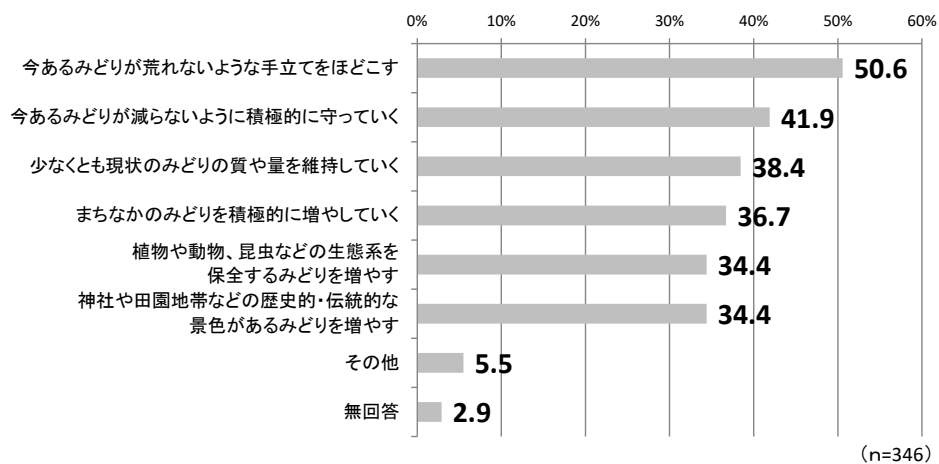
(n=123)

問13 小田原市の“みどり”について、どのようにしていくのが望ましいと思いますか。

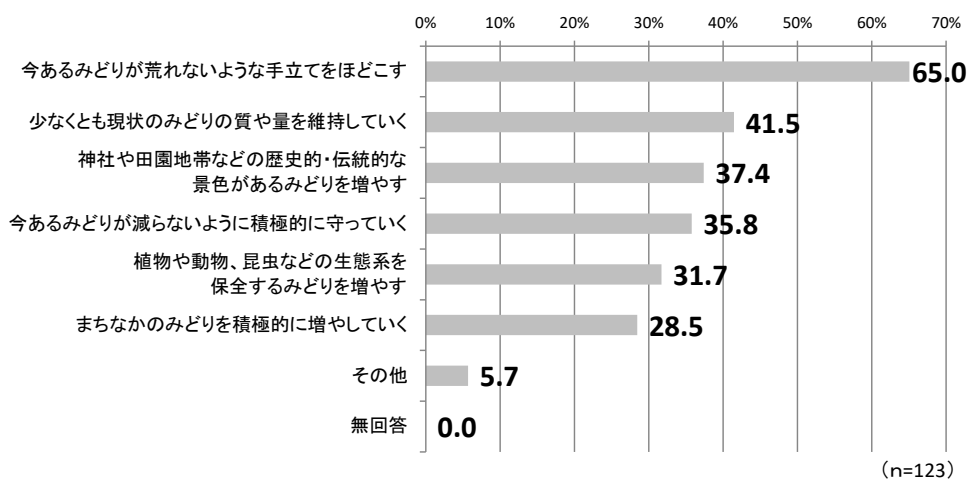
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞

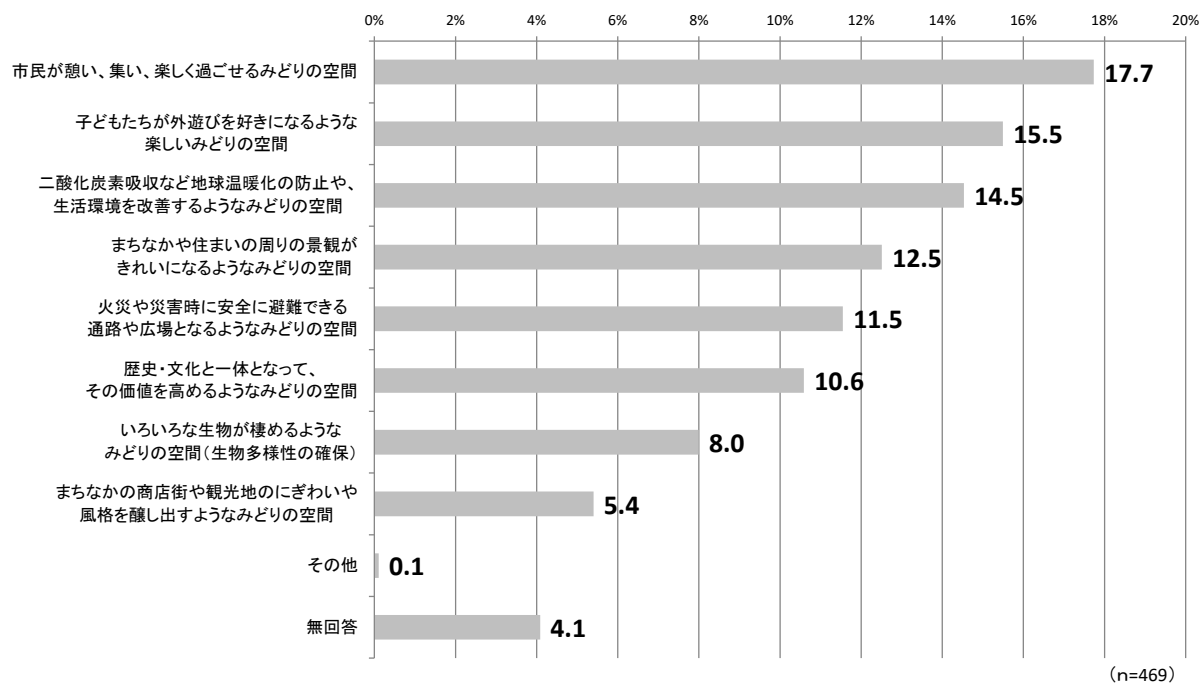


＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞

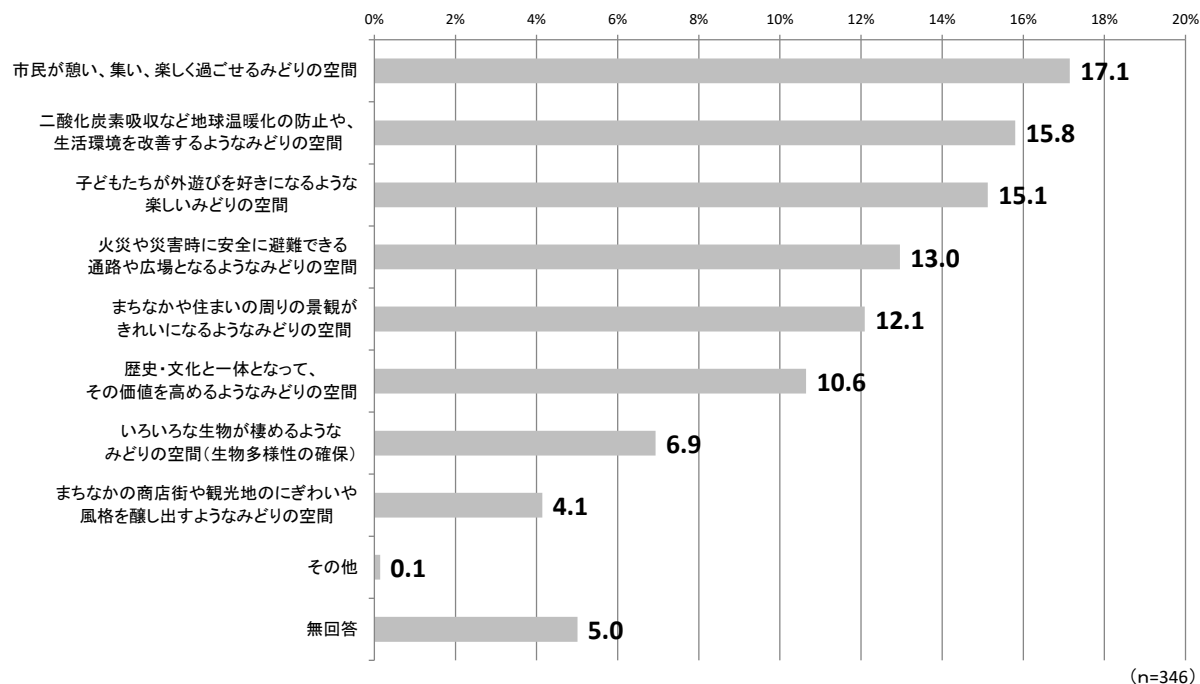


問14 “みどり”の空間はいろいろな役割を果たしていますが、あなたは、どのような役割を果たす“みどり”を重視すべきだと思いますか。

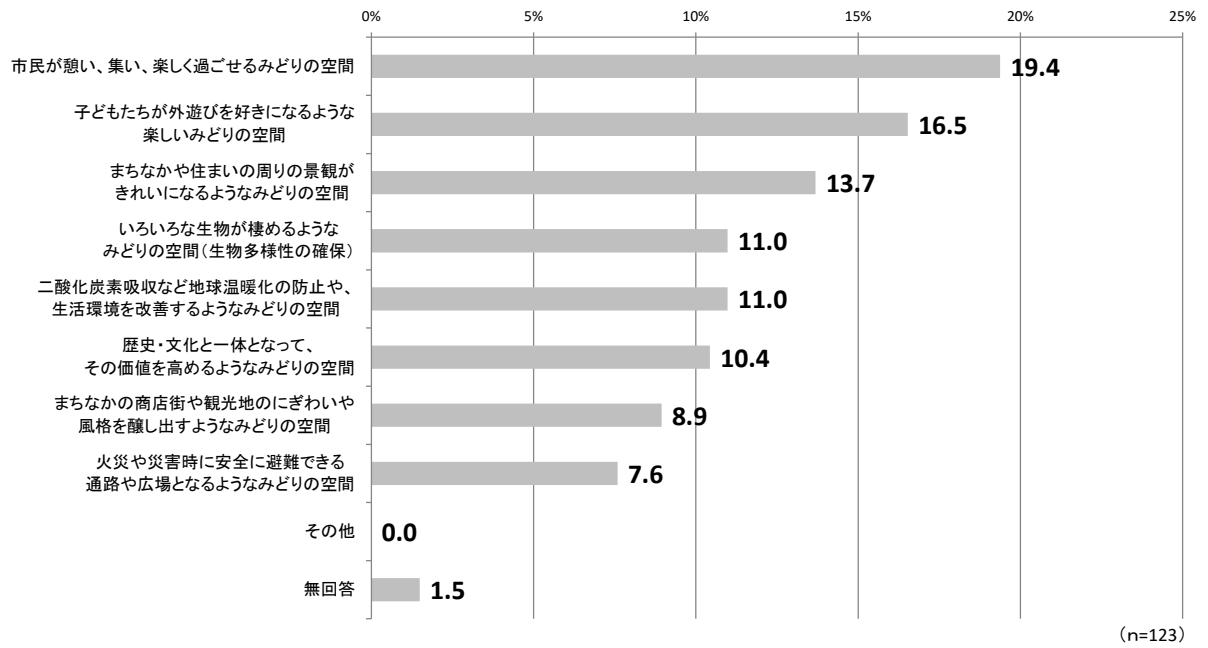
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞

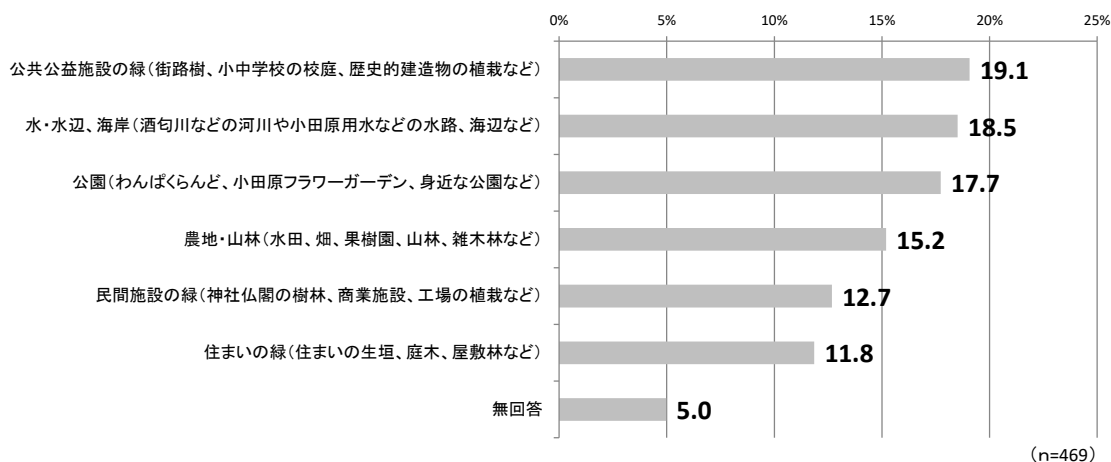


＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞

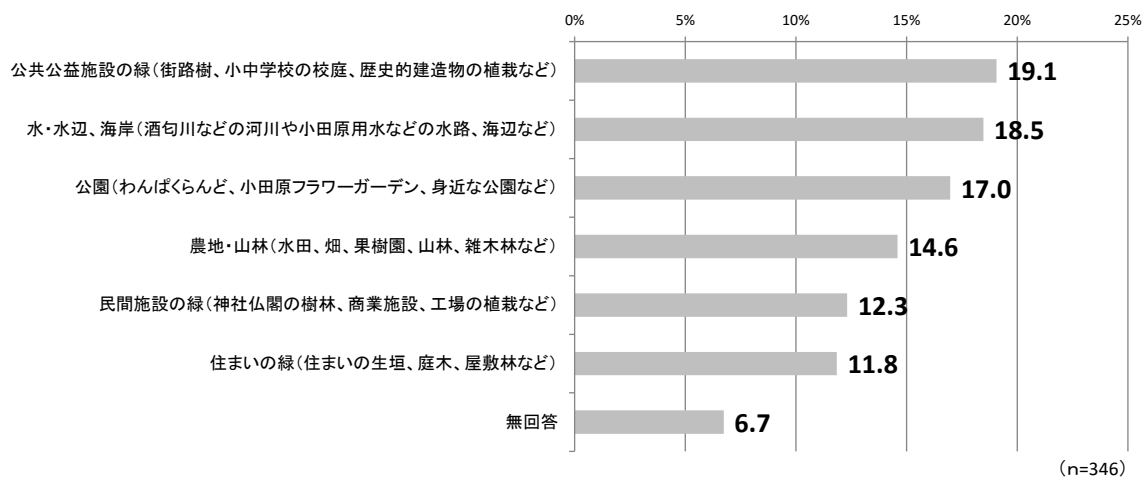


問15 小田原市のこれからのまちづくりにとって、あなたの市内のどのような“みどり”が大切だと思いますか。

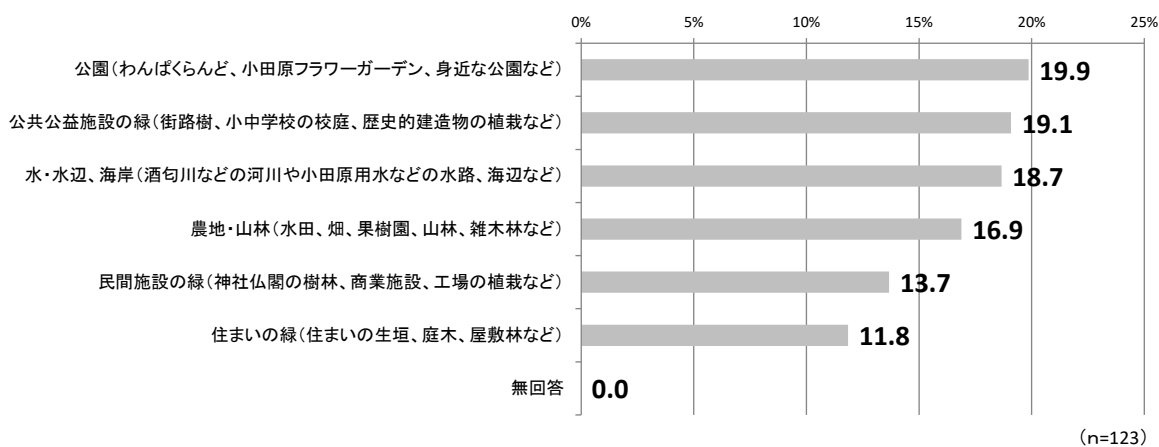
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞

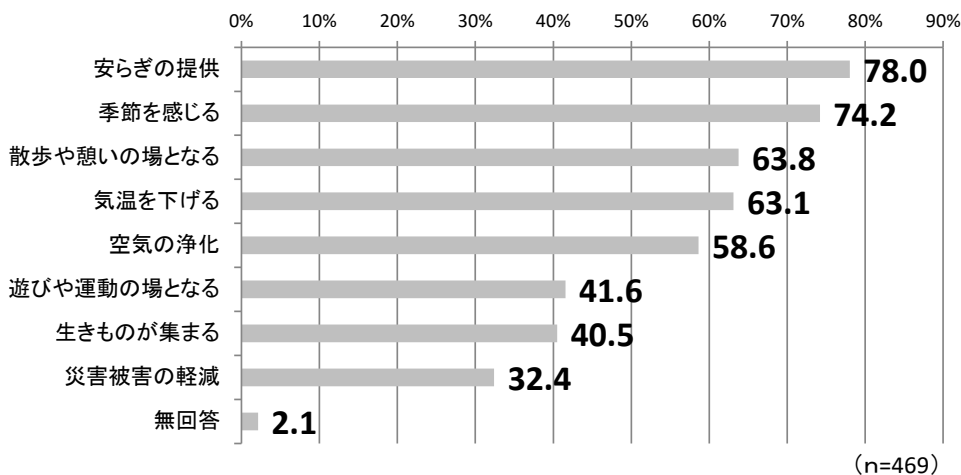


＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞

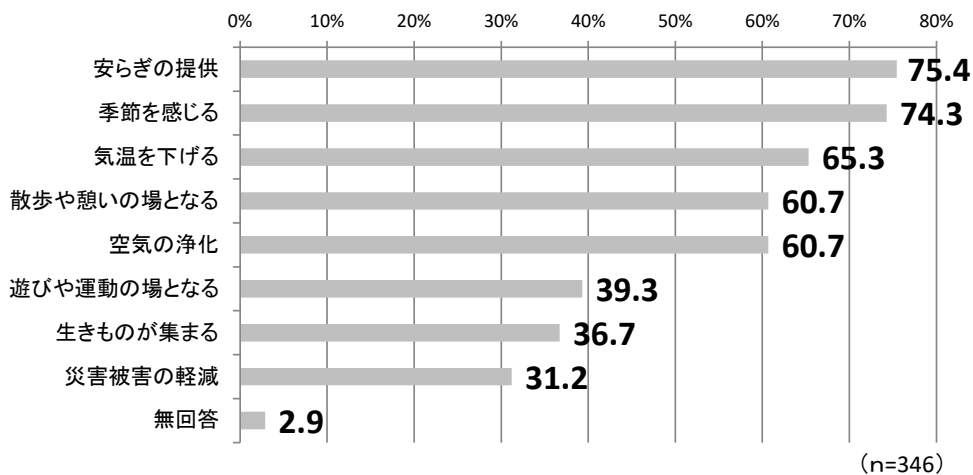


問16 “みどり”があるとどのような効果があると思いますか。

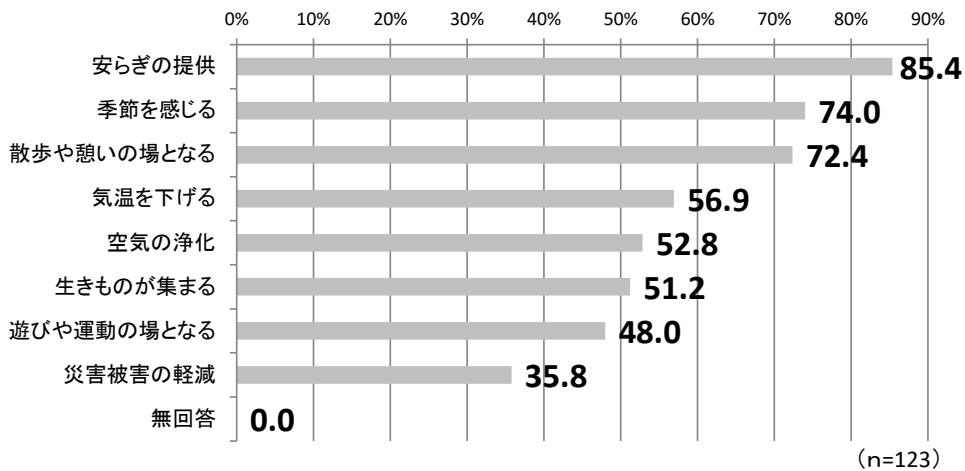
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞



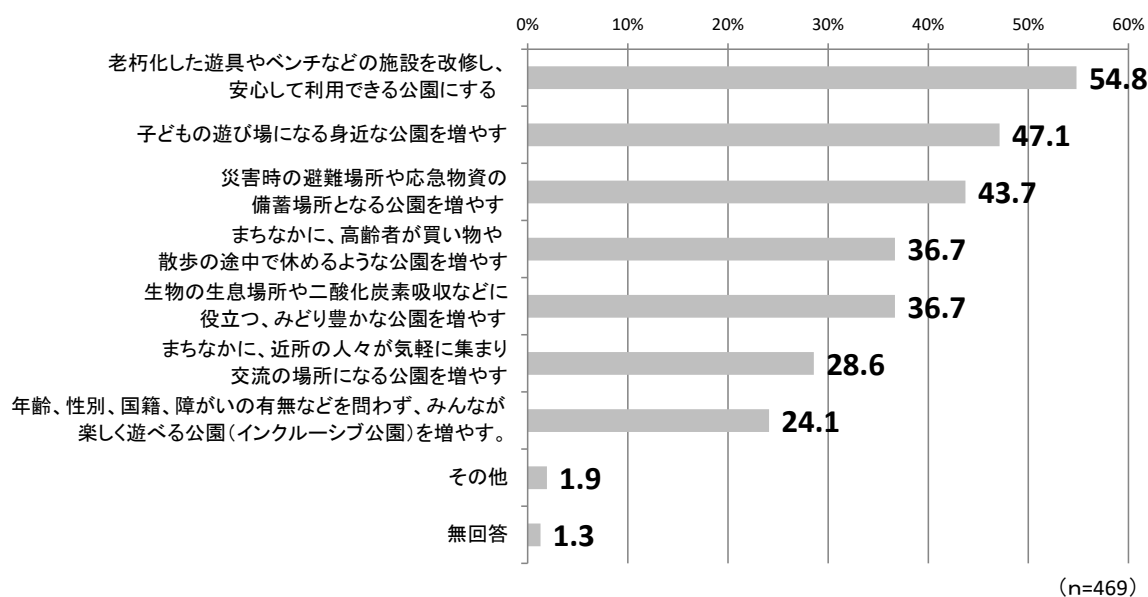
＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞



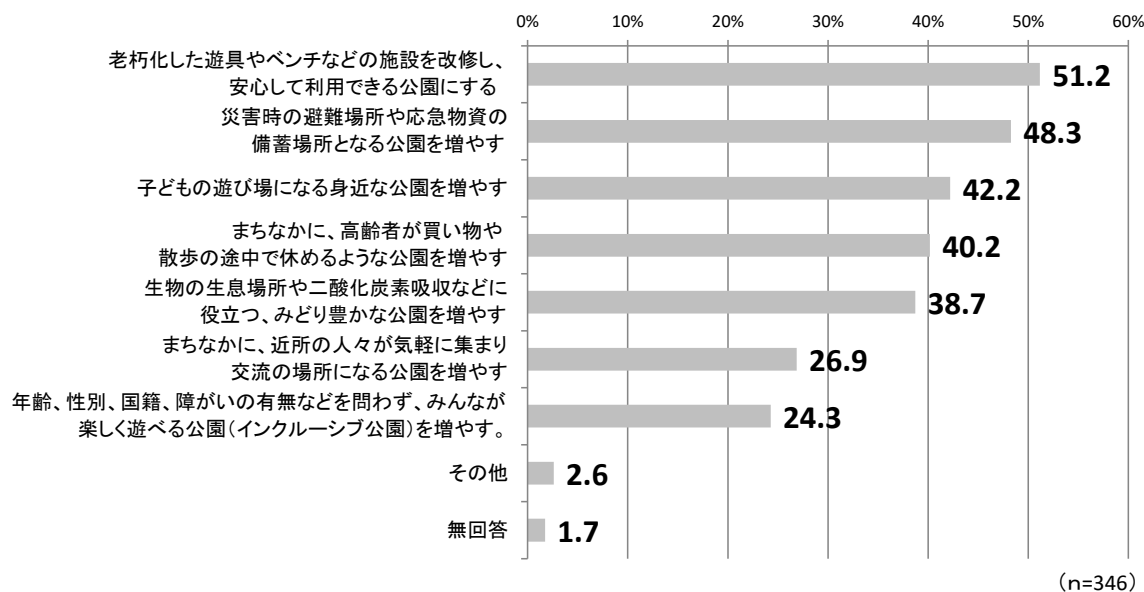
問17 今後、小田原市（行政）は、市内の“みどり”について、どのような取組が重要だと思いますか。

【A 公園に関する施策】

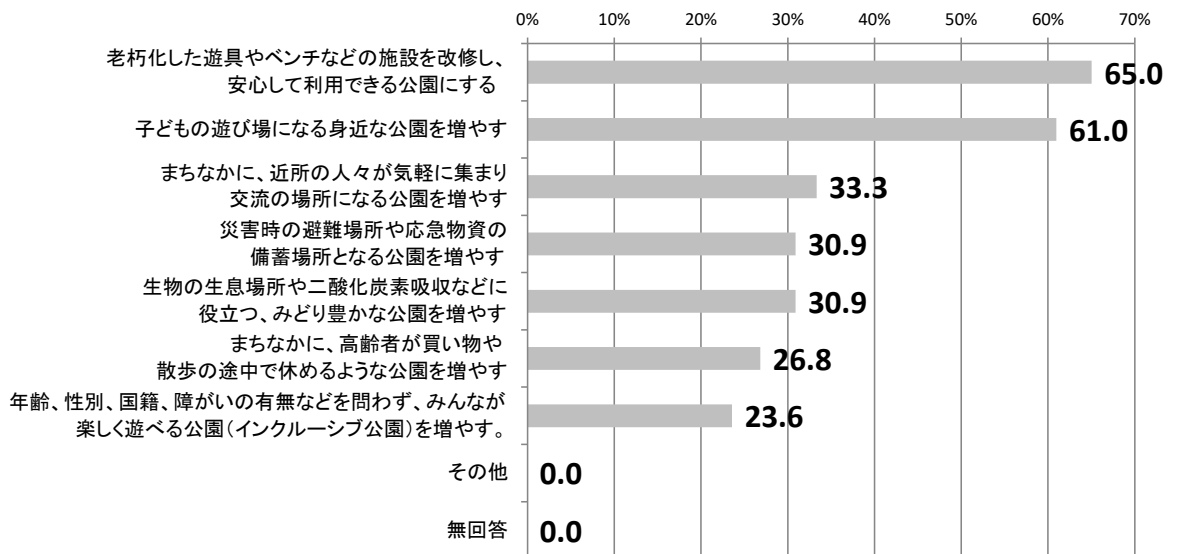
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞



＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞



(n=123)

地域別集計

<無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果>

	子どもの遊び場になる身近な公園を増やす	まちなかに、高齢者が買い物や散歩の途中で休めるような公園を増やす	まちなかに、近所の人々が気軽に集まり交流の場となる公園を増やす	老朽化した遊具やベンチなどの施設を改修し、安心して利用できる公園にする	災害時の避難場所や応急物資の備蓄場所となる公園を増やす	年齢、性別、国籍、障がいの有無などを問わず、みんなが楽しく遊べる公園（インクルーシブ公園）を増やす。	生物の生息場所や二酸化炭素吸収などに役立つ、みどり豊かな公園を増やす	その他	無回答
総数 (n=469)	47.1%	36.7%	28.6%	54.8%	43.7%	24.1%	36.7%	1.9%	1.3%
片浦地域 (n=3)	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=181)	46.4%	39.8%	29.3%	49.2%	42.0%	26.5%	37.6%	1.1%	2.2%
富水・桜井地域 (n=95)	58.9%	32.6%	22.1%	62.1%	38.9%	21.1%	34.7%	3.2%	1.1%
川東北部地域 (n=46)	65.2%	26.1%	39.1%	54.3%	45.7%	23.9%	32.6%	0.0%	0.0%
川東南部地域 (n=119)	37.8%	37.8%	30.3%	55.5%	49.6%	23.5%	37.8%	2.5%	0.8%
橘地域 (n=20)	20.0%	40.0%	25.0%	65.0%	50.0%	25.0%	35.0%	5.0%	0.0%

<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>

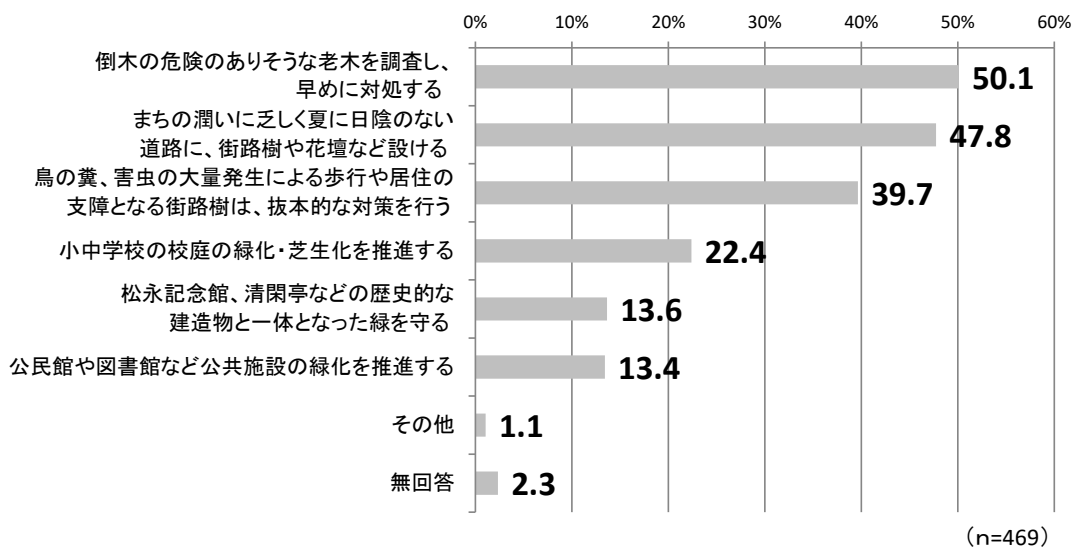
	子どもの遊び場になる身近な公園を増やす	まちなかに、高齢者が買い物や散歩の途中で休めるような公園を増やす	まちなかに、近所の人々が気軽に集まり交流の場となる公園を増やす	老朽化した遊具やベンチなどの施設を改修し、安心して利用できる公園にする	災害時の避難場所や応急物資の備蓄場所となる公園を増やす	年齢、性別、国籍、障がいの有無などを問わず、みんなが楽しく遊べる公園（インクルーシブ公園）を増やす。	生物の生息場所や二酸化炭素吸収などに役立つ、みどり豊かな公園を増やす	その他	無回答
総数 (n=346)	42.2%	40.2%	26.9%	51.2%	48.3%	24.3%	38.7%	2.6%	1.7%
片浦地域 (n=2)	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=122)	39.3%	48.4%	25.4%	42.6%	50.8%	26.2%	39.3%	1.6%	3.3%
富水・桜井地域 (n=66)	53.0%	30.3%	24.2%	59.1%	37.9%	21.2%	36.4%	4.5%	1.5%
川東北部地域 (n=35)	65.7%	28.6%	34.3%	51.4%	51.4%	25.7%	34.3%	0.0%	0.0%
川東南部地域 (n=98)	34.7%	39.8%	29.6%	53.1%	52.0%	23.5%	40.8%	3.1%	1.0%
橘地域 (n=19)	21.1%	36.8%	21.1%	63.2%	52.6%	26.3%	36.8%	5.3%	0.0%

＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞

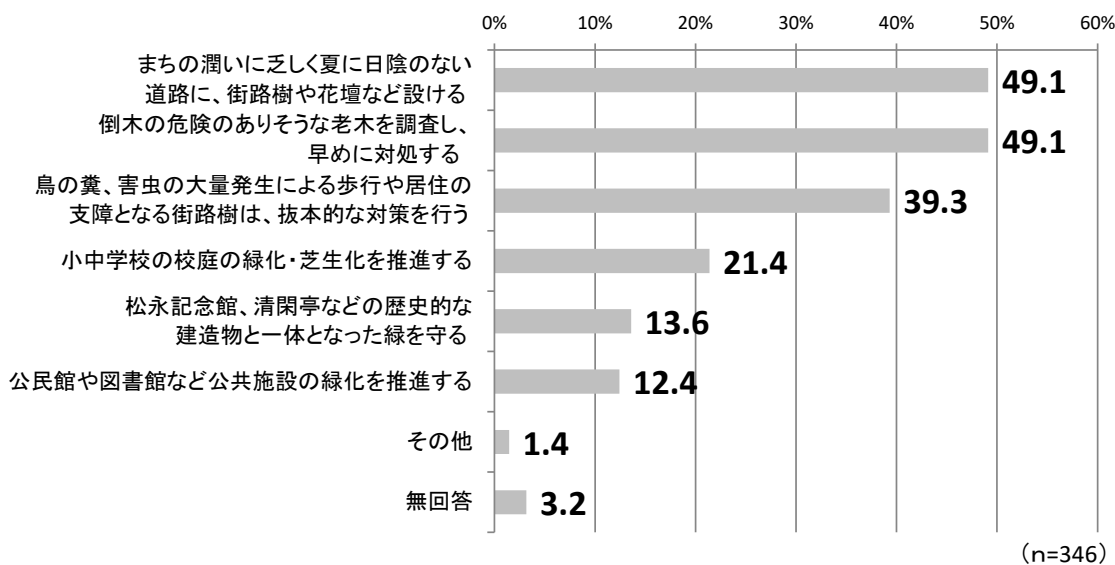
	子どもの遊び場になる身近な公園を増やす	まちなかに、高齢者が買い物や散歩の途中で休めるような公園を増やす	まちなかに、近所の人々が気軽に集まり交流の場所になる公園を増やす	老朽化した遊具やベンチなどの施設を改修し、安心して利用できる公園にする	災害時の避難場所や応急物資の備蓄場所となる公園を増やす	年齢、性別、国籍、障がいの有無などを問わず、みんなが楽しく遊べる公園(インクルーシブ公園)を増やす。	生物の生息場所や二酸化炭素吸収などに役立つ、みどり豊かな公園を増やす	その他	無回答
%									
総数 (n=123)	61.0%	26.8%	33.3%	65.0%	30.9%	23.6%	30.9%	0.0%	0.0%
片浦地域 (n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=59)	61.0%	22.0%	37.3%	62.7%	23.7%	27.1%	33.9%	0.0%	0.0%
富水・桜井地域 (n=29)	72.4%	37.9%	17.2%	69.0%	41.4%	20.7%	31.0%	0.0%	0.0%
川東北部地域 (n=11)	63.6%	18.2%	54.5%	63.6%	27.3%	18.2%	27.3%	0.0%	0.0%
川東南部地域 (n=21)	52.4%	28.6%	33.3%	66.7%	38.1%	23.8%	23.8%	0.0%	0.0%
橘地域 (n=1)	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【B 公共公益施設（空間）の緑に関する施策】

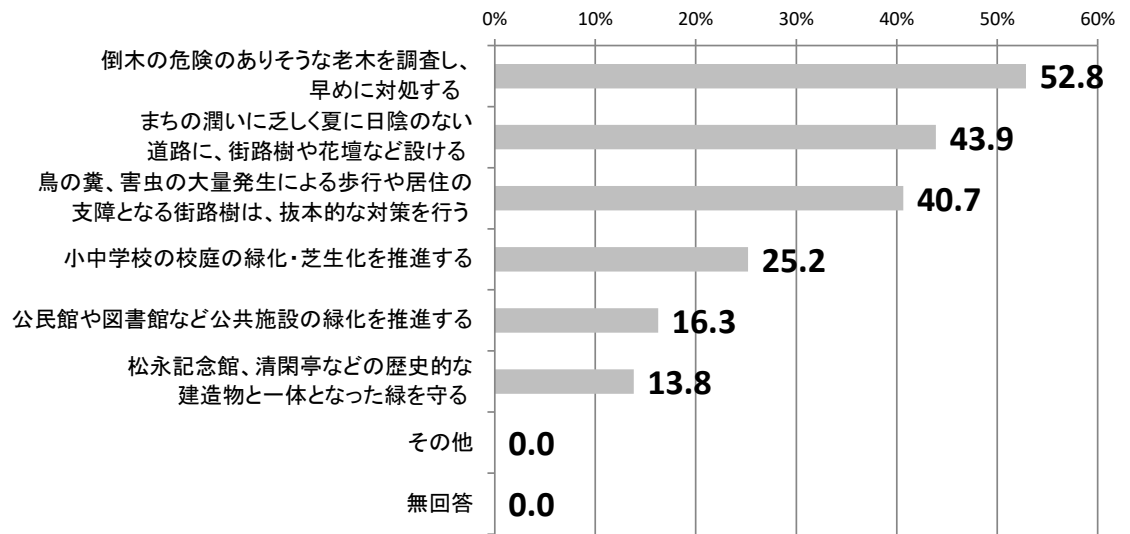
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみを集計＞



＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞



(n=123)

地域別集計

<無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果>

	まちの潤いに乏しく夏に日陰のない道路に、街路樹や花壇など設ける	鳥の糞、害虫の大量発生による歩行や居住の支障となる街路樹は、抜本的な対策を行う	小中学校の校庭の緑化・芝生化を推進する	公民館や図書館など公共施設の緑化を推進する	松永記念館、清閑亭などの歴史的な建造物と一体となった緑を守る	倒木の危険のありそうな老木を調査し、早めに対処する	その他	無回答
総数 (n=469)	47.8%	39.7%	22.4%	13.4%	13.6%	50.1%	1.1%	2.3%
片浦地域 (n=3)	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=181)	52.5%	35.9%	18.2%	15.5%	18.2%	50.8%	0.0%	2.8%
富水・桜井地域 (n=95)	44.2%	43.2%	25.3%	12.6%	12.6%	45.3%	2.1%	2.1%
川東北部地域 (n=46)	50.0%	41.3%	23.9%	4.3%	10.9%	56.5%	0.0%	0.0%
川東南部地域 (n=119)	47.1%	42.0%	25.2%	15.1%	8.4%	47.1%	1.7%	3.4%
橋地域 (n=20)	35.0%	45.0%	25.0%	10.0%	5.0%	70.0%	0.0%	0.0%

<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>

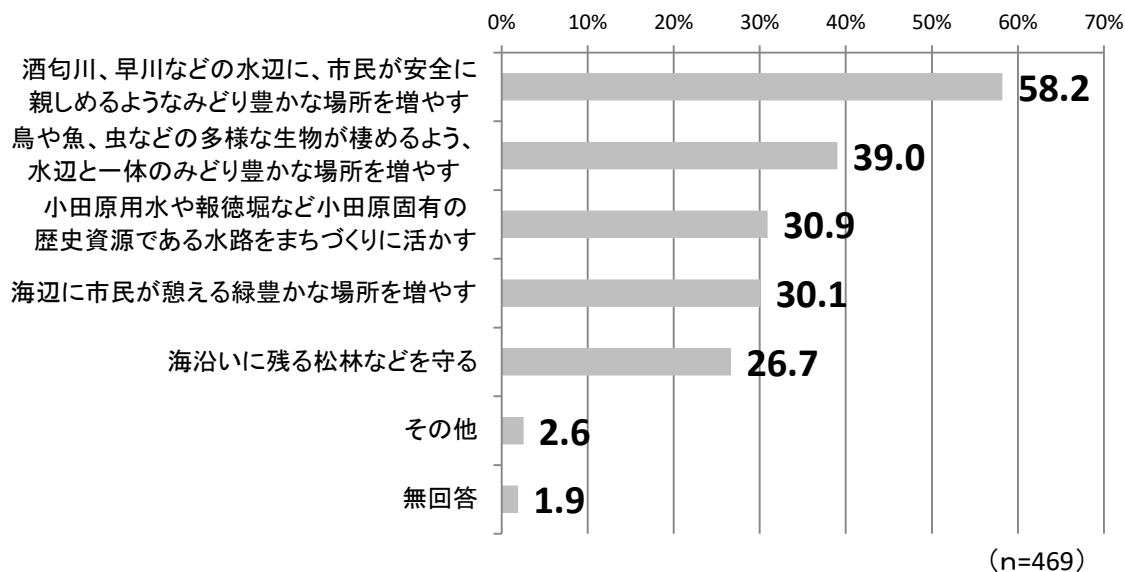
	まちの潤いに乏しく夏に日陰のない道路に、街路樹や花壇など設ける	鳥の糞、害虫の大量発生による歩行や居住の支障となる街路樹は、抜本的な対策を行う	小中学校の校庭の緑化・芝生化を推進する	公民館や図書館など公共施設の緑化を推進する	松永記念館、清閑亭などの歴史的な建造物と一体となった緑を守る	倒木の危険のありそうな老木を調査し、早めに対処する	その他	無回答
総数 (n=346)	49.1%	39.3%	21.4%	12.4%	13.6%	49.1%	1.4%	3.2%
片浦地域 (n=2)	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=122)	53.3%	36.1%	14.8%	13.9%	18.9%	52.5%	0.0%	4.1%
富水・桜井地域 (n=66)	47.0%	39.4%	24.2%	10.6%	13.6%	43.9%	3.0%	3.0%
川東北部地域 (n=35)	54.3%	45.7%	22.9%	2.9%	11.4%	48.6%	0.0%	0.0%
川東南部地域 (n=98)	48.0%	40.8%	25.5%	15.3%	8.2%	44.9%	2.0%	4.1%
橋地域 (n=19)	36.8%	42.1%	26.3%	10.5%	5.3%	68.4%	0.0%	0.0%

＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞

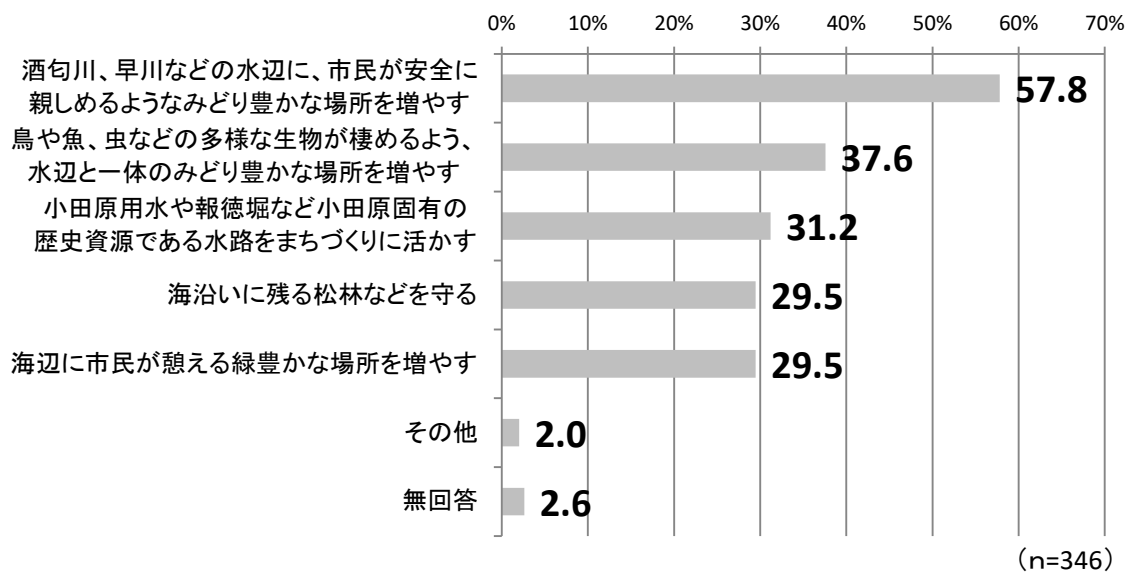
	まちの潤いに乏しく夏に日陰のない道路に、街路樹や花壇など設ける	鳥の糞、害虫の大量発生による歩行や居住の支障となる街路樹は、抜本的な対策を行う	小中学校の校庭の緑化・芝生化を推進する	公民館や図書館など公共施設の緑化を推進する	松永記念館、清閑亭などの歴史的な建造物と一体となった緑を守る	倒木の危険のありそうな老木を調査し、早めに対処する	その他	無回答
総数 (n=123)	43.9%	40.7%	25.2%	16.3%	13.8%	52.8%	0.0%	0.0%
片浦地域 (n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=59)	50.8%	35.6%	25.4%	18.6%	16.9%	47.5%	0.0%	0.0%
富水・桜井地域 (n=29)	37.9%	51.7%	27.6%	17.2%	10.3%	48.3%	0.0%	0.0%
川東北部地域 (n=11)	36.4%	27.3%	27.3%	9.1%	9.1%	81.8%	0.0%	0.0%
川東南部地域 (n=21)	42.9%	47.6%	23.8%	14.3%	9.5%	57.1%	0.0%	0.0%
橘地域 (n=1)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

【C 水・水辺・海岸に関する施策】

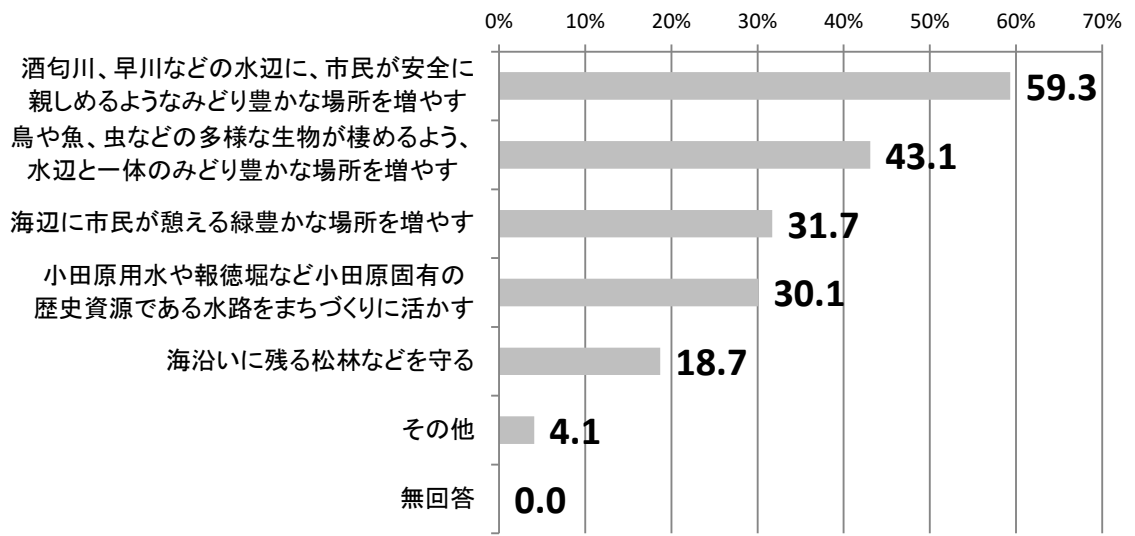
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞



＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞



(n=123)

地域別集計

<無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果>

	酒匂川、早川などの水辺に、市民が安全に親しめるようなみどり豊かな場所を増やす	鳥や魚、虫などの多様な生物が棲めるよう、水辺と一体のみどり豊かな場所を増やす	海沿いに残る松林などを守る	海辺に市民が憩える緑豊かな場所を増やす	小田原用水や報徳堀など小田原固有の歴史資源である水路をまちづくりに活かす	その他	無回答
総数 (n=469)	58.2%	39.0%	26.7%	30.1%	30.9%	2.6%	1.9%
片浦地域 (n=3)	66.7%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=181)	55.2%	37.0%	26.0%	33.7%	32.6%	1.7%	2.8%
富水・桜井地域 (n=95)	60.0%	44.2%	23.2%	29.5%	28.4%	2.1%	2.1%
川東北部地域 (n=46)	50.0%	37.0%	30.4%	26.1%	39.1%	8.7%	0.0%
川東南部地域 (n=119)	65.5%	36.1%	28.6%	28.6%	27.7%	2.5%	1.7%
橋地域 (n=20)	60.0%	50.0%	35.0%	15.0%	30.0%	0.0%	0.0%

<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>

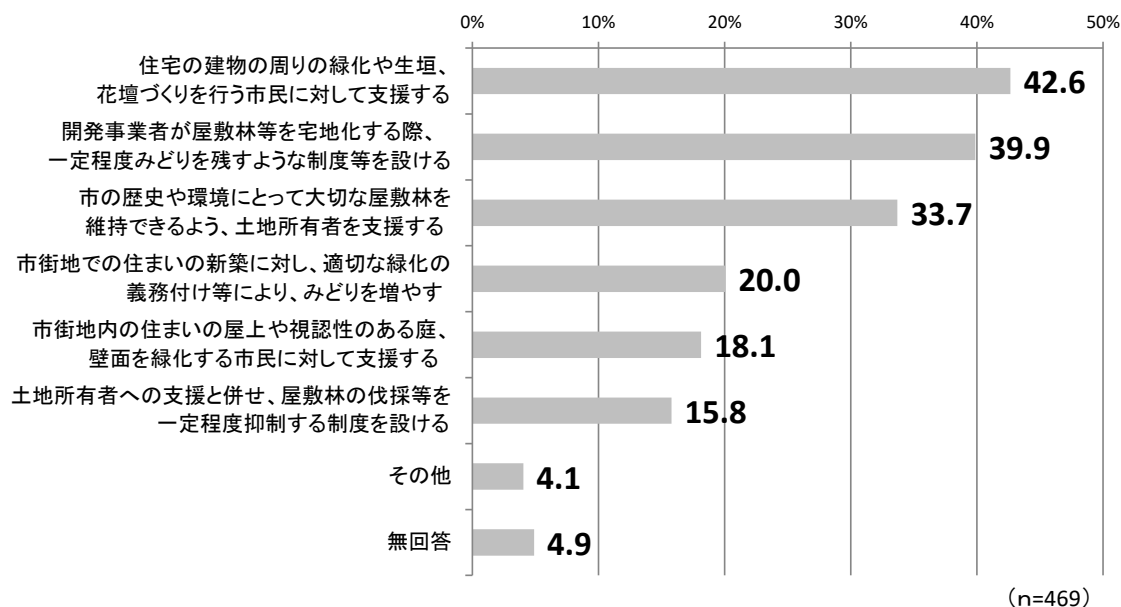
	酒匂川、早川などの水辺に、市民が安全に親しめるようなみどり豊かな場所を増やす	鳥や魚、虫などの多様な生物が棲めるよう、水辺と一体のみどり豊かな場所を増やす	海沿いに残る松林などを守る	海辺に市民が憩える緑豊かな場所を増やす	小田原用水や報徳堀など小田原固有の歴史資源である水路をまちづくりに活かす	その他	無回答
総数 (n=346)	57.8%	37.6%	29.5%	29.5%	31.2%	2.0%	2.6%
片浦地域 (n=2)	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=122)	54.1%	32.8%	31.1%	35.2%	32.8%	1.6%	4.1%
富水・桜井地域 (n=66)	57.6%	43.9%	21.2%	28.8%	28.8%	3.0%	3.0%
川東北部地域 (n=35)	60.0%	31.4%	31.4%	22.9%	42.9%	2.9%	0.0%
川東南部地域 (n=98)	63.3%	36.7%	31.6%	28.6%	26.5%	2.0%	2.0%
橋地域 (n=19)	57.9%	52.6%	36.8%	10.5%	31.6%	0.0%	0.0%

＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞

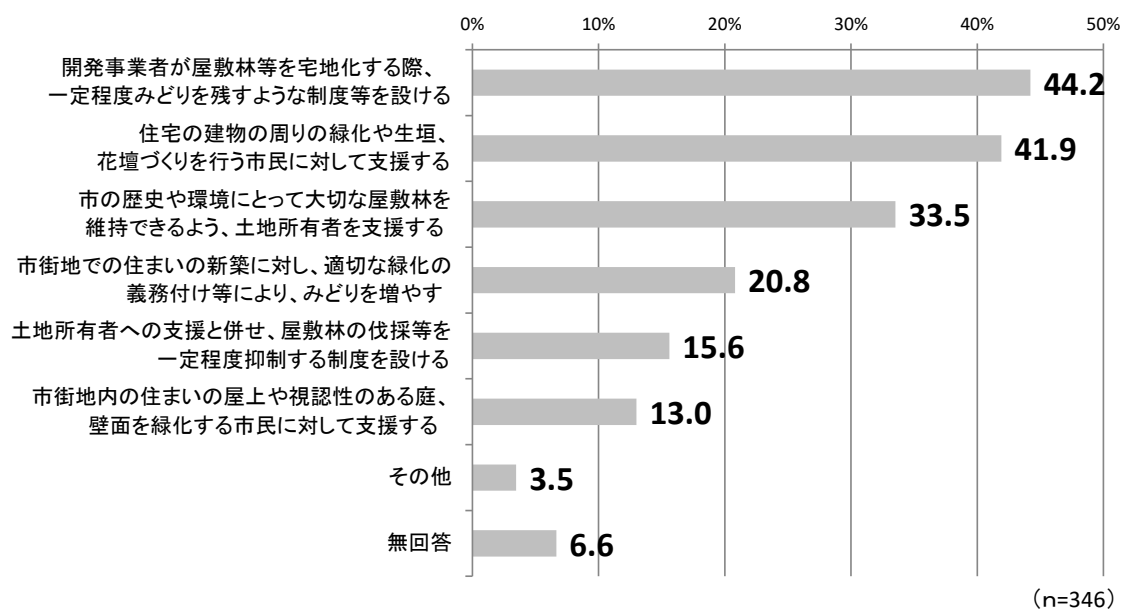
	酒匂川、早川などの水辺に、市民が安全に親しめるようなみどり豊かな場所を増やす	鳥や魚、虫などの多様な生物が棲めるよう、水辺と一体のみどり豊かな場所を増やす	海沿いに残る松林などを守る	海辺に市民が憩える緑豊かな場所を増やす	小田原用水や報徳堀など小田原固有の歴史資源である水路をまちづくりに活かす	その他	無回答
総数 (n=123)	59.3%	43.1%	18.7%	31.7%	30.1%	4.1%	0.0%
片浦地域 (n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=59)	57.6%	45.8%	15.3%	30.5%	32.2%	1.7%	0.0%
富水・桜井地域 (n=29)	65.5%	44.8%	27.6%	31.0%	27.6%	0.0%	0.0%
川東北部地域 (n=11)	18.2%	54.5%	27.3%	36.4%	27.3%	27.3%	0.0%
川東南部地域 (n=21)	76.2%	33.3%	14.3%	28.6%	33.3%	4.8%	0.0%
橘地域 (n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【D 住まいの緑に関する施策】

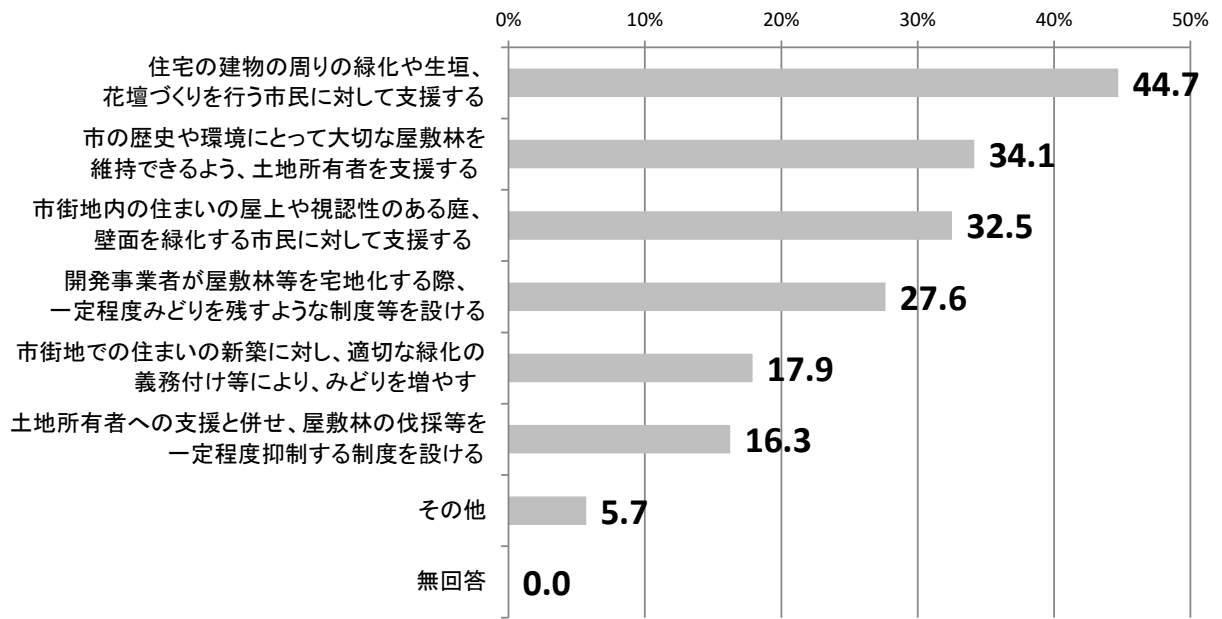
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞



＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞



(n=123)

地域別集計

<無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果>

	市街地での住まいの新築に対し、適切な緑化の義務付け等により、みどりを増やす	住宅の建物の周りの緑化や生垣、花壇づくりを行う市民に対して支援する	市街地内の住まいの屋上や視認性のある庭、壁面を緑化する市民に対して支援する	市の歴史や環境にとって大切な屋敷林を維持できるように、土地所有者を支援する	土地所有者への支援と併せ、屋敷林の伐採等を一定程度抑制する制度を設ける	開発事業者が屋敷林等を宅地化する際、一定程度みどりを残すような制度等を設ける	その他	無回答
総数 (n=469)	20.0%	42.6%	18.1%	33.7%	15.8%	39.9%	4.1%	4.9%
片浦地域 (n=3)	33.3%	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=181)	22.7%	37.0%	21.0%	34.3%	17.1%	40.9%	4.4%	3.3%
富水・桜井地域 (n=95)	21.1%	45.3%	18.9%	29.5%	17.9%	36.8%	3.2%	3.2%
川東北部地域 (n=46)	17.4%	47.8%	26.1%	23.9%	15.2%	41.3%	6.5%	4.3%
川東南部地域 (n=119)	18.5%	47.1%	13.4%	40.3%	11.8%	39.5%	4.2%	6.7%
橘地域 (n=20)	10.0%	45.0%	5.0%	25.0%	15.0%	55.0%	0.0%	15.0%

<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>

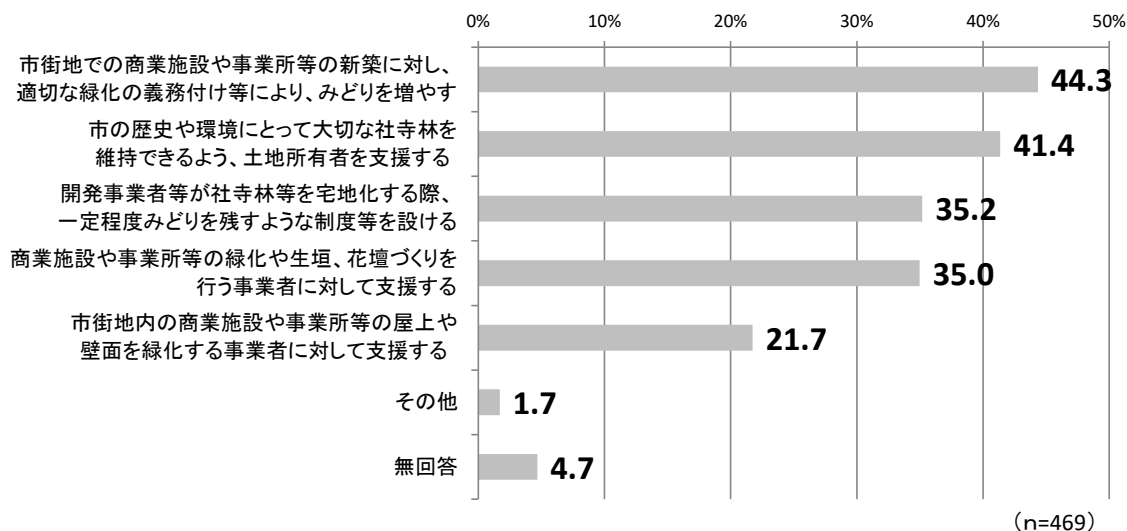
	市街地での住まいの新築に対し、適切な緑化の義務付け等により、みどりを増やす	住宅の建物の周りの緑化や生垣、花壇づくりを行う市民に対して支援する	市街地内の住まいの屋上や視認性のある庭、壁面を緑化する市民に対して支援する	市の歴史や環境にとって大切な屋敷林を維持できるように、土地所有者を支援する	土地所有者への支援と併せ、屋敷林の伐採等を一定程度抑制する制度を設ける	開発事業者が屋敷林等を宅地化する際、一定程度みどりを残すような制度等を設ける	その他	無回答
総数 (n=346)	20.8%	41.9%	13.0%	33.5%	15.6%	44.2%	3.5%	6.6%
片浦地域 (n=2)	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=122)	24.6%	32.0%	12.3%	36.1%	18.9%	50.0%	4.1%	4.9%
富水・桜井地域 (n=66)	22.7%	45.5%	13.6%	27.3%	15.2%	39.4%	4.5%	4.5%
川東北部地域 (n=35)	20.0%	51.4%	20.0%	20.0%	14.3%	45.7%	5.7%	5.7%
川東南部地域 (n=98)	18.4%	49.0%	13.3%	38.8%	11.2%	39.8%	2.0%	8.2%
橘地域 (n=19)	10.5%	42.1%	5.3%	26.3%	15.8%	52.6%	0.0%	15.8%

＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞

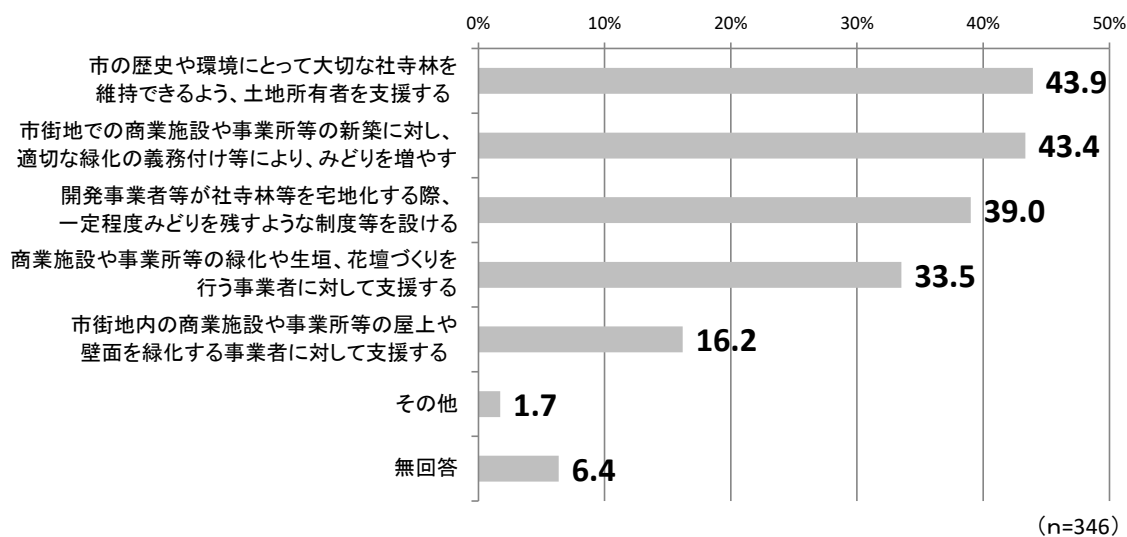
	市街地での住まいの新築に対し、適切な緑化の義務付け等により、みどりを増やす	住宅の建物の周りの緑化や生垣、花壇づくりを行う市民に対して支援する	市街地内の住まいの屋上や視認性のある庭、壁面を緑化する市民に対して支援する	市の歴史や環境にとって大切な屋敷林を維持できるように、土地所有者を支援する	土地所有者への支援と併せ、屋敷林の伐採等を一定程度抑制する制度を設ける	開発事業者が屋敷林等を宅地化する際、一定程度みどりを残すような制度等を設ける	その他	無回答
総数 (n=123)	17.9%	44.7%	32.5%	34.1%	16.3%	27.6%	5.7%	0.0%
片浦地域 (n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=59)	18.6%	47.5%	39.0%	30.5%	13.6%	22.0%	5.1%	0.0%
富水・桜井地域 (n=29)	17.2%	44.8%	31.0%	34.5%	24.1%	31.0%	0.0%	0.0%
川東北部地域 (n=11)	9.1%	36.4%	45.5%	36.4%	18.2%	27.3%	9.1%	0.0%
川東南部地域 (n=21)	19.0%	38.1%	14.3%	47.6%	14.3%	38.1%	14.3%	0.0%
橘地域 (n=1)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

【E 民間施設の緑に関する施策】

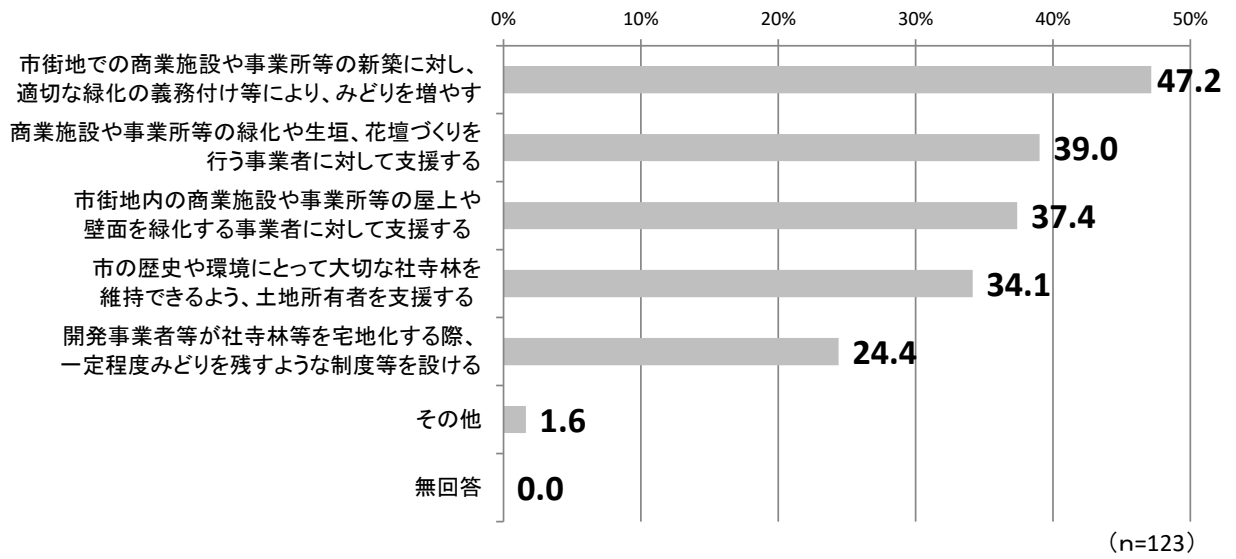
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞



＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞



地域別集計

<無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果>

	市街地での商業施設や事業所等の新築に対し、適切な緑化の義務付け等により、みどりを増やす	商業施設や事業所等の緑化や生垣、花壇づくりを行う事業者に対して支援する	市街地内の商業施設や事業所等の屋上や壁面を緑化する事業者に対して支援する	市の歴史や環境にとって大切な社寺林を維持できるように、土地所有者を支援する	開発事業者等が社寺林等を宅地化する際、一定程度みどりを残すような制度等を設ける	その他	無回答
総数 (n=469)	44.3%	35.0%	21.7%	41.4%	35.2%	1.7%	4.7%
片浦地域 (n=3)	66.7%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=181)	49.7%	32.0%	23.2%	36.5%	37.0%	1.7%	3.3%
富水・桜井地域 (n=95)	44.2%	35.8%	18.9%	43.2%	34.7%	1.1%	4.2%
川東北部地域 (n=46)	50.0%	28.3%	23.9%	43.5%	28.3%	4.3%	6.5%
川東南部地域 (n=119)	37.0%	42.9%	23.5%	42.9%	33.6%	1.7%	5.9%
橘地域 (n=20)	30.0%	40.0%	10.0%	60.0%	40.0%	0.0%	5.0%

<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>

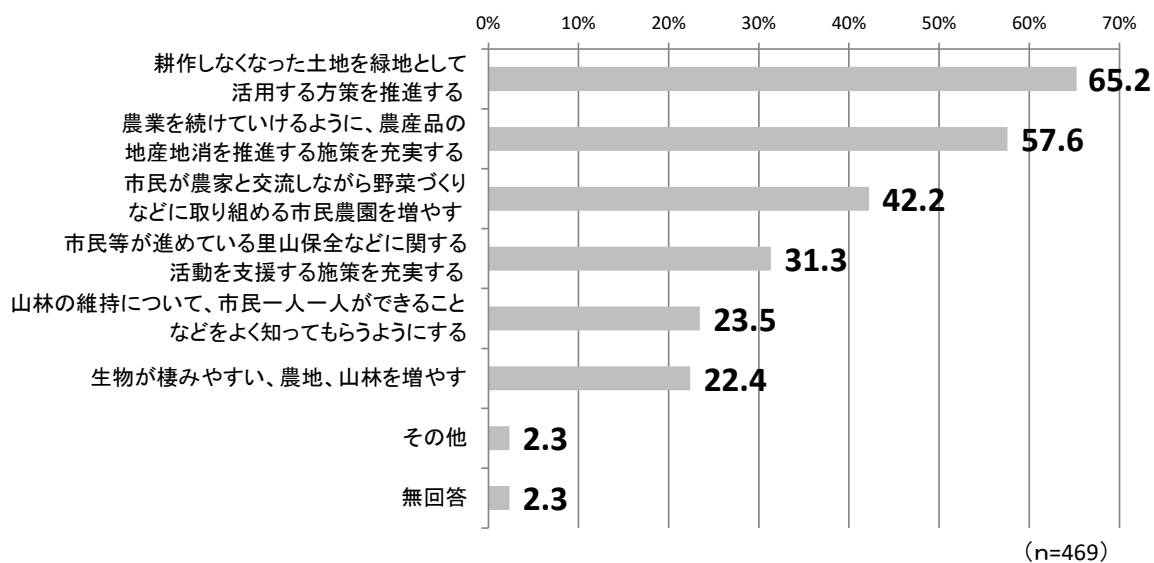
	市街地での商業施設や事業所等の新築に対し、適切な緑化の義務付け等により、みどりを増やす	商業施設や事業所等の緑化や生垣、花壇づくりを行う事業者に対して支援する	市街地内の商業施設や事業所等の屋上や壁面を緑化する事業者に対して支援する	市の歴史や環境にとって大切な社寺林を維持できるように、土地所有者を支援する	開発事業者等が社寺林等を宅地化する際、一定程度みどりを残すような制度等を設ける	その他	無回答
総数 (n=346)	43.4%	33.5%	16.2%	43.9%	39.0%	1.7%	6.4%
片浦地域 (n=2)	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=122)	46.7%	30.3%	17.2%	39.3%	45.9%	1.6%	4.9%
富水・桜井地域 (n=66)	47.0%	31.8%	9.1%	48.5%	33.3%	1.5%	6.1%
川東北部地域 (n=35)	54.3%	28.6%	14.3%	42.9%	31.4%	2.9%	8.6%
川東南部地域 (n=98)	37.8%	40.8%	21.4%	41.8%	35.7%	2.0%	7.1%
橘地域 (n=19)	26.3%	42.1%	10.5%	63.2%	36.8%	0.0%	5.3%

＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞

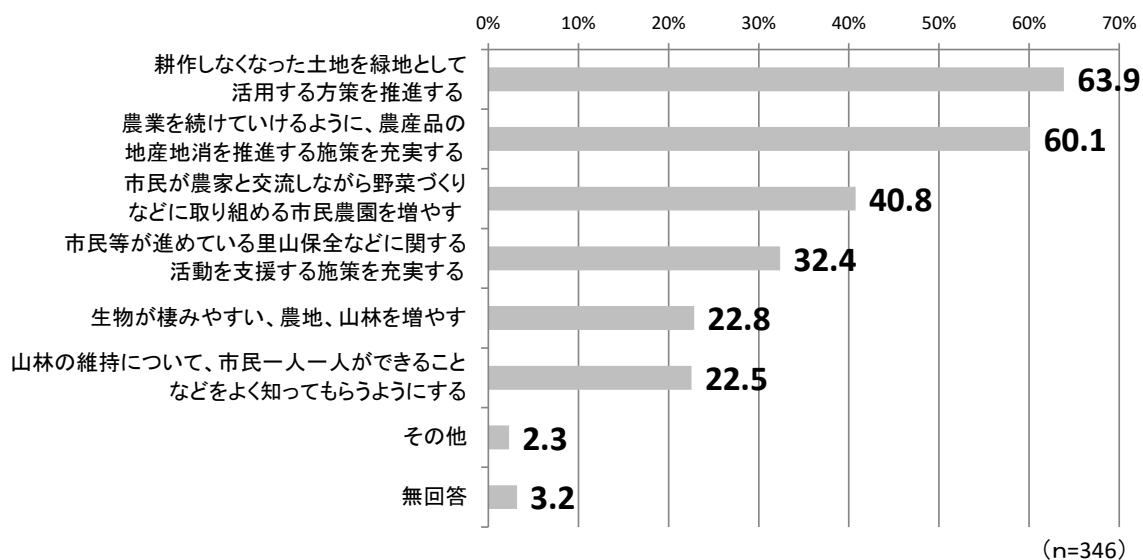
	市街地での商業施設や事業所等の新築に対し、適切な緑化の義務付け等により、みどりを増やす	商業施設や事業所等の緑化や生垣、花壇づくりを行う事業者に対して支援する	市街地内の商業施設や事業所等の屋上や壁面を緑化する事業者に対して支援する	市の歴史や環境にとって大切な社寺林を維持できるように、土地所有者を支援する	開発事業者等が社寺林等を宅地化する際、一定程度みどりを残すような制度等を設ける	その他	無回答
%							
総数 (n=123)	47.2%	39.0%	37.4%	34.1%	24.4%	1.6%	0.0%
片浦地域 (n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=59)	55.9%	35.6%	35.6%	30.5%	18.6%	1.7%	0.0%
富水・桜井地域 (n=29)	37.9%	44.8%	41.4%	31.0%	37.9%	0.0%	0.0%
川東北部地域 (n=11)	36.4%	27.3%	54.5%	45.5%	18.2%	9.1%	0.0%
川東南部地域 (n=21)	33.3%	52.4%	33.3%	47.6%	23.8%	0.0%	0.0%
橘地域 (n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

【F 農地や山林に関する施策】

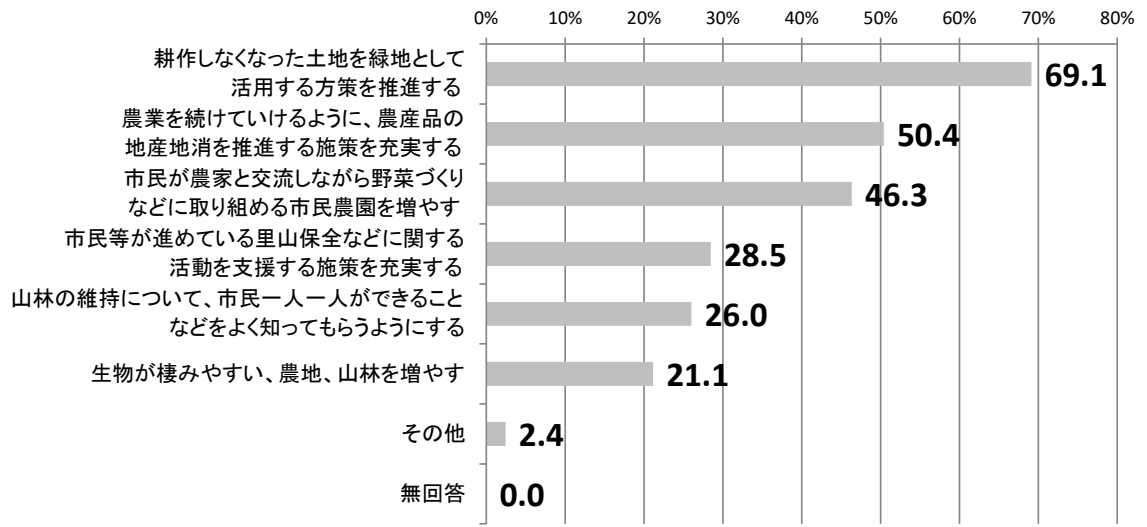
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞



<参考：WEB調査の回答結果分のみの集計>



(n=123)

地域別集計

<無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果>

	市民が農家と交流しながら野菜づくりなどに取り組める市民農園を増やす	耕作しなくなった土地を緑地として活用する方策を推進する	農業を続けていけるように、農産品の地産地消を推進する施策を充実する	市民等が進めている里山保全などに関する活動を支援する施策を充実する	生物が棲みやすい、農地、山林を増やす	山林の維持について、市民一人一人ができることなどをよく知ってもらうようにする	その他	無回答
総数 (n=469)	42.2%	65.2%	57.6%	31.3%	22.4%	23.5%	2.3%	2.3%
片浦地域 (n=3)	33.3%	33.3%	66.7%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=181)	42.5%	69.1%	51.9%	24.9%	20.4%	28.7%	2.2%	3.9%
富水・桜井地域 (n=95)	45.3%	65.3%	57.9%	31.6%	21.1%	17.9%	4.2%	2.1%
川東北部地域 (n=46)	43.5%	67.4%	60.9%	30.4%	21.7%	28.3%	2.2%	0.0%
川東南部地域 (n=119)	40.3%	62.2%	64.7%	37.8%	26.1%	19.3%	1.7%	0.8%
橘地域 (n=20)	45.0%	50.0%	55.0%	50.0%	25.0%	15.0%	0.0%	5.0%

<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>

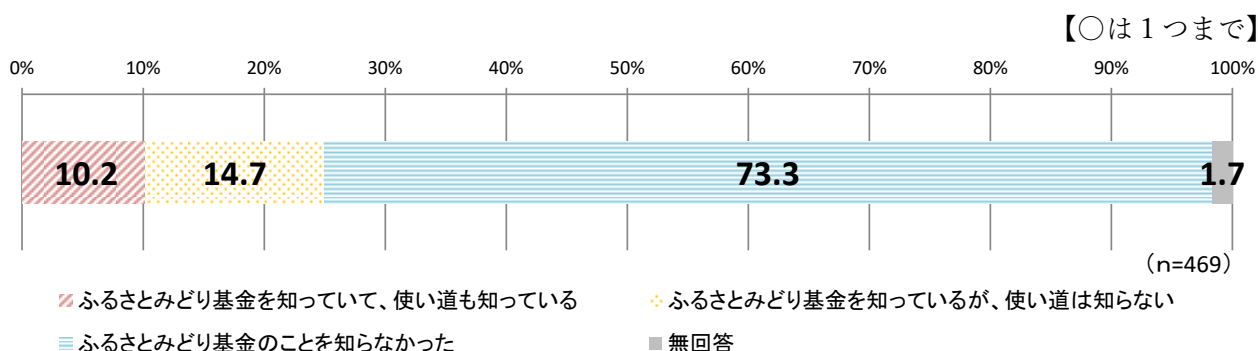
	市民が農家と交流しながら野菜づくりなどに取り組める市民農園を増やす	耕作しなくなった土地を緑地として活用する方策を推進する	農業を続けていけるように、農産品の地産地消を推進する施策を充実する	市民等が進めている里山保全などに関する活動を支援する施策を充実する	生物が棲みやすい、農地、山林を増やす	山林の維持について、市民一人一人ができることなどをよく知ってもらうようにする	その他	無回答
総数 (n=346)	40.8%	63.9%	60.1%	32.4%	22.8%	22.5%	2.3%	3.2%
片浦地域 (n=2)	50.0%	50.0%	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=122)	39.3%	63.9%	57.4%	27.0%	18.0%	30.3%	3.3%	5.7%
富水・桜井地域 (n=66)	43.9%	65.2%	53.0%	31.8%	22.7%	15.2%	4.5%	3.0%
川東北部地域 (n=35)	40.0%	74.3%	62.9%	31.4%	20.0%	22.9%	0.0%	0.0%
川東南部地域 (n=98)	41.8%	61.2%	68.4%	34.7%	28.6%	19.4%	1.0%	1.0%
橘地域 (n=19)	42.1%	52.6%	57.9%	52.6%	26.3%	10.5%	0.0%	5.3%

＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞

	市民が農家と交流しながら野菜づくりなどに取り組める市民農園を増やす	耕作しなくなった土地を緑地として活用する方策を推進する	農業を続けていけるように、農産品の地産地消を推進する施策を充実する	市民等が進めている里山保全などに関する活動を支援する施策を充実する	生物が棲みやすい、農地、山林を増やす	山林の維持について、市民一人一人ができることなどをよく知ってもらうようにする	その他	無回答
総数 (n=123)	46.3%	69.1%	50.4%	28.5%	21.1%	26.0%	2.4%	0.0%
片浦地域 (n=1)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=59)	49.2%	79.7%	40.7%	20.3%	25.4%	25.4%	0.0%	0.0%
富水・桜井地域 (n=29)	48.3%	65.5%	69.0%	31.0%	17.2%	24.1%	3.4%	0.0%
川東北部地域 (n=11)	54.5%	45.5%	54.5%	27.3%	27.3%	45.5%	9.1%	0.0%
川東南部地域 (n=21)	33.3%	66.7%	47.6%	52.4%	14.3%	19.0%	4.8%	0.0%
橘地域 (n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

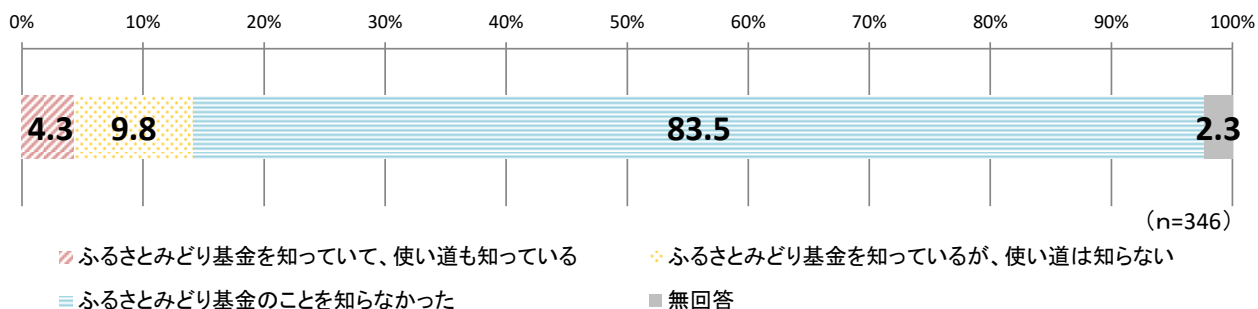
問18 「ふるさとみどり基金」(※1をご覧ください)をご存じですか。また、ふるさとみどり基金がどのように使われているか、ご存知ですか。

<無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果>

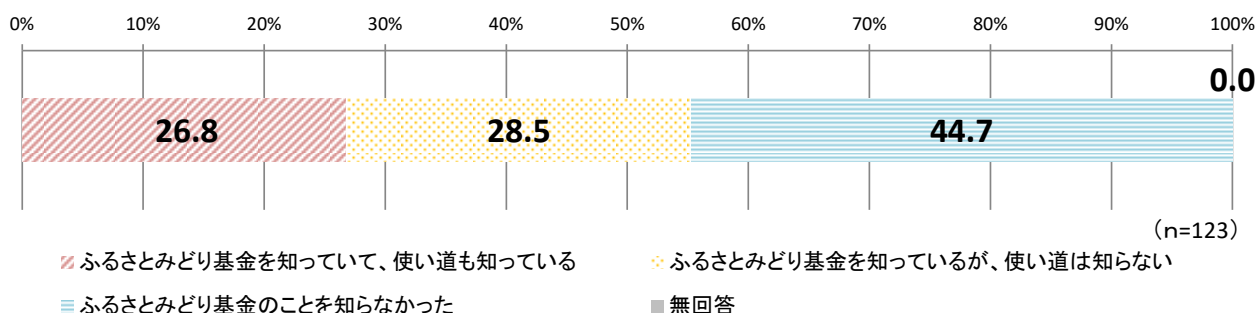


※1 ふるさとみどり基金…小田原市では、小田原の自然、歴史、文化などを保全するために募金をいただき、緑豊かな都市づくりに係る事業の経費に充てるための基金として「ふるさとみどり基金」を設けています。

<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>

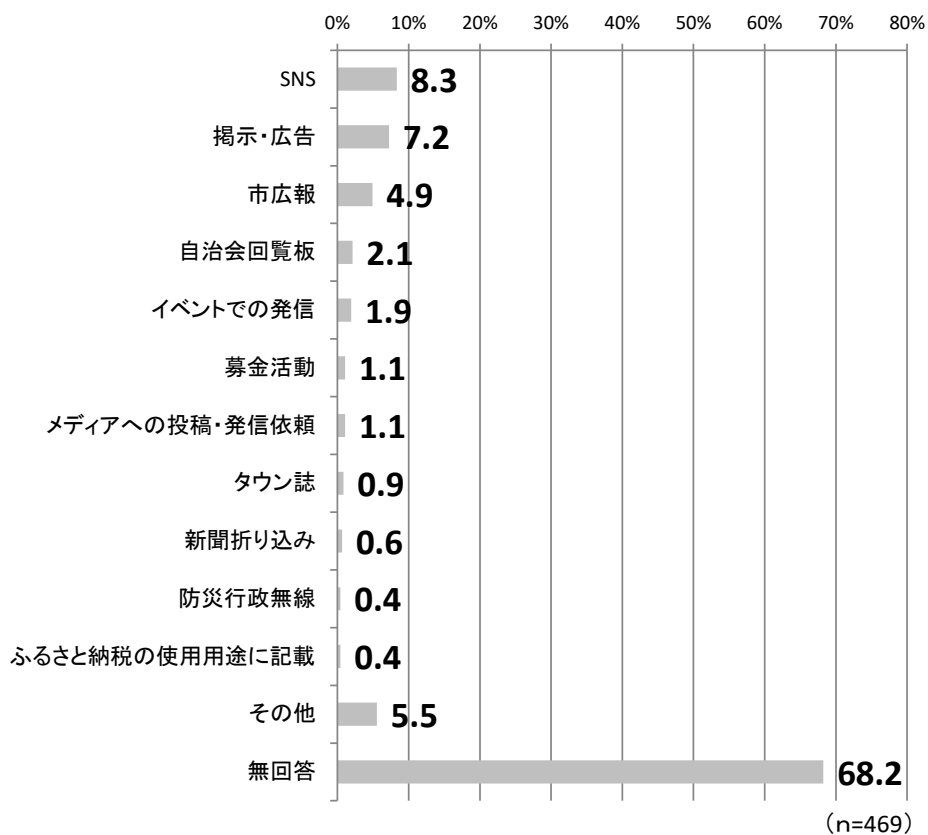


<参考：WEB調査の回答結果分のみの集計>

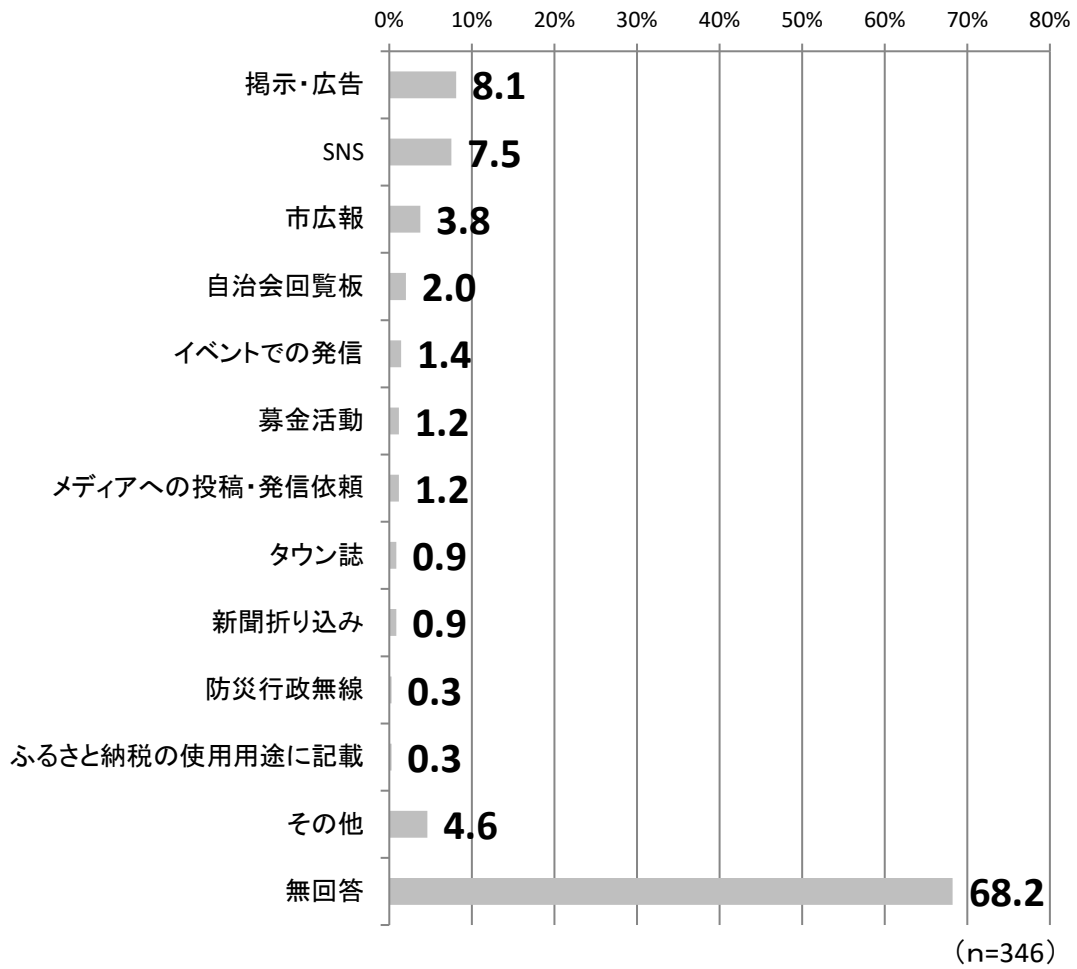


問19 「ふるさとみどり基金」は現在、市ホームページ、市広報でのPRを行っています。どのようなPR方法だと、あなたのもとへ伝わりやすいと思いますか。

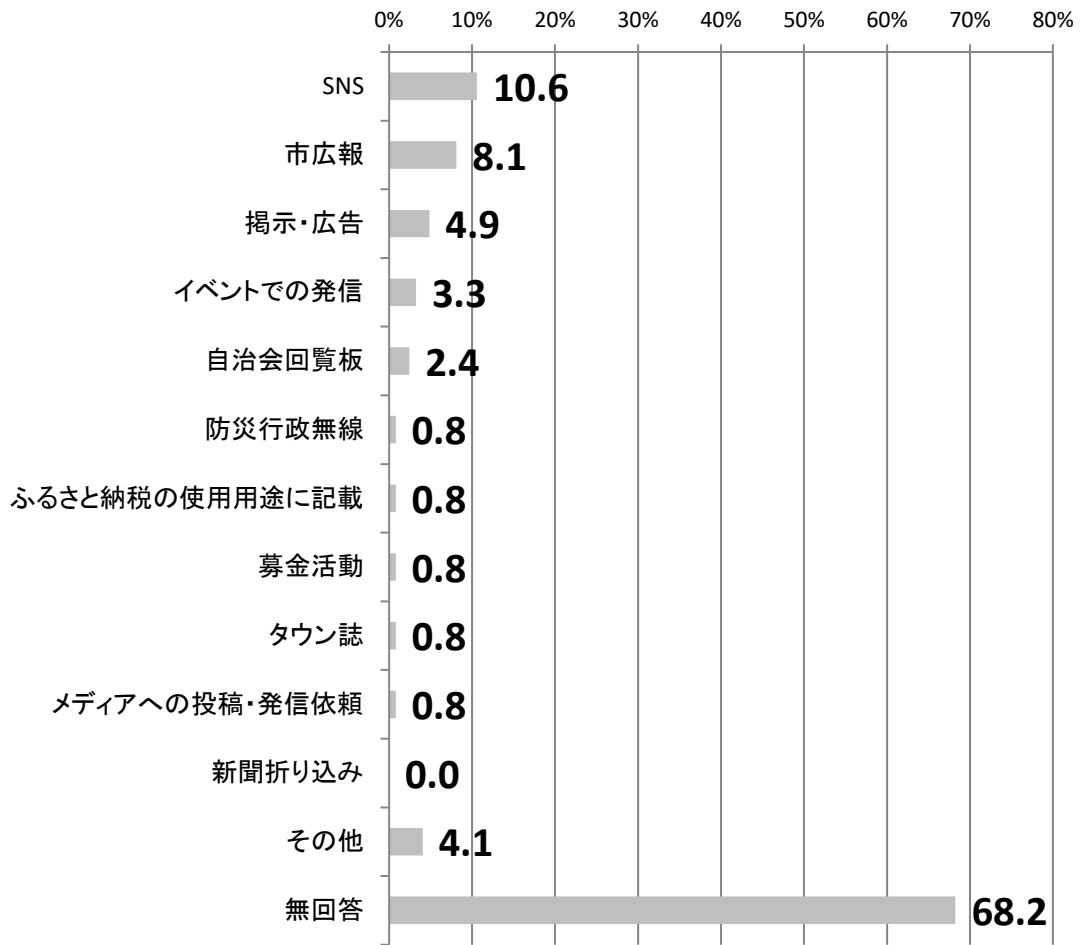
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



<参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計>



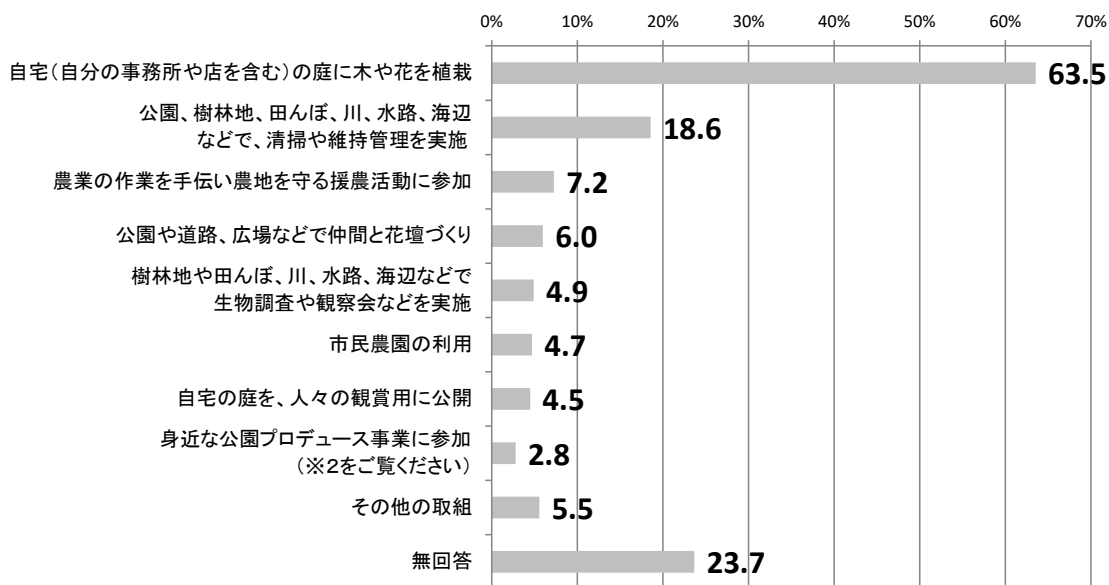
＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞



(n=123)

問20 あなたは“みどり”を守ったり増やしたりなどの取組を行っていますか。

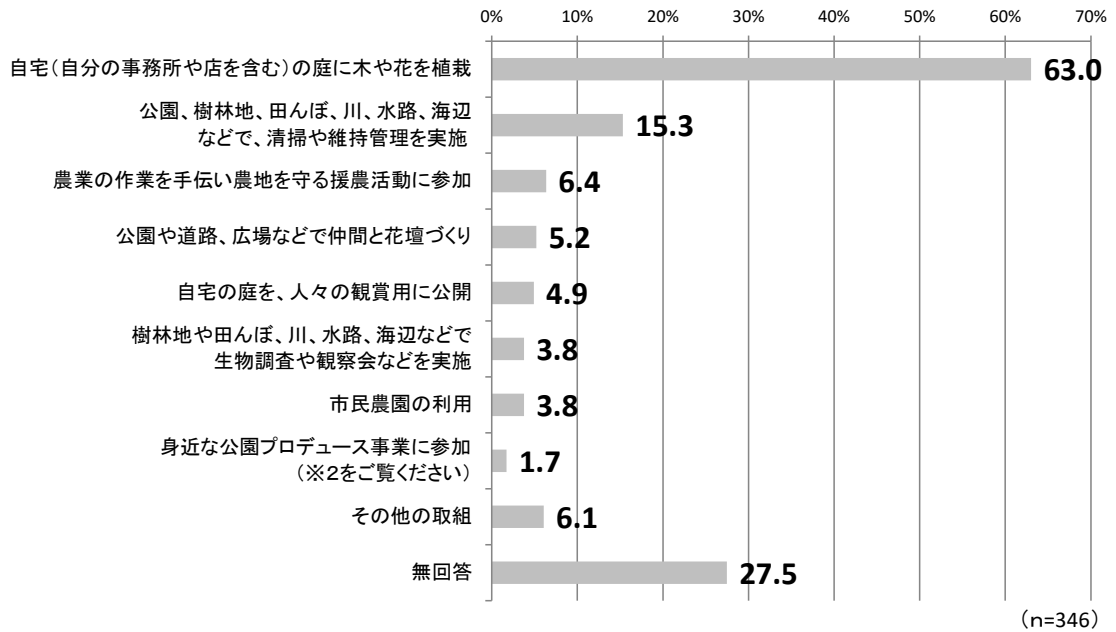
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



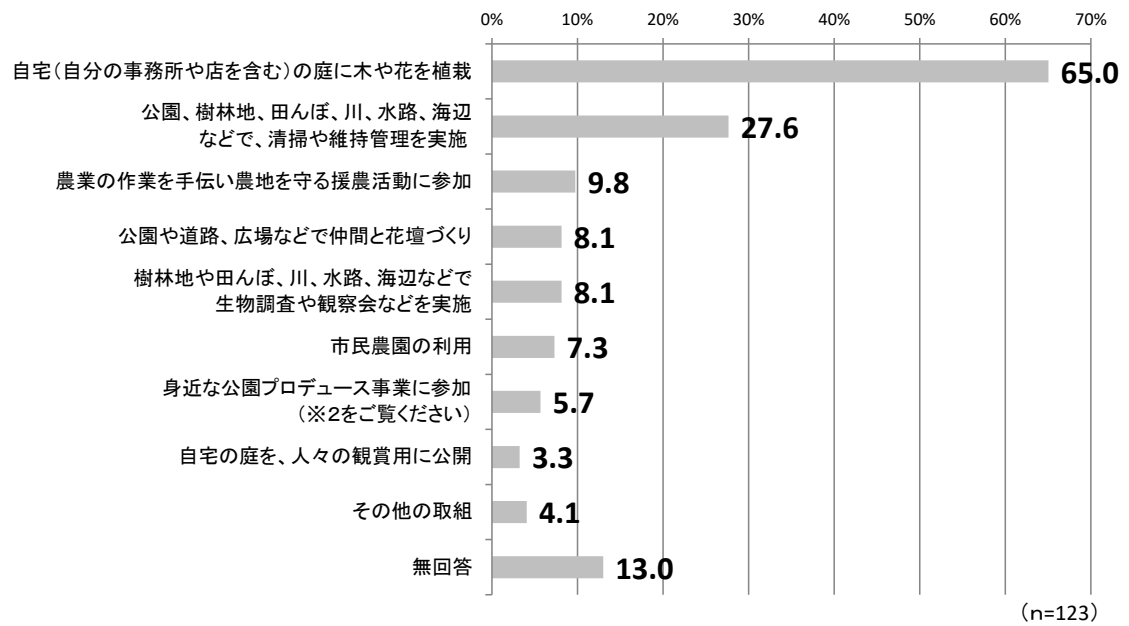
(n=469)

※2 身近な公園プロデュース事業…「あの公園のこの場所に花があればいいのに」とお考えがあれば、実際にそこに皆さんの手で花を植えていただきます。皆さんの考えや意思で新たなものをつくって(プロデュースして)地域密着型の愛着のある公園への導いていく事業です。

＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞

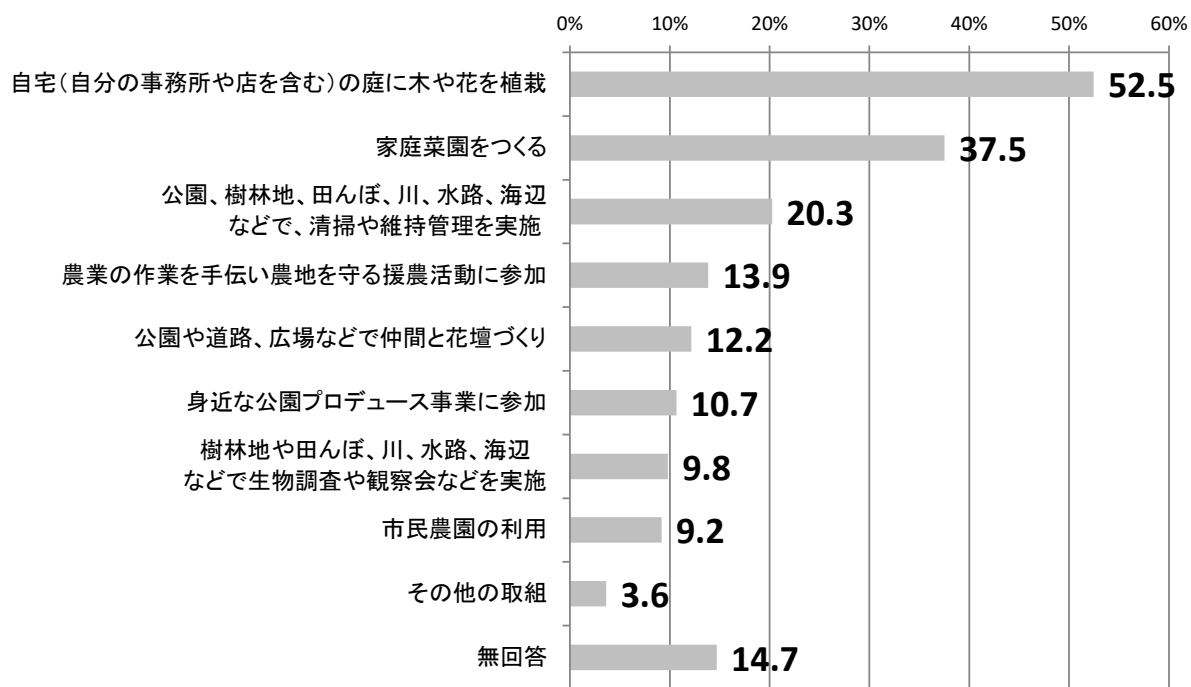


＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞



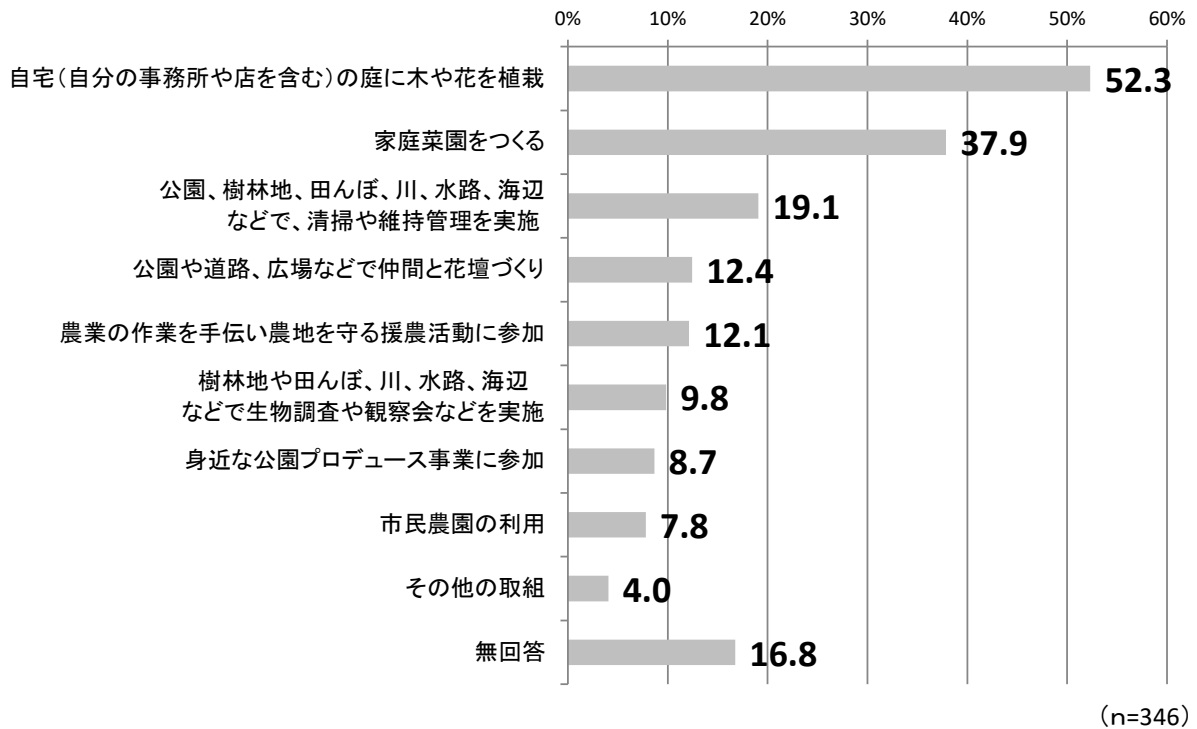
問2 1 あなたが“みどり”を守ったり増やしたりなどの取組を実践したいと思う活動はありますか。

<無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果>

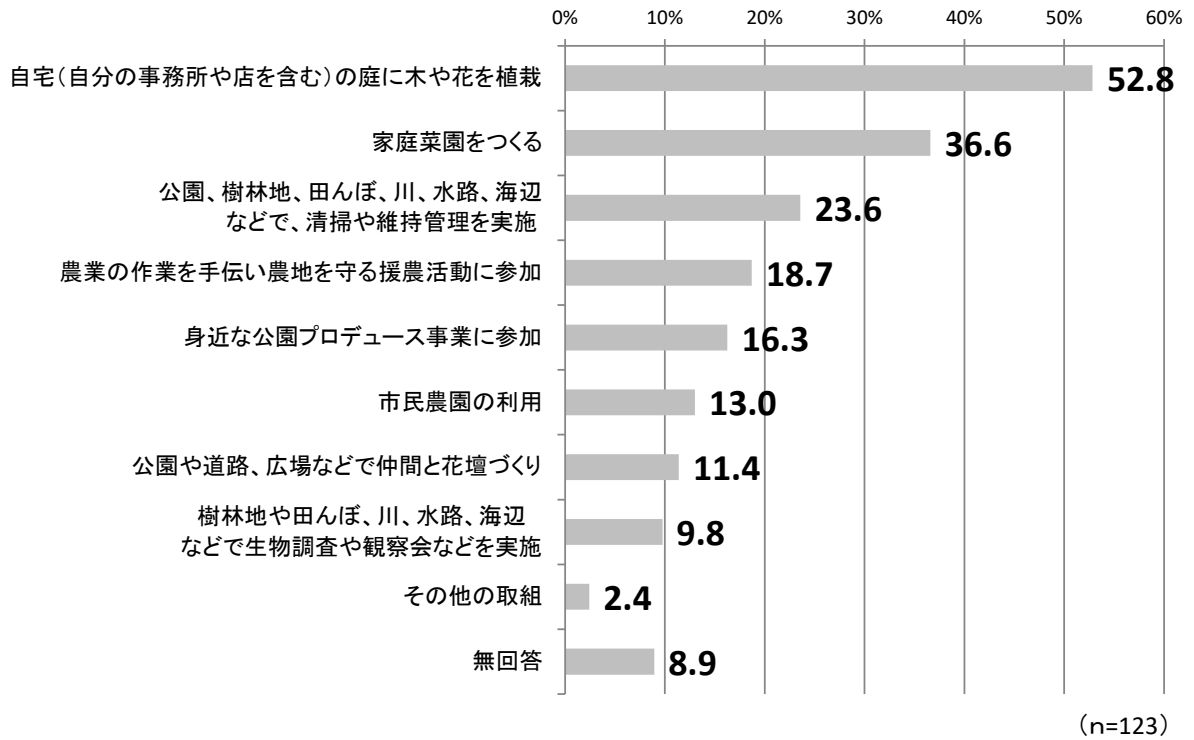


(n=469)

＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞

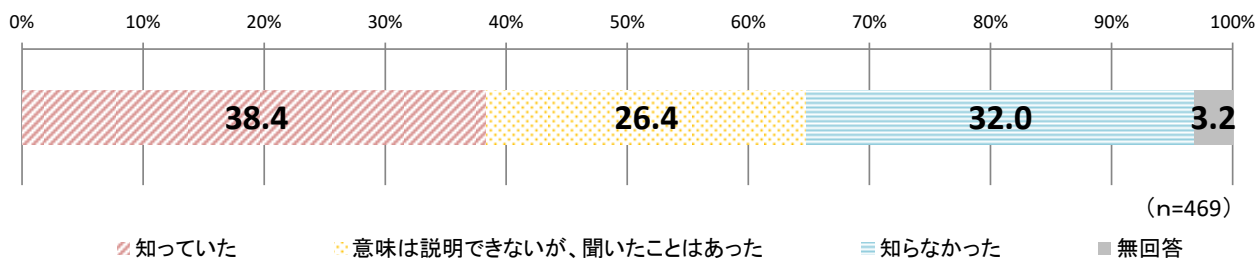


＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞



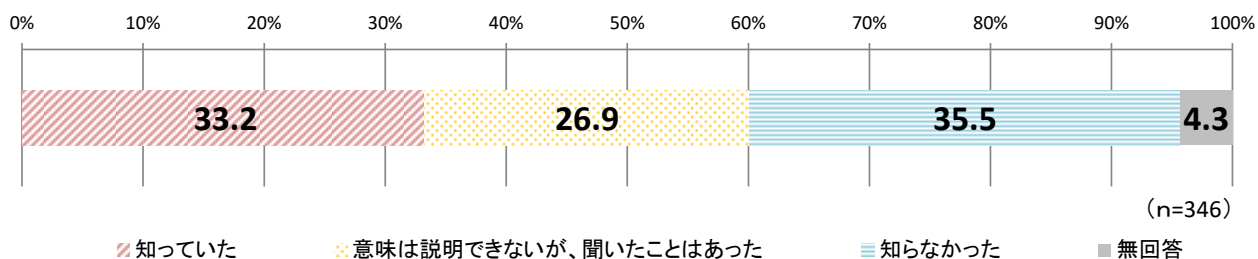
問 2 2 「生物多様性」(※3をご覧ください) という言葉をご存知ですか。

＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞

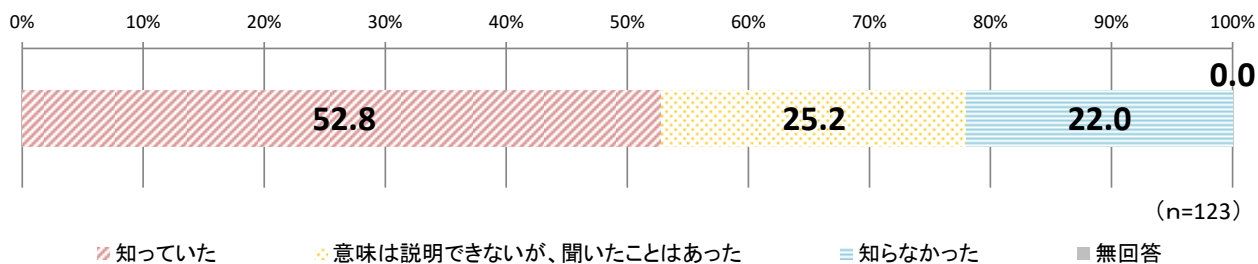


※3 生物多様性…地球上には、約 3000 万種の生きものが存在していると言われていますが、全ての生きものには違いがあります。様々な生きものが、多様な生息環境で自分たちの生きる場所を見つけ、互いに違いを活かしながら繋がり、調和していることを「生物多様性」と言います。

＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞

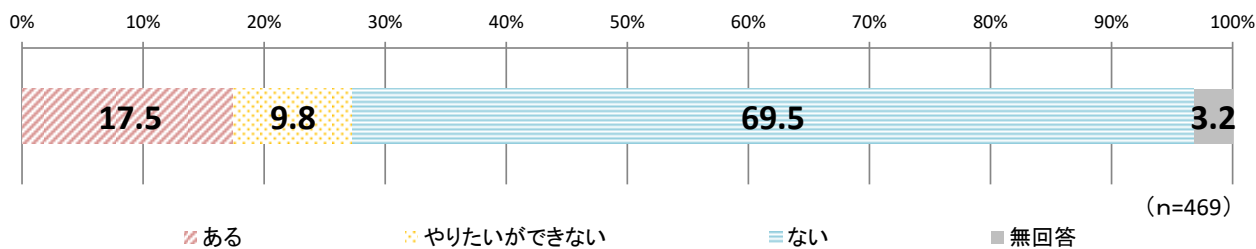


＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞

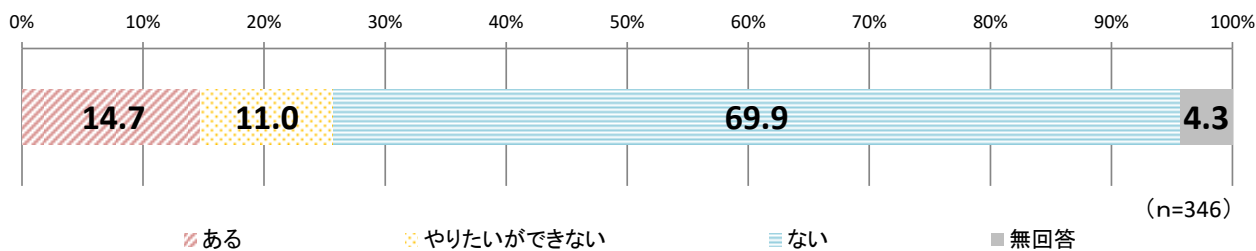


問23 地域の緑や生物の活動（緑化講習会や自然観察会、ボランティア活動など）に参加したことはありますか。

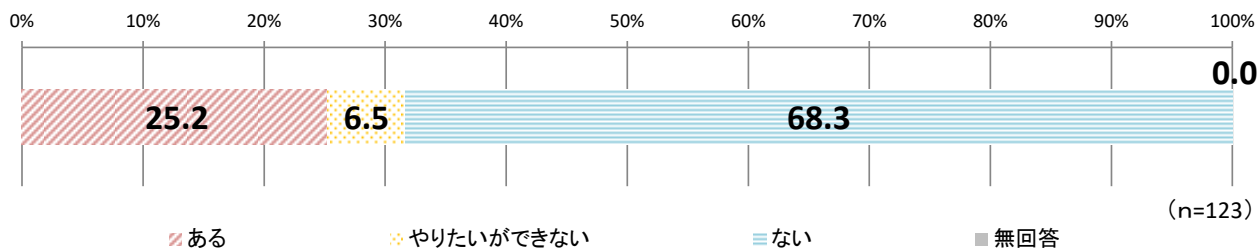
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞

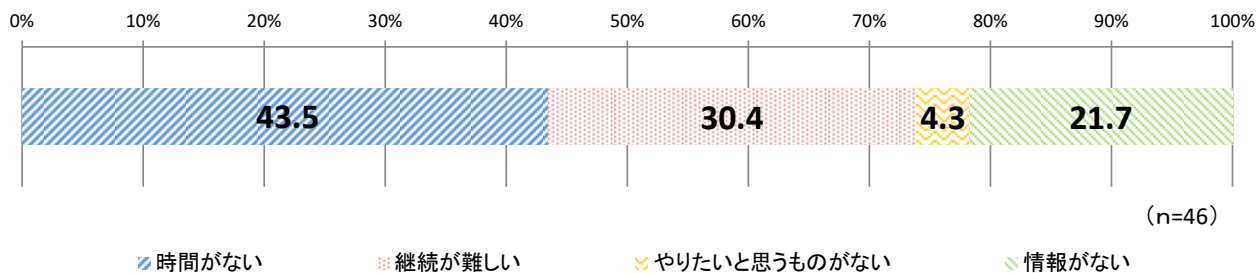


＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞

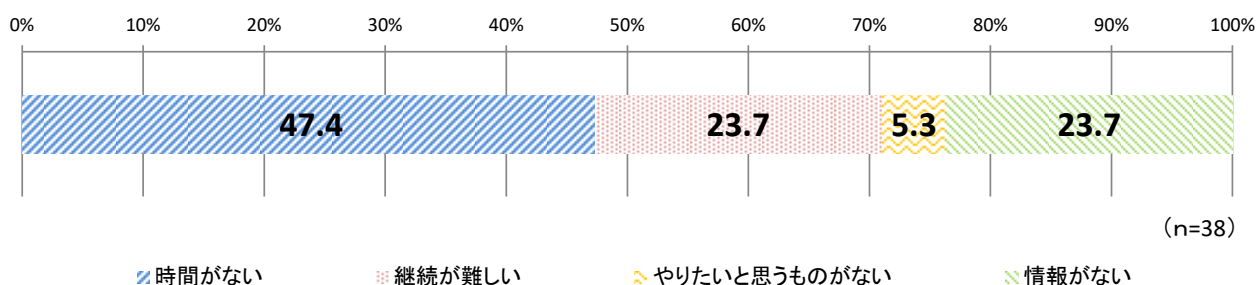


問24 前問・問23で「②やりたいができない」を選んだ方へ。それはなぜですか。

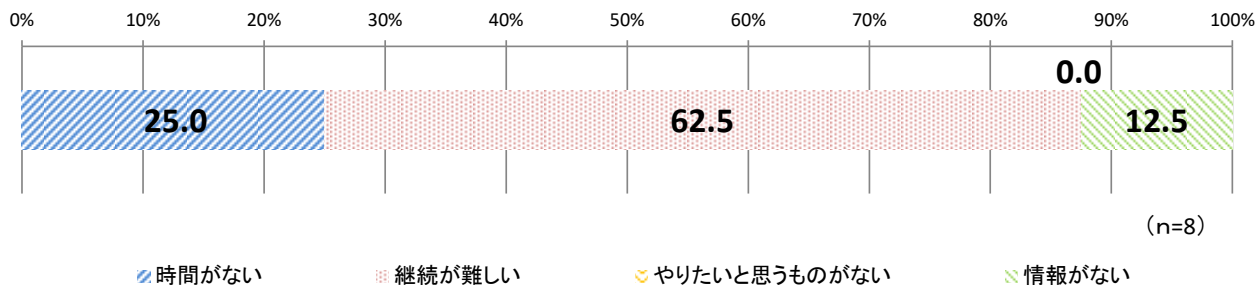
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞



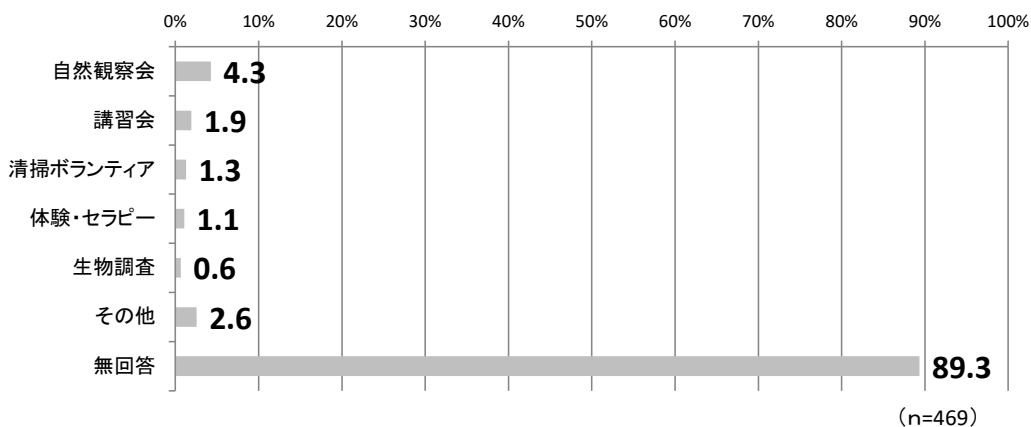
＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞



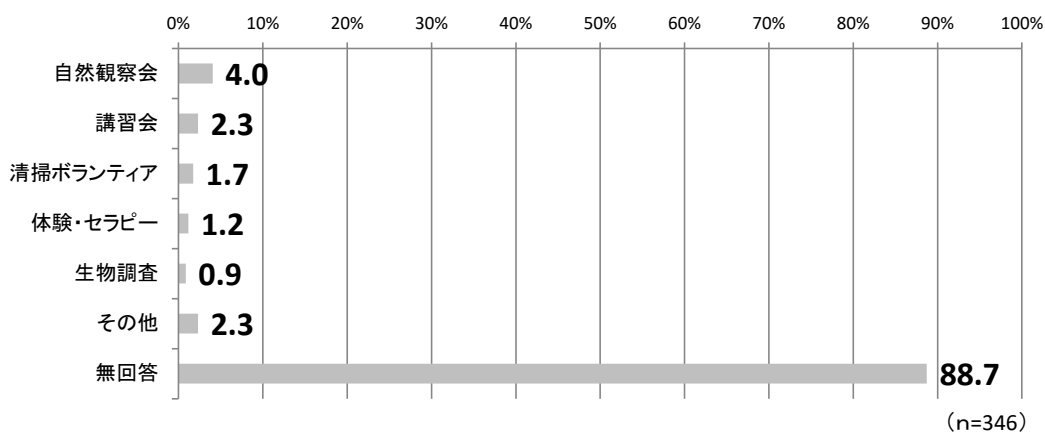
問25 あなたが参加したい、生物多様性に関する地域の緑や生物の活動（緑化講習会や自然観察会、ボランティア活動など）

※自由回答の内容を類型化して集計

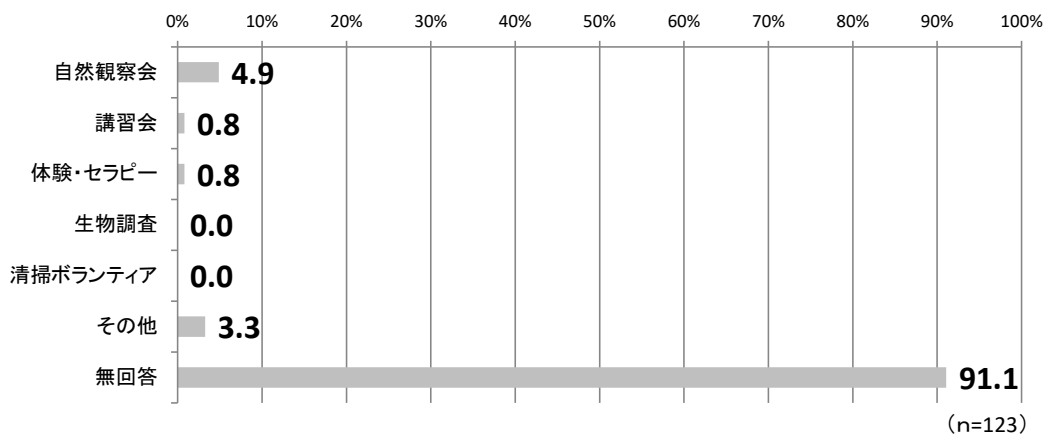
＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞

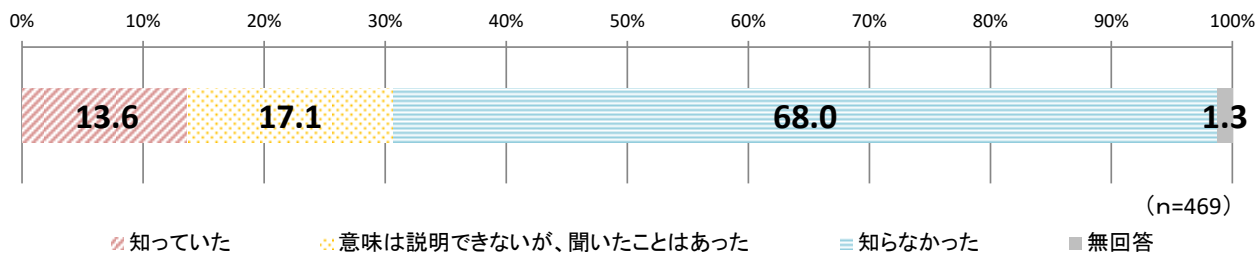


＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞



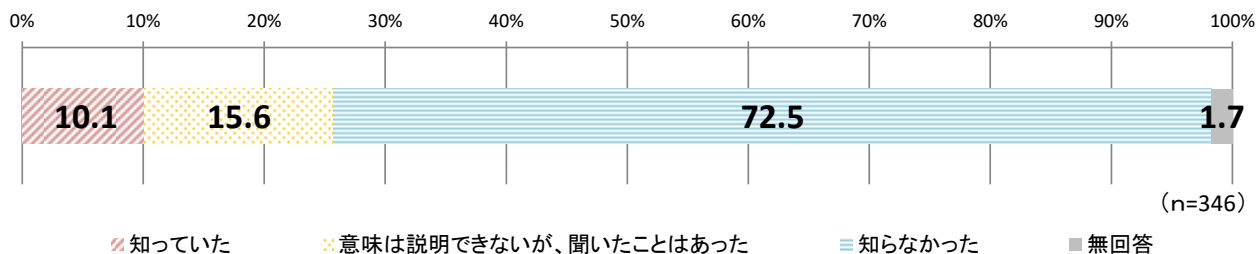
問26 「グリーンインフラ」(※4をご覧ください)という言葉をご存知ですか。

＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞

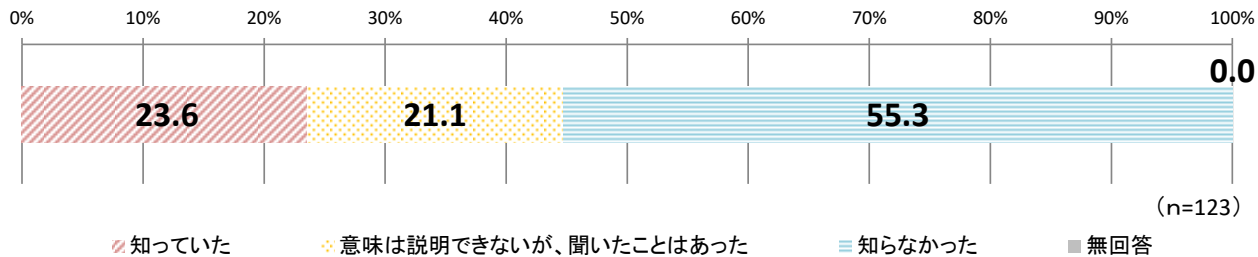


※4 グリーンインフラ…自然環境が有する機能(生物の生息・生育の場の提供、良好な景観形成、気温上昇の抑制等)を社会における様々な課題解決に活用しようとする考え方のことです。

＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞

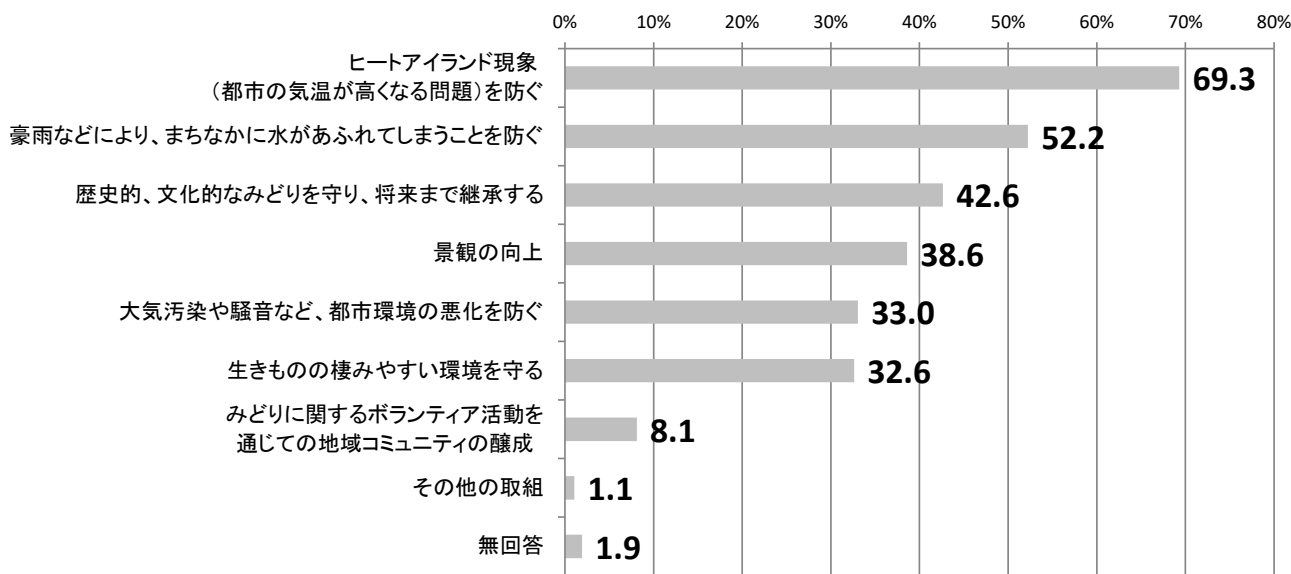


＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞



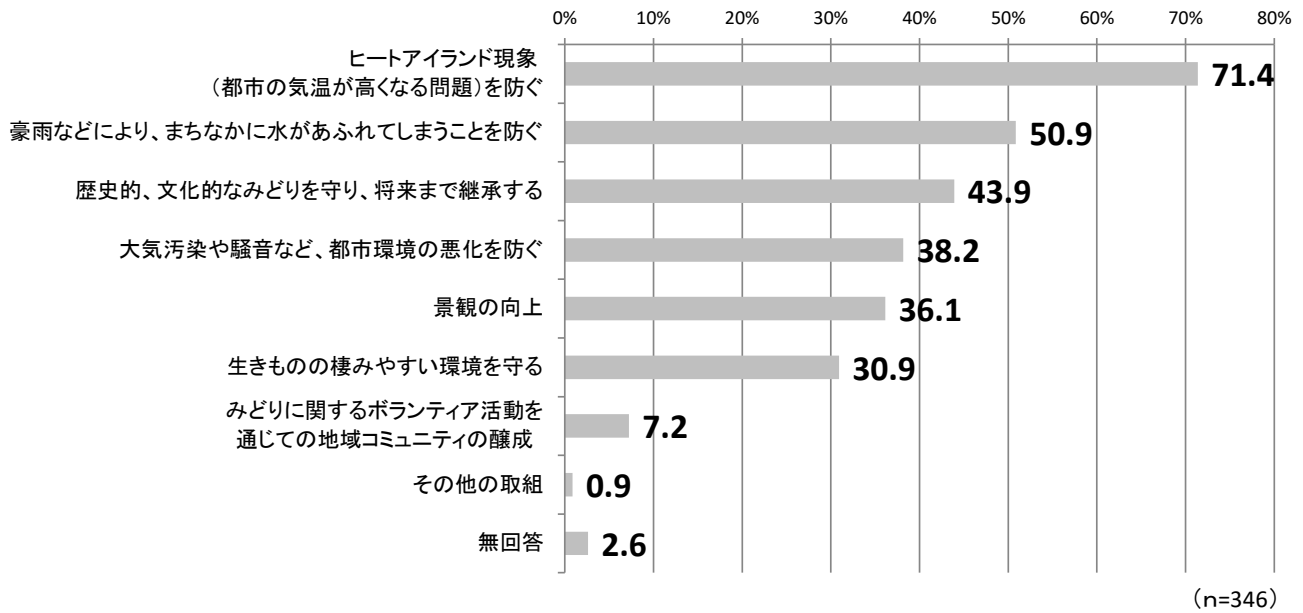
問27 小田原市において、みどりを活用して、どの課題を解決していくことが特に重要だと思いますか。

＜無作為抽出調査とWEB調査の合算集計結果＞



(n=469)

＜参考：無作為抽出調査の回答結果分のみの集計＞



＜参考：WEB調査の回答結果分のみの集計＞

